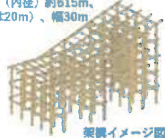




リング2F：スカイウォーク



架橋イメージ図



9



最新の模型公開



フリスルー映画

- ・フルVer : <https://youtu.be/Wq7ravNwEyo>
- ・30分Ver (ダイジェスト版) : <https://youtu.be/O9ftNKtlw7I>



408 12 1972 10



1

- 大阪・関西万博の3つのサブテーマを通じて、テーマの真実を問う。
- 世界各国の公式参加者（参加国や国際機関）は、それぞれの立場からSDGs達成に向けた優れた取り組みを持ち寄り、会場全体でSDGsが達成されたい社会の姿を描く。

[illegible]

150の国及び25の国際機関の参加を自指す

17

- 企業・団体等とはともにテーマの発明をめざすパートナー。大阪・関西万博では、これまでの万博よりも幅広い、多様な参加形態を考慮。

1 パビリオン出展	2 テーマ事業協賛	3 未来社会ショーケース事業出展	4 観客参加	5 チームウィーク
	資金・施設 物品・役割提供	事業出展 資金・施設・物品・ 役割提供	資金・施設・物品・ 役割提供	資金・施設提供
6 会場運営参加 運営参画	7 賞賛参加	8 万博応援参加	9 TEAM EXPO 2025 参加	
施設・物品・ 役割提供	宮城施設出店 ライセンスビジネス	広聴・プロモーション 寄付	共創チャレンジ 活動パートナー	

13

(五十音順)

- ・飯田グループホールディングス株式会社
- ・一般社団法人大野倉産産業協会
- ・住友EXPO2025推進委員会
- ・特定非営利活動法人セー・ジャパン
- ・玉山デジタルテック株式会社
- ・電気車研究会
- ・一般社団法人日本ガス協会
- ・日本電気電話株式会社
- ・株式会社J/CDダイナムホールディングス
- ・株式会社J/ナグループ
- ・パソナグループホールディングス株式会社
- ・三菱大・関西万博総合委員会
- ・西日本興業ホールディングス株式会社



16

テーマ事業名称	シグネチャープロジェクト（いのちの輝きプロジェクト）
テーマ事業の構成	「いのちの輝き」を語り、運め、未来に繋ぐことを象徴するパビリオンとイベントで構成する



15

 2009年・岡本 義典 いのちの船がし 	 2009年・岡本 義典 いのちの船がし 	 2009年・サ・中島 智子 Co-being Editor Co-being 	 2009年・サ・石橋 徹 LVO5の未来 	
 2009年・小川 康彦 EARTH MART 	 2009年・小川 康彦 EARTH MART 	 2009年・サ・中島 智子 いのちの遊び場 クラウダ 	 2009年・サ・中島 智子 いのちの遊び場 クラウダ 	
 2009年・小川 康彦 EARTH MART 	 2009年・小川 康彦 EARTH MART 	 2009年・サ・中島 智子 いのちの遊び場 クラウダ 	 2009年・サ・中島 智子 いのちの遊び場 クラウダ 	
 2009年・小川 康彦 EARTH MART 	 2009年・小川 康彦 EARTH MART 	 2009年・サ・中島 智子 いのちの遊び場 クラウダ 	 2009年・サ・中島 智子 いのちの遊び場 クラウダ 	

大阪・関西万博テーマ事業「いのちの輝きプロジェクト」基本計画を2022年4月18日に発表

16

「テーマウィーク」の概要

テーマウィークとは

世界が半世紀にわたる歴史の中で最も重要な出来事の一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

ドバイ万国博覧会の概要

ドバイ万国博覧会は、2020年10月1日から2021年4月10日まで、ドバイのドバイ・エクスポ・センターで開催される。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

プログラムの概要

プログラムの概要は、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

プログラムの種類

プログラムの種類は、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

テーマ構成

テーマ構成

テーマ構成は、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

テーマの種類

テーマの種類は、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

未来社会ショーケース事業の全体フレーム

未来社会ショーケース事業

未来社会ショーケース事業は、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

スマートモビリティ

スマートモビリティは、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

デジタル

デジタルは、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

バーチャル

バーチャルは、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

「TEAM EXPO 2025」プログラムへの参加

「TEAM EXPO 2025」プログラムへの参加

「TEAM EXPO 2025」プログラムへの参加は、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

参加の種類

参加の種類は、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

「TEAM EXPO 2025」プログラム ～具体的な活動例～

「TEAM EXPO 2025」プログラム ～具体的な活動例～

「TEAM EXPO 2025」プログラムは、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

活動の種類

活動の種類は、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

公式キャラクター ミヤクミヤク (MYAKU-MYAKU)

公式キャラクター ミヤクミヤク (MYAKU-MYAKU)

ミヤクミヤクは、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

キャラクターの概要

キャラクターの概要は、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

オフィシャルテーマソング

オフィシャルテーマソング

オフィシャルテーマソングは、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

ソングの種類

ソングの種類は、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

アンバサダー・スペシャルサポーター紹介

アンバサダー・スペシャルサポーター紹介

アンバサダー・スペシャルサポーターは、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

アンバサダーの種類

アンバサダーの種類は、以下の通りである。このイベントは、世界最大のイベントの一つであり、同時に世界最大のイベントの一つである。

(参考) バビリオンのイメージ

テーマ館や民間バビリオン等！

<テーマ館(備前館)>



<民間バビリオン (Panasonic)>



タイプA：参加国が建物の建設から展示まで一貫して行うタイプ

<ベルギー館>



<イタリア館>



(参考) 躯体をシンプルにした例：

<ドバイ万国日本館>



タイプX：協会が建設する基本構造に内装や外装等は自国で行う建築方式(タイプAの一類型)

躯体を協会が建設することにより、参加国が外装や内部の展示にリソースを集中して取り組むことができる。躯体をシンプルにして外装に注力する本手法は、過去にもドバイ万博の日本館や愛知万博の米田館でも使われた方式であり、評価されているバビリオンにも採用。

2

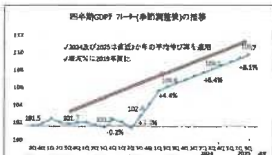
資料一.5

【参考】資金計画（運営費）に関する件

○人件費に係る参考指標



○サービスに係る参考指標



○設備費

年度	設備費	設備費/総経費
2019~2021	3.8%	-0.2%
2019~2022	7.6%	1.1%
2019~2023	12.7%	4.4%
2019~2024	16.8%	6.4%
2019~2025	26.2%	8.1%

13

【参考】資金計画（運営費）に関する件

3-1. 運営費：支出予算①人件費等の上昇によるもの +220億円

- ①人件費等の上昇によるもの +220億円
- 2023年12月時点の年次執行計画通りに事業執行を行い、人件費等上昇が継続した場合を想定しシミュレーションを実施。
- 人件費等影響額予測額は、121億円
- 当初計画の200億円を事業完了を目指す人件費等上昇の影響により121億円の事業計画が執行できない状況となる。

項目	2023年12月時点	2024年12月時点	2025年12月時点
人件費等	121	121	121
その他	79	79	79
合計	200	200	200

- ②人件費等の上昇によるもの +26億円
- (1)で押し出された未執行の事業についても、万博事業において必要不可欠な事業であることから執行することを想定。
- 未執行分について、2024年度に40%・2025年度に60%を執行することを想定し、人件費等影響額を算出。
- 未執行分の人件費等影響額は26億円発生。

項目	2023年12月時点	2024年12月時点	2025年12月時点
人件費等	26	26	26
その他	73	73	73
合計	99	99	99

①121億円+②26億円+③73億円 = 合計220億円 14

【参考】資金計画（運営費）に関する件

3-2. 運営費：支出予算②環境変化・計画変更によるもの +131億円

項目	環境変化への対応経費	その他経費
環境変化への対応経費	+95億円	+36億円
国内開催費（建設・設備）	+41億円	+31億円
開催費用のシステム開発の経費（ICT人材の確保）	+54億円	+5億円
駅シャトルバス運行対策経費（施設管理費）	+41億円	
一歩踏み込み経費（会場管理費）	+25億円	
事業内容・会場の見直し（会場管理費）	+16億円	

15

【参考】資金計画（運営費）に関する件

3-3. 運営費：支出予算③ 駅シャトルバス運行対策について

1/2

●2025年大阪・関西万博における交通アクセス計画

- 会場の立地、入場予定者数、入場料金、交通アクセスは、相互に関連するものであり、セットで検討することが必要。
- 学識経験者、大阪府、交通事業者等で構成される「2025年日本国際博覧会来場者輸送協議会」において、所与の条件を踏まえ、1日20万人を超える来場者を輸送するための交通アクセス計画を策定。
- 具体的には、鉄道は大阪メトロ中央線による直接アクセス。バスについては、大阪市内などの主要駅10か所からの駅シャトルバス、舞洲等からのパークアンドライドシャトルバス、団体バス等により、輸送を分担することを想定。
- この中で、公共交通機関の主力を担うのは、大量輸送が可能で予約なしで乗車できる大阪メトロ中央線と桜島がシャトルバス（JR桜島線と連絡）の2ルート。
- 桜島駅シャトルバスは、大阪メトロ中央線のリダンダンとして機能。

16

【参考】資金計画（運営費）に関する件

3-3. 運営費：支出予算③ 駅シャトルバス運行対策について

2/2

●万博輸送における公共交通機関の主要ルート

- 大阪メトロ中央線は、最大時で、2.2万人の来場者輸送を計画（混雑率120%）
- 桜島駅シャトルバスは、最大時で、0.4万人の来場者輸送を計画
- 仮に桜島駅シャトルバスがないと、大阪メトロ中央線だけでは輸送量が大幅に不足



17

【参考】資金計画（運営費）に関する件

4-1. 運営費：収入予算について +351億円

- 入場券売上については、想定来場者数2820万人の80%（2256万人）を前提に、適切な資金計画策定のために算出 +267億円
- ロイヤリティ等収入については、飲食・物販店舗の充実、ライセンス商品の販売促進で +49億円
- その他については、会場内の施設・設備の利用料などを見込み +36億円

項目	19年12月 81億1,000万円 （基本計画）	23年12月	増減 (19.12比)	主な増減事由
入場券売上	702	969	267	入場券の売上
その他	62	110	48	飲食・物販ロイヤリティ、ライセンス商品
その他	45	81	36	施設利用料、公営競技等収入
合計 (自主財源)	809	1,160	351	

18

【参考】資金計画（運営費）に関する件

4-2. 運営費：収入予算① 入場券の販売目標について

1/2

●入場券販売目標

- 関西広域エリアの人口、インバウンドの増加から、大阪・関西万博では想定来場者数2820万人を設定（通期バス・夏バスの複数来場を勘案し、2300万枚のチケット販売を想定）
- 愛知万博と同様、前売りで6割となる1400万枚の販売を目指す。うち700万枚を経済界での購入を期待。
- 時代の変化により、旅行会社等による委託販売の減少、Web販売の増加を想定。

販売チャネル	販売枚数	販売割合
前売販売	1,400万枚 (50%)	
会期中販売	900万枚 (40%)	
企業等直販	700万枚の期待	
旅行会社等委託販売	557万枚	
公式Web販売	475万枚	
会期中販売	900万枚 (40%)	
旅行会社等委託販売	299万枚	
公式Web販売	299万枚	

19

【参考】資金計画（運営費）に関する件

4-2. 運営費：収入予算① 入場券の販売目標について

2/2

●入場券販売の基本的な考え方

- チケット販売のチャネルは大きく分けて、①Webによる個人等への販売、②旅行会社等を通じての販売（旅行商品など）、③企業等への直接販売、の3つ。
- 前売り販売を開始500日前の2023年11月30日からスタートしたのは、日本全体で大阪・関西万博の推進を促すことに加えて、企業などが計画的に購入を予定すること、学生の修学旅行などかなり早期から訪問地を決めることを考慮したものの。
- 今後パビリオンや催事内容などが具体化するにしたがってチケット販売は度々上り下りして伸びていくと想定される。
- 開幕半年前から来場予約（必須）やパビリオン予約がスタートしてその頃まではパビリオン内容なども明示していくことになるため、販売時期は、①前売り第1期（2023年11月30日～2024年9月）、②前売り第2期（2024年10月～2025年4月12日）、③会期中（2025年4月13日～10月13日）、の3フェーズに分かれる。
- 前売り第1期は、経済界において各企業が購入される分が主体となり、前売り第2期においては旅行会社等を通じての販売やWeb販売が主体となる

20

【参考】資金計画（運営費）に関する件

4-3. 運営費：収入予算② その他収入について

(単位：億円)

項目	金額	備考
ロイヤリティ収入	80	物流・飲食のロイヤリティ収入
ライセンス事業収入	30	ロゴ・キャラクター等のライセンス事業収入
供給施設施設収入（光熱水費）	31	パビリオン等からの光熱水費収入
民間パビリオン敷地使用料	8	国内参加者からの賃料収入
物流事業収入	6	協会が行う倉庫・配送業務による収入
催事施設利用料	3	ホール、メッセ特等施設の使用料収入
公式参加者建物使用料	5	海外参加国からの賃料収入
補助金、一般寄附金	28	使途を指定しない市附金、公益競技等補助金など
合計	191	

21

【参考】資金計画（運営費）に関する件

5-1. 協賛事業について

● 2024年度に現在の協賛契約の計画は827億円（うち契約済・締結手続中が767億円）。積極的に努力の結果、大変多くの現物協賛、資金協賛をいたしており、様々な企業・団体の参加によって万博の魅力向上と経費抑制が図られている。

(単位：億円)

協賛区分	過去			現状			合計
	2022年度	2023年度計画	計	2022年度	2023年度計画	計	
東京社会GC・TW・テーマ事業	155	121	276	153	83	236	512
高宮参加・協賛等	0	121	121	0	104	104	225
広報プロモーション	0	26	26	7	24	31	57
会場案内	0	0	0	1	32	33	33
計	155	268	423	161	243	404	827

※東京社会GC＝東京社会ショールーム、TW＝テーマパーク

22

【参考】資金計画（運営費）に関する件

5-2. 協会の協賛契約獲得努力による節減（運営費で執行予定→協賛事業）

● 運営参加協賛：万博の運営に必要な施設や物品、サービス ▲176億円

資金協賛 ▲75.0億円	新管理システムや事務機器（現金機ほか） ▲1.7億円
会場運営システム（交通、予約、クラウドストレージ、ポータルサイト運営ほか） ▲70.5億円	英語ロボット ▲0.9億円
会場施設設備（セキュリティ対策・防災ほか） ▲14.4億円	オフィス・会議室、イベント会場等の増設 ▲0.5億円
会場運営商品・消耗品 ▲7.2億円	食糧品（会場・イベント用） ▲0.1億円
税務関係（業務センターほか） ▲5.7億円	

● 広報プロモーション：全国的な広報・プロモーションに関するメディア、コンテンツ等 ▲51.9億円

ポスター・特・サイン・特等の提供 ▲18.6億円	共設事業・メモリアルイベント ▲5.0億円
資金協賛 ▲17.1億円	広報メディア・公式記録ほか ▲0.2億円
車体・機体のラッピング広告 ▲10.7億円	

23

【参考】資金計画（運営費）に関する件

運営参加協賛事例（IPM）



広報プロモーション協賛事例（ラッピング広告）



24

第3号議案
借入上限額設定に関する件

25

第4号議案
借入契約に関する件

26

第5号議案
海外パビリオン（タイプX）に関する件

27

海外パビリオン（タイプX）に関する件

【諮問事項】

2024年2月に建設工事請負契約を締結するため、
公式参加国からの賃料回収前に立替・与信行為が
生じること

28

海外ハビリオンについて（参考資料）

◇海外バビリオン（タイプAおよびX）の現状と方針案

タイプXとは

1. 協会が建物を建設し、参加国がその建物に内装や外装を行う方式。独自の外装や外構での工夫も可能。
2. 基本躯体を協会が建設することにより、参加国が外装や内装・展示にリソースを集中して取り組むことできる。過去に愛知万博でも使われた方式。

海外ハビリオンタイプAとタイプXをめぐる現状

1. タイプXについては、昨年9月に実施設計を発注、資材については25か国分を発注。
2. タイプAバビリオン参加国について、施工業者が既に決定（内定）した国は35ヶ国。また、タイプXを受入れを表明した国は3ヶ国。

- 昨年末の段階で建設事業者が確保できていない場合、タイプAの完工は遅くなる国内の諸事情を踏まえ、現時点ではタイプX受入れを表明した3か国に加え、タイプAで開設を進めている参加国による活用を備えて追加で最大6棟を建設し、最大9棟のタイプXを建設予定。仮に参加国が不要とする場合は、他に必要な建物として有効活用を検討。

29

副事務総長の職務権限規程の改定について

公益財団法人2025年日本国際博覧会協会事務第22条第2項に添
づき、副事務総長の職務権限規程を次のとおり改定する。

31

公益財団法人2025年日本国際博覧会協会副事務総長の職務権限規程の改定について

公益財団法人2025年日本国際博覧会協会副事務総長の職務権限規程（**改定案（案）**）を下記のとおり改定する。

現 行	改 定 案																												
（現行事項） 第2条 副事務総長の職務権限は、次の各号に定めるとする。 <table border="1"> <tr> <th>項 目</th><th>内 容 事 項</th></tr> <tr> <td>小野寺ハビリオン建設部長</td><td>建設費の管理、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。</td></tr> <tr> <td>展示館建設部長</td><td>展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。</td></tr> <tr> <td>展示館設計部長</td><td>展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。</td></tr> <tr> <td>展示館設計部長</td><td>展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。</td></tr> <tr> <td>展示館設計部長</td><td>展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。</td></tr> <tr> <td>展示館設計部長</td><td>展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。</td></tr> </table>	項 目	内 容 事 項	小野寺ハビリオン建設部長	建設費の管理、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。	展示館建設部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。	展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。	展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。	展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。	展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。	（改定事項） 第2条 副事務総長の職務権限は、次の各号に定めるとする。 <table border="1"> <tr> <th>項 目</th><th>内 容 事 項</th></tr> <tr> <td>小野寺ハビリオン建設部長</td><td>建設費の管理、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。</td></tr> <tr> <td>展示館建設部長</td><td>展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。</td></tr> <tr> <td>展示館設計部長</td><td>展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。</td></tr> <tr> <td>展示館設計部長</td><td>展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。</td></tr> <tr> <td>展示館設計部長</td><td>展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。</td></tr> <tr> <td>展示館設計部長</td><td>展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。</td></tr> </table> ただし、重要事項及びその他に定められた事項については、現行事項にかかわらず、権限に譲渡するものとする。	項 目	内 容 事 項	小野寺ハビリオン建設部長	建設費の管理、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。	展示館建設部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。	展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。	展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。	展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。	展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。
項 目	内 容 事 項																												
小野寺ハビリオン建設部長	建設費の管理、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。																												
展示館建設部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。																												
展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。																												
展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。																												
展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。																												
展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。																												
項 目	内 容 事 項																												
小野寺ハビリオン建設部長	建設費の管理、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。																												
展示館建設部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。																												
展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。																												
展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。																												
展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。																												
展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。																												

30

第6号議案

副事務総長の職務権限規程の改定の件

現 行	改 定 案
	第2条 この規程は、令和5年10月21日から施行する。

33

公益財団法人2025年日本国際博覧会協会 副事務総長の職務権限規程（案）

（改定案）
第2条 この規程は、令和5年10月21日から施行する。

（改定案）
第2条 この規程は、令和5年10月21日から施行する。

項 目	内 容 事 項
小野寺ハビリオン建設部長	建設費の管理、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。
展示館建設部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。
展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。
展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。
展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。
展示館設計部長	展示館の設計、設計費、工事費、材料費、工事・プロモーション費、広報費、展示費及び（エ）の事務に関すること。

ただし、重要事項及びその他に定められた事項については、現行事項にかかわらず、権限に譲渡するものとする。

（改定案）
第2条 この規程は、令和5年10月21日から施行する。

（改定案）
第2条 この規程は、令和5年10月21日から施行する。

（改定案）
第2条 この規程は、令和5年10月21日から施行する。

（改定案）
第2条 この規程は、令和5年10月21日から施行する。

（改定案）
第2条 この規程は、令和5年10月21日から施行する。

（改定案）
第2条 この規程は、令和5年10月21日から施行する。

（改定案）
第2条 この規程は、令和5年10月21日から施行する。

（改定案）
第2条 この規程は、令和5年10月21日から施行する。

35

- 第1項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第2項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第3項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第4項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第5項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第6項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第7項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第8項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第9項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第10項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第11項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第12項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第13項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第14項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第15項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第16項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第17項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第18項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第19項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第20項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第21項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第22項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第23項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第24項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第25項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第26項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第27項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第28項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第29項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第30項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第31項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第32項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第33項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第34項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第35項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第36項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第37項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第38項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第39項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第40項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第41項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第42項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第43項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第44項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第45項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第46項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第47項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第48項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第49項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第50項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第51項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第52項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第53項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第54項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第55項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第56項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第57項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第58項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第59項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第60項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第61項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第62項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第63項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第64項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第65項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第66項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第67項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第68項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第69項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第70項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第71項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第72項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第73項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第74項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第75項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第76項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第77項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第78項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第79項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第80項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第81項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第82項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第83項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第84項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第85項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第86項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第87項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第88項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第89項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第90項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第91項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第92項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第93項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第94項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第95項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第96項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第97項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第98項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第99項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。
- 第100項 この規程は、令和5年10月21日から施行する。

35

第7号議案

機運醸成委員会の委員選任の件

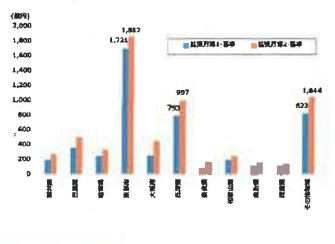
APIR 拡張万博の経済波及効果を府県別に見ると：基準ケースからの乖離幅

◆最も大きく増加しているのは、京都府、次いでその他地域、兵庫県

◆後掲参考図表1が示すように大阪府のシェアが基準ケースの75.1%から、拡張万博ケース2では62.6%まで低下。一方、他府県のシェアが上昇

◆消費支出分で見れば、大阪府のシェアは75.5%から、拡張万博ケース2では53.8%まで低下し、他府県のシェアが一層上昇(後掲参考図表2)

◆関西各地で観光客にとって魅力的なコンテンツ開発で盛り上げ、一層の日帰り消費や滞在消費を促進することができれば、経済波及効果を十分に高められる



©2024 Asia Pacific Institute of Research. All Rights Reserved

APIR 経済波及効果の比較：前回vs.今回

◆万博関連事業費

➢ 前回は万博関連事業費を5,894億円、今回は最新のデータを反映し万博関連事業費を7,275億円、前回より万博関連事業費は1,381億円(前回比+23.4%)上振れ

◆消費支出(基準ケース)

➢ 前回は7,866億円、今回は8,913億円、前回より消費支出は1,047億円(同+13.3%)と上振れ

◆経済波及効果

➢ 前回の基準ケース全体で2.4兆円だが、今回は2.7兆円と3,698億円上振れ(前回比+15.6%)
➢ 拡張万博の効果を考慮した場合、ケース1では4,509億円(同+16.2%)、ケース2では4,849億円(同+16.8%)とそれぞれ前回より上振れ

万博関連事業費		消費支出		経済波及効果	
前回	今回	前回	今回	前回	今回
5,894	7,275	7,866	8,913	2,400	2,700
増減(億円)	1,381	1,047		300	
増減率(%)	23.4	13.3		12.5	

基準ケース		拡張万博	
前回	今回	前回	今回
7,866	8,913	7,866	8,913
増減(億円)	1,047		
増減率(%)	13.3		

経済波及効果		拡張万博	
前回	今回	前回	今回
2,400	2,700	2,400	2,700
増減(億円)	300		
増減率(%)	12.5		

©2024 Asia Pacific Institute of Research. All Rights Reserved

APIR 分析結果の要約と含意(1)

1. 今回最終需要は、万博関連事業費7,275億円、消費支出8,913億円と想定。前回より1,381億円(+23.4%)、1,047億円(+13.3%)の上振れ(スライド5・8)
2. APIR関西地域間産業連関表で経済波及効果を計算。生産誘発額は夢洲会場のみで発生する基準ケースで2兆7,457億円、夢洲会場以外のイベントによる追加的な参加を想定した拡張万博ケース1で3兆2,384億円、加えてリピーター増を考慮した拡張万博ケース2で3兆3,667億円(スライド9)
3. 基準ケース：3,698億円(+15.6%)、拡張万博ケース1：4,509億円(+16.2%)、拡張万博ケース2：4,849億円(+16.8%)とそれぞれ前回より上振れ(スライド15)

16

©2024 Asia Pacific Institute of Research. All Rights Reserved

APIR 分析結果の要約と含意(2)

4. 試算値は、最終需要が発生した場合、その需要を満たすために直接・間接に一定の産業構造の下でどの程度の需要が諸産業に発生するかを計算したものであり、明確な供給制約がないことを前提。本試算値は一定の幅を持って理解されるべき
5. 試算結果を実現するためには供給制約の緩和は必須。そのためにDXの活用が重要、それが日本の潜在成長率を高めることになる。加えて万博が海外の旅行者に興味を持ってもらうためには、万博と絡めた旅行コンテンツの磨き上げが重要

17

©2024 Asia Pacific Institute of Research. All Rights Reserved

APIR

ご清聴、ありがとうございました

18

©2024 Asia Pacific Institute of Research. All Rights Reserved

APIR 参考文献

- ・愛・地球博閉幕後データ集。『入場客調査結果』
- ・アジア太平洋研究所(2019)、『アジア太平洋と関西 関西経済白書2019』、第6版4部、丸善ブラネット株式会社、2019年9月30日
- ・アジア太平洋研究所(2022)、『アジア太平洋と関西 関西経済白書2022』、第6版3部、日経BP株式会社、2022年10月5日
- ・細田久(2022)、『関西経済の発展にむけて：大阪・関西万博、IRを機軸に』、APIR Trend Watch No.81、2022年6月21日
- ・細田久・入江彰彰・下山朗・野村亮輔(2023)、『拡張万博の経済波及効果：UPDATE』、APIR Trend Watch No.85、2023年3月13日
- ・大阪府万博推進局(2023)、『大阪・関西万博に要する府市の費用について』、2023年12月19日公表、同月22日に改訂
- ・経済産業省(2017)、『2025年国際博覧会後継大会報告書』、2017年4月7日
- ・公益財団法人 2025年日本国際博覧会協会(2020)『2025年日本国際博覧会(略称「大阪・関西万博」)基本計画』、2020年12月
- ・公益財団法人 2025年日本国際博覧会協会(2023a)『会場建設費：概要結果詳細内容報告書』、2023年11月1日
- ・公益財団法人 2025年日本国際博覧会協会(2023b)『臨時理事会 会議資料』、2023年12月14日
- ・内閣府国際博覧会推進本部事務局 経済産業省商務・サービスグループ「大阪・関西万博に関連する国の費用について」、2023年12月19日
- ・有限責任監査法人トーマツ(2018)、『平成29年度内外一体の経済成長戦略構築にかかる国際経済調査事業(国際博覧会の開催を契機とした持続可能なシステムの構築に向けた課題整理等の調査)』、2018年3月30日

19

©2024 Asia Pacific Institute of Research. All Rights Reserved

APIR 参考図表1：府県別拡張万博の経済波及効果

	基準ケース	拡張万博ケース1	拡張万博ケース2	拡張万博ケース1+基準	拡張万博ケース2+基準	拡張万博ケース1+基準	拡張万博ケース2+基準
最終需要	76	279	359	139	280	81	0.3
生産誘発	259	719	865	360	506	145	1.3
消費支出	281	452	581	334	481	67	2.4
大阪府	243	1,685	2,124	1,791	1,885	161	6.1
大阪府	20,621	20,674	21,059	254	448	19	75.1
大阪府	722	1,511	1,719	793	997	204	62.6
大阪府	76	385	486	86	178	81	0.3
大阪府	192	385	486	133	244	51	0.7
大阪府	32	18	198	125	161	37	0.1
大阪府	89	210	252	121	142	22	0.3
大阪府	4,846	5,466	5,839	612	648	212	17.5
大阪府	17,457	32,384	33,667	4,917	6,210	3,293	100.0

20

©2024 Asia Pacific Institute of Research. All Rights Reserved

APIR 参考図表2：府県別拡張万博の経済波及効果

万博関連事業費の経済波及効果		消費支出の経済波及効果		経済波及効果	
前回	今回	前回	今回	前回	今回
5,894	7,275	7,866	8,913	2,400	2,700
増減(億円)	1,381	1,047		300	
増減率(%)	23.4	13.3		12.5	

基準ケース		拡張万博	
前回	今回	前回	今回
7,866	8,913	7,866	8,913
増減(億円)	1,047		
増減率(%)	13.3		

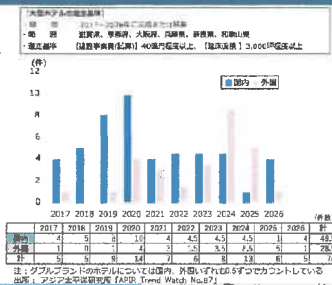
経済波及効果		拡張万博	
前回	今回	前回	今回
2,400	2,700	2,400	2,700
増減(億円)	300		
増減率(%)	12.5		

21

©2024 Asia Pacific Institute of Research. All Rights Reserved

参考図表3-1 APIR独自調査による大型ホテル建設の分析：ブランド別

- ◆ APIRの独自調査によれば、大型ホテル開業のピークは20年。21～23年以降、コロナ禍によりペースは鈍化。24年はコロナ禍からの回復を見据えて再び増加
- ◆ うち、国内ブランドは、コロナ禍の影響で20年の10件が開業のピーク、21～23年以降は平均4件程度で推移
- ◆ 一方、外国ブランドは、20年に4件開業、21～22年は一旦減少したが、足下23年は再び増加。先行きは24年に13件、25年に6件が開業予定

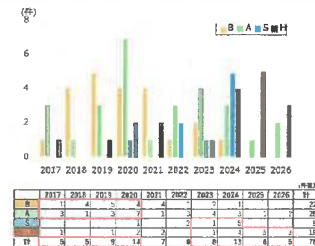


22

©2024 Asia Pacific Institute of Research. All Rights Reserved

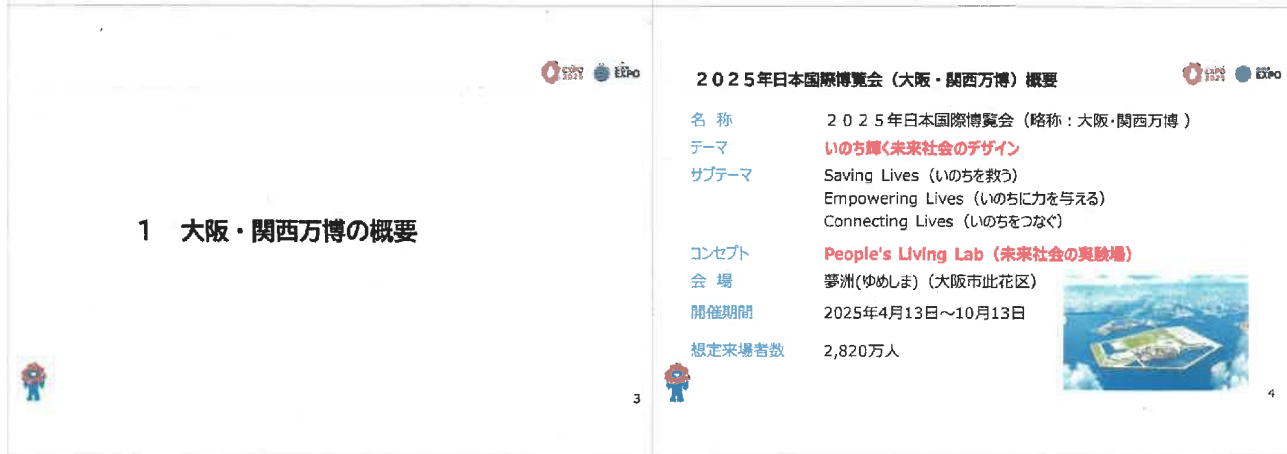
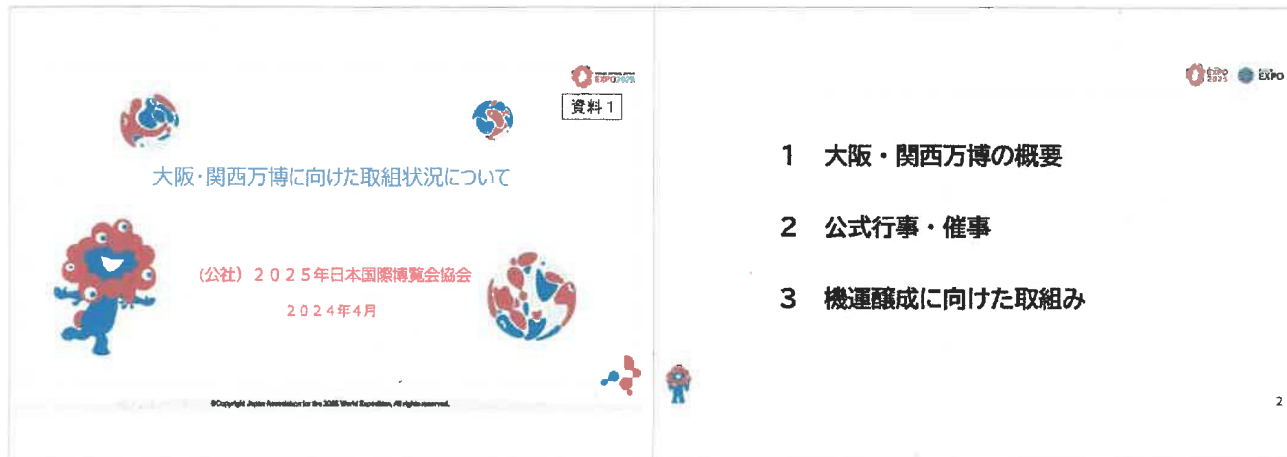
参考図表3-2 APIR独自調査による大型ホテル建設の分析：グレード別

- ◆ 宿泊費のグレード別にみれば、2017年から20年までの計33件のうち、比較的リーズナブルな物件(B及びAクラス)は28件(約85%)
- ◆ 2023年以降は外国ブランドを中心に宿泊費の高い物件(S及びHクラス)が32件中、19件(59%)と増加
- ◆ 地理的分布をみれば、御堂筋沿い(大阪市)と東山区(京都市)に集中



23

©2024 Asia Pacific Institute of Research. All Rights Reserved



大阪・関西万博イベント情報 (2)

○毎夜行われる「水」と「空気」のスペクタクルショー「アオと夜の虹のパレード」

日程：会期中（184日間）毎日、日没後（予定） 場所：ウォータープラザ

大屋根（リング）内側の水面「ウォータープラザ」で行われる、水、空気、光、炎、映像、そして音楽が織りなす水上ショー「アオと夜の虹のパレード」を会期中、毎日開催。
水上に、幅約200メートル、奥行約60メートル、ショーエリア面積約8,800㎡の巨大な舞台空間が誕生。その中心には水のスクリーンをつくりだすモニュメント「ウォーターカスケード」が建設され、エリア内に高密度で張りめぐらされる約300基の噴水をはじめ、照明やレーザーなど様々な演出装置が設置される。それらが音楽と共鳴し合い、物語を体感できるスペクタクルショーを実現。

（協賛・画像提供：サントリーホールディングス株式会社、ダイキン工業株式会社）

<https://www.expo2025.ai/andwatershow.jp/>



17

大阪・関西万博イベント情報 (3)

●ナショナルデー/スペシャルデーカレンダーを公表（2024年4月9日時点）

※本カレンダーは、本万博の開催期間中に予定されている主要なイベントの開催日（開催期間）を、本会館の公式ウェブサイト（<https://www.expo2025.ai/>）に掲載する予定です。本会館の公式ウェブサイト（<https://www.expo2025.ai/>）に掲載する予定です。本会館の公式ウェブサイト（<https://www.expo2025.ai/>）に掲載する予定です。

		2025											
4月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
5月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

18

大阪・関西万博イベント情報 (3)

		2025											
6月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
7月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

19

大阪・関西万博イベント情報 (3)

		2025											
8月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
9月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
10月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

20

大阪・関西万博イベント情報 (4) 公式参加者自主催事（一例）

公式参加者の多様な文化や特色に触れることのできる催事を実施

・「バステュー・デー」【フランス共和国】

日程：7月14日 場所：EXPOアリーナ

・「ジンバブエ・ビジネスフォーラム」【ジンバブエ共和国】

日程：7月16日 場所：EXPOナショナルデーホール

内容：世界中からの参加者に、ジンバブエの観光、貿易と投資機会について紹介。産業界の専門家や政府代表者が、観光、投資と貿易の展望について説明し、経済政策やインセンティブについても情報を伝えます。

・「ホラ・フラッシュモブ」【モルドバ共和国】

日程：8月31日 場所：ポップアップステージ北、ポップアップステージ東内、ポップアップステージ西

内容：才能あふれるモルドバのダンサーが生き生きとしたホラダンスを披露し、周りの人々にその魅力を伝えます。

21

大阪・関西万博イベント情報 (5) 多種多様なイベント（一例）

・「(仮)ANIME/MANGA X JAPAN CULTURE【内閣府知的財産戦略推進事務局】

日程：4月30日～5月4日 場所：EXPOメッセ

内容：アニメ・マンガ等を起点・入口として、世界からクールと捉えられる日本の様々な魅力（自然、伝統、文化、食など）を発信。

・「多様性が重なる環の輪 徳島の阿波おどり」【徳島県】

日程：5月2日、3日 場所：EXPOアリーナ

内容：今や日本を代表する踊りとなった「阿波おどり」。万博会場に設置されるリング（大屋根）が象徴するように、世界中から集う多様な人々を一つに繋げる「輪」をコンセプトとして、会場全体を巻き込んだ形で阿波おどりを披露し、最高の高揚感と一体感を創出。

・「福島浜通り地域から生まれる未来社会に向けた

創造的復興(Creative Restoration)の発信」【復興庁、経済産業省】

日程：5月19日～24日 場所：EXPOメッセ

内容：復興のストーリー等を、双方向形式で体感・共感できる展示等を展開するとともに、復興に向けた挑戦の姿を発信。また、創造的復興の観点で、福島浜通り地域の未来社会に向けた取り組みを紹介。

22

大阪・関西万博イベント情報 (5) 多種多様なイベント（一例）

・「ビッグ・アイ アートプロジェクト 共通感覚を拡げて」

【国際障害者交流センター（ビッグ・アイ）／（ビッグ・アイ共働機構）】

日程：6月2日～4日 場所：ギャラリーWEST

内容：国内外の障がいのあるアーティストによる美術作品の展示イベント。

・「RELAY THE FOOD ～未来につなぐ食と風土～」【農林水産省】

日程：6月7日～15日 場所：EXPOメッセ

内容：多様な地域の食、伝統文化や地域の資源、最先端技術を発信する展示イベント。

※6月7、8、14、15日にポップアップステージ西でもイベントを開催予定。

・「未来につなぐ、能楽の世界【公益社団法人能楽協会】

日程：7月13日、14日 場所：EXPOホール

内容：約700年間、連続してきた能楽の世界に一步踏み出すことで、もっと日本を知り、もっと日本が好きになる企画。「鬼」をテーマに、実演とプロジェクションマッピングの融合。

（提供：公益社団法人能楽協会）



23

（今後の催事公表スケジュール）



24

3 機運醸成に向けた取組み



「大阪・関西万博開幕500日前イベント いよいよ入場チケット販売開始」開催（2023年11月30日）



- 東京、名古屋、大阪の3都市で開催。
- トークセッションで石川全博運営プロデューサーが万博開催の意義や魅力を紹介。
- 販売を開始したばかりの入場チケットの取扱いや価格などの疑問を深めた後、実演を交えて購入の仕方を紹介。
- 東京タワー、東京スカイツリー等による特別ライティングや3都市での入場チケット販路開始記念イベントを実施

フォトセッション（東京会場）



25

26

機運醸成の取組み ～市中サインージ～

（長田広吉による広報プロモーション参加協賛）



機運醸成の取組み ～シティドレッシング～



大阪駅ビルEXPO2025ラッピング



東京メトロ 有明線 上野駅付近

28

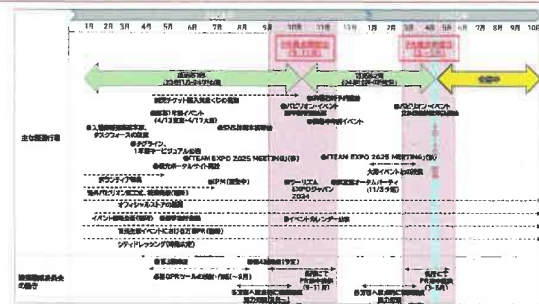
機運醸成の取組【車両・航空機等ラッピング】



今後の広報・プロモーションの方針

- 1) 目的
 - ・世界中から多くの方に来場いただく
 - ・尊敬される万博の実現をめざす
- 2) 3つのPR重点期間
 - ①2023年10～12月（開幕500日前）：11月30日の入場チケットの発売
 - ②2024年4月開幕1年記念イベント、開次世代パビリオンの竣工式、開業発表や会期中イベント開催の公表等を計画
 - ③2024年 9～11月（開幕半年前）
 - ④2025年 3～5月（開幕直前・直後期）
- 3) 取組みの方針：開幕を見据えて戦略的かつ効率的な広報・プロモーションを実施する。
 - 1 万博の意義・魅力、具体的内容をより明確にし、ターゲット層を意識したメッセージでの広報発信コンテンツの制作と各種ツール・媒体の組み合わせによる効果的な発信を行う。
 - 2 SNSを含むデジタルメディアの積極的な活用により幅広くスピーディーに訴求する。
 - 3 全国から来場を誘引するため、「TEAM EXPO 2025」プログラム等の会期前から万博に関わる活動への参加、観光やイベントなどを進め、各地域での盛り上げを働きかける。
 - 4 海外からの来場者増や海外の公式参加者（国・地域・国際機関）からの発信等により、国内外向けにポジティブな雰囲気醸成を図る。

全体スケジュール



21

カウントダウンイベントの開催（1）

開催日時	2024年4月13日（土）11時00分～12時40分
会場	大阪市北区／大阪工業大学梅田キャンパス 01 梅田タワー常設ホール
イベント名	グローバルトークイベント～SDGsについて考えよう～
司会	博覧会協会理事事務局長 横 真夏
ゲスト	博覧会協会理事事務海外コミュニケーションディレクター ウスビ・サコ 大阪府立大学国際関係学部・関西国際大学国際関係学部代表 マーク・カウパース 大阪・関西万博ドイツパビリオンディレクター クリストファー・ヘッカー 大阪府立大学国際関係学部 トレーバー・ホロウェイ 大阪府立大学国際関係学部 神戸大学、大阪大学の生徒・学生から取り組み紹介
配信	・オンライン配信 https://www.youtube.com/watch?v=mb0CaF3sbnt ・海外メディア対応として同時通訳（英語）を実施 https://us02web.zoom.us/j/87917020785

カウントダウンイベントの開催（２）

博覧会協会主催 公開イベント（無料）

趣 旨	- 本万博の中核である「テーマ事業」について、プロデューサーのクロストーク等で理解を深める - メディア露出の最大化を促し、公式ユニフォームのお披露目を行う - 主としてメディア向けイベントとして開催（一般観覧はなし）
日 時	2024年4月13日（土）14時～15時30分
場 所	東京都内コンファレンス会場
イベント名	大阪・関西万博 開幕1年前イベント ～ぜんぶのいのちと、ワクワクする未来へ～
司 会	政府要人／十食会長／石毛総長 テーマ事業プロデューサー／スペシャルサポーター（QuizKnock／青木 崇高／NMB48） ゲストモデル（朝山 蓮ほか）
注 意 点	- オンライン配信 https://youtube.com/live/DdqvP75JhM - 海外メディア対応として同時通訳（英語）を実施 https://jw.webroom.us/j/8343084743?pwd=QAG9aCkvevfmjmcjPSJgS8NA.1

「タグライン」＆ 開幕1年前「キービジュアル」について



タグライン

ぜんぶのいのちと、ワクワクする未来へ。

Towards a brighter future for all

大阪・関西万博が掲げるテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」は、人間をはじめ、地球上のあらゆるいのちが輝ける未来を世界中が手を取りあい、創りあげることを目指しています。対立ではなく、対話を、共創による持続可能な成長を。ほんとうに必要なものは何か、みなさんを見つけていきたいのです。「未来社会の真諦場」として、学びと遊びを融合した体験を。ワクワクする未来への原動力となる感動を。世代も文化も超えて、一人でも多くの人に届けていきます。2025年が、いのち輝く未来の生まれ年であるために。

タグラインは万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を広報・プロモーション活動において分かりやすく皆さんにお伝えしていくためのものです。

開幕1年前キービジュアル



資料 2

大阪・関西万博の準備状況等について

※令和6年4月12日 第10回 2025年大阪・関西万博推進本部企画資料から一部時点修正版

令和6年5月23日（木）
大阪府・大阪市万博推進局

1. 大阪・関西万博の準備状況 大阪府・市の主な取組み

- ・会場建設費
- ・大阪メトロ中央線輸送力増強等
- ・大阪ヘルスケアパビリオン
- ・参加促進
- ・機運醸成
- ・賓客対応
- ・施工環境改善

2. 各専門部会の取組み

3. 大阪府域の経済波及効果

1. 大阪・関西万博の準備状況 大阪府・市の主な取組み

- ・会場建設費
- ・大阪メトロ中央線輸送力増強等
- ・大阪ヘルスケアパビリオン
- ・参加促進
- ・機運醸成
- ・賓客対応
- ・施工環境改善

大阪・関西万博に要する府市の費用について

	今後5年以内大阪府・市の 費用総額の概算(億円)	2025年の博覧会開催に要する費用(億円)	2025年の博覧会開催に要する費用(億円)
(1) 大阪府・市による会場建設費	最大約7,350億円 (大阪府・市による会場建設費は、大阪府・市の負担分と大阪府・市の負担分とを合算した金額である。)	2,999.5 (2,999.5)	3,000.5 (3,000.5)
(2) 会場建設費以外の会場建設費	約21.4億円 (大阪府・市による会場建設費以外の会場建設費は、大阪府・市の負担分と大阪府・市の負担分とを合算した金額である。)	0 (0)	0 (0)
(3) 大阪メトロ中央線輸送力増強等	約40.2億円 (大阪府・市による大阪メトロ中央線輸送力増強等の費用は、大阪府・市の負担分と大阪府・市の負担分とを合算した金額である。)	0 (0)	0 (0)
(4) 大阪ヘルスケアパビリオン	約118.6億円 (大阪府・市による大阪ヘルスケアパビリオンの費用は、大阪府・市の負担分と大阪府・市の負担分とを合算した金額である。)	40.1 (40.1)	40.1 (40.1)
(5) 参加促進	約40.4億円 (大阪府・市による参加促進の費用は、大阪府・市の負担分と大阪府・市の負担分とを合算した金額である。)	5.1 (5.1)	5.1 (5.1)
(6) 機運醸成	約39.2億円 (大阪府・市による機運醸成の費用は、大阪府・市の負担分と大阪府・市の負担分とを合算した金額である。)	6.0 (6.0)	6.0 (6.0)
(7) 施設・設備・工費	約4.2億円 (大阪府・市による施設・設備・工費の費用は、大阪府・市の負担分と大阪府・市の負担分とを合算した金額である。)	0 (0)	0 (0)
(8) (1)～(7)以外の費用	約278.4億円＋今後の費用 (大阪府・市による(1)～(7)以外の費用は、大阪府・市の負担分と大阪府・市の負担分とを合算した金額である。)	78.6 (78.6)	129.4 (129.4)
(9) (1)～(8)計	最大約13,225.4億円＋今後の費用 (大阪府・市による(1)～(8)計の費用は、大阪府・市の負担分と大阪府・市の負担分とを合算した金額である。)	339.9 (339.9)	456.7 (456.7)

会場建設費

R6年度予算
53,933百万円

最大2,350億円(予備費130億円含む)の会場建設費を国、地元自治体、経済界が1:1:1の割合で負担することとしており、地元自治体については府市1:1で負担(府市の最大負担額783億円)

○全体事業費

年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度以降	合計
事業費	508	483	1,213	4,309	26,209	161,792	38,486	235,000
府市負担額合計	169	161	404	1,436	9,403	53,931	12,629	78,333

※予備費は万一の事態に発生した場合に備える予備費(事業費130億円(府市負担額43億円))を含む。なお、予備費執行にあたっては府市に事前協議。

(2024年度の事業内容)

・会場建設費や備置場の施設の建設、植栽や舗装などの工事の実施 等

会場建設費及び運営費の執行管理

会場建設費については、博覧会協会が理事会毎に執行状況の報告と公表を行う。府市としても、その内容を確認するとともに、工事の進捗や追加等については、新たに事前協議でコスト削減の観点も含め内容の検証等を行うなど、より厳格に執行状況を管理。運営費についても、博覧会協会の理事と監事とで構成され、チケットの販売状況や、支出金額と内容、支出削減等について協議する「運営費執行管理会議」を設置しており、府市としても、必要に応じて改善等を求める。また、博覧会協会内に融合開発(プロジェクト管理)及び財務管理の両者を所掌する立場から、収支バランスと予算の増減配分をチェックするCFO(最要管理責任者)を設置。会場建設費等の執行状況について、定期的に継続的に点検するため、経済産業省のもとに、外部専門家からなる「大阪・関西万博予算執行監視委員会」を設置され、府市もオブザーバーとして関与。こうした機会を通じて執行状況を厳格に検証したうえで、適時・適切に報告に報告。



【単位：億円】

【手帳買130億円】

日期：2024.3.13 销售会综合管理部制 份

(単位: 億円)

提供：2024.3.13 財政部公告管理費與雜費（給聘）



- 

R6年度当座増減額
1,291百万円R6年度当座増減額
1,291百万円

- R6年度当座増減額
-
- 1,291百万円

R6年度型初予賞
各、260万円也

R6年度型初予賞
各、260万円也

- R6年度型初予賞
各、260万円也



-

参加促進の取組み((仮称)大阪ウィーク)

※参加促進費(資料費)で約290万円

会期中に会場で開催される自治体催事に向け、大阪府・市を中心に府内市町村と一体となって、大阪の未来につながる様々な催事を開催し、楽しみながら「大阪」を体感いただく「(仮称)大阪ウィーク」の実現をめざす

開催期間：2025年「春」5月9日(木)～18日(日)、「夏」7月24日(木)～8月3日(日)、「秋」9月5日(金)～17日(水)の3期にわたり、「祭」をキーワードに様々な催事を開催

【コアイベント】

- ・EXPOメッセ……3期を通して、大阪の観光や産業、食文化などを来場者に体験してもらう「大阪43市町村の祭典」を開催
- ・EXPOアリーナ……春：大阪各地のダンスや伝統芸能の大会
夏：来場者も参加のものと競りつて世界記録に挑戦
秋：大阪ゆかりの音楽フェスティバル

【レギュラーイベント】

- ・その他、EXPOホール、ギャラリー、ポップアップステージ、大阪ヘルスケアパビリオン等でも、府市の各部署や各区、府内市町村が地域の特色を生かしたイベントを実施



参加促進の取組み(大阪・関西万博ボランティア)

※参加促進費(資料費)で約726万円

万博の「顔」として、国内外から大阪・関西、万博会場に訪れる人たちをおもてなしするボランティアを募集

ボランティアには、幅広い世代の方が参加されることを想定し、となくともすっきりと着こなせるデザインとしました。

＜会場ボランティアユニフォーム＞

ベストあり 前、ベストあり 後、ベストなし 前、ベストなし 後

＜大阪万博ボランティアユニフォーム＞

ベストあり 前、ベストあり 後、ベストなし 前、ベストなし 後

募集期間：2024年1月26日～4月30日
募集は終了
4月30日時点応募状況 (単位: 55,222人)

先着抽選：2025年4月13日～2025年10月13日

活動内容：○開催期間中1日単位で5日以上(1日3～6時間程度)
○万博会場での案内・案内など様々な活動のサポートや、主要駅や空港等のまちなかでの万博情報などの案内、大阪ヘルスケアパビリオンでの来場者サポート など

応募条件：○2025年4月1日時点で、満18歳以上の方
○日本語による会話(意思疎通)が可能であること
○面試、研修への参加が可能であること など

機運醸成の取組み(大阪・関西万博の認知度)

2023年12月に大阪府・市が全国6000人に対してアンケートを実施

＜全体の傾向＞

- ・認知度は6.4pt増加(82.2pt→88.6pt)した一方で、来場意向度は7.4pt減少(41.2pt→33.8pt)。

＜地域別＞

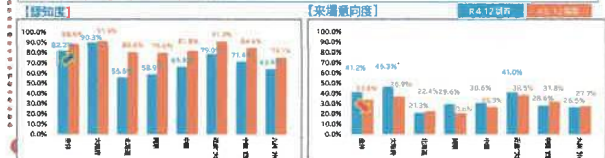
- ・大阪府は、認知度・来場意向度ともに全国に比べて数値が高い。認知度は増加しているが、来場意向度が減少。
- ・府外は、認知度・来場意向度ともに府内よりも数値が低い。認知度は大幅に増加している一方で、来場意向度については緩やかな減少。

▶ 全国的な機運醸成が課題

【認知度】

【来場意向度】

R4.12調査



万博の盛り上げに向けたPR重点期

2023年度				2024年度				2025年度			
4-9	10-12	1-3		4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
PR重点期①											
PR重点期②											
PR重点期③											

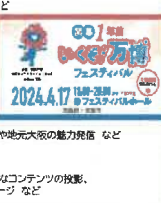
PR重点期①：500の国、府県をPRするPR
PR重点期②：大阪府・市をPRするPR
PR重点期③：大阪府・市をPRするPR

機運醸成の今後の主な取組み

※参加促進費(資料費)で約110万円

開幕を見据えて戦略的かつ効率的な広報・プロモーションを実施

- 万博の具体的な動き・内容等、万博の認知促進につながるコンテンツを一層充実
・万博会場内やパビリオンで実施される観光型技術やサービスなど、万博で体験できる具体的な中身を発信
・大阪府(リンク)の男子会館の来場者や来場者の体験など、会場整備の最新情報を発信
・SNSを含むデジタルメディアの積極的な活用や各種ツール・媒体の組み合わせによる効果的な発信 など
- 全国からの来場を誘引するため全国への発信強化
・(例)1年前(4月)、半年前(10月)、100日後(1月)等の節目を迎えたPRの呼びかけ など
・全国知事会や自治体市長会などの行政ネットワークを最大限活用したPRの呼びかけ など
- 海外に向けた情報発信
・周年記念を迎える姉妹都市(サンパウロ(55周年)、上海(50周年)、ハンブルグ(35周年))との交流や、海外パビリオンの起工式、来場訪問・最前線などの機会を活用した発信
・関西国際空港や主要駅(JR新大阪駅、岡山駅、広島駅、博多駅等)などのゲートウェイにおける万博や地元大阪の魅力発信 など
- テレプレゼンテーションによる万博推進の向上
・大阪府内主要企業エリアの設置(バーチャルラッピングの導入やデジタルインスタレーションを用いた大規模なコンテンツの放映、大阪市役所玄関前に設置している公式キャラクターモニターを活用したPR、デジタルサイネージ など



これまでの取組み(主なもの)

- 官民が一体となり、府内外の約500件のイベント等において万博PRを展開
- 海外パビリオンの起工式や姉妹都市との交流などの機会を活用した発信
- 車両・車体のラッピング
- バナーラッピング・サイネージ・ビッグモニュメント



賓客対応に関する取組み

※参加促進費(資料費)で約106万円

国内外から来訪する多数の賓客に、満足いただける接遇を実施するための体制を整備

規定される接遇内容

- ・協会主催行事への出席：開会・開会式や参加国・国際機関の代表典(ナショナルデー・ベシアルデー)等の行事への特別招待等の出席(必要に応じて各言語の通訳を同行)
- ・会場内視察等：地元大阪が主催する「大阪ヘルスケアパビリオン」等の会場内の視察・同行
- ・会場外視察等：会場外の施設等への視察・同行や、特別招待への来場訪問の実施
- ・地元歓迎レセプション：地元自治体として、参加国に対し歓迎の意を表するためのレセプションの開催

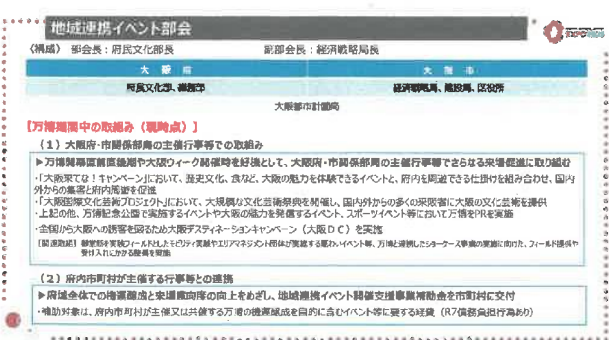
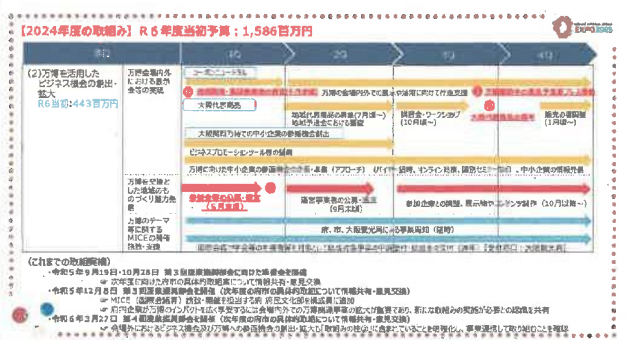
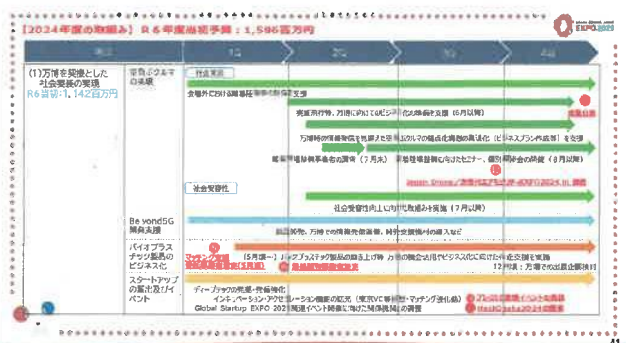
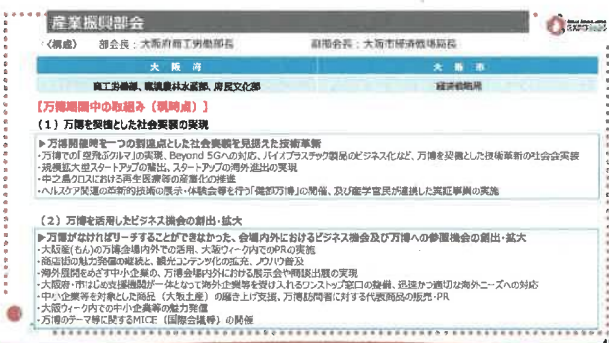
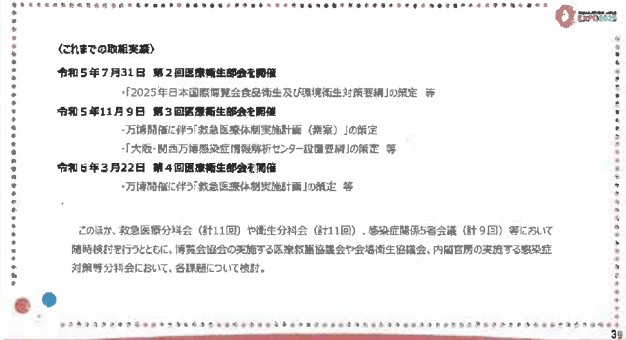
2024年度の取組み

- ・受入計画策定やマニュアル整備など、賓客受け入れ業務の準備、レセプション準備
- ・賓客受け入れ効率化のためのシステム構築
- ・通訳手配やコンプライアンスの作成など、万博準備のために来訪する賓客受け入れ業務等

1. 大阪・関西万博の準備状況

大阪府・市の主な取組み

- ・会場建設
- ・大阪メトロ中央線延伸(万博駅)
- ・大阪ヘルスケアパビリオン
- ・会場整備
- ・会場運営
- ・会場利用
- ・会場環境改善



これまでの取組実績

- (1) 大阪府・市関係部署の主催行事等での取組み
- ・市内国庫や文化・スポーツなどの主催イベントにおいて、PRブースの出展等やミラクルを活用した搬送搬送を実施
 - ・大阪市24区役所がそれぞれ主体的に万博の搬送搬送を盛り上げるべく、地域特性を活かした24区万博を実施
- (2) 市内市町村が主催する行事等との連携
- ・令和5年度交付実績：21市町23事業 9, 815万円
- (3) その他
- ・PRカーの活用 (のべ498件)
 - ・チラシ・ポスター提供：162件 [大阪府26件、大阪市111件、府内市町村25件]
 - ・PRブースの提供：208件 [大阪府64件、大阪市106件、府内市町村39件]
 - ・バス出展ブースの貸与：128件 [大阪府39件、大阪市68件、府内市町村21件]
 - ※イベントの実施状況調査を定期的に実施
 - ・地域連携イベント部会の開催 (計9回)
 - ・令和4年度 3回開催 [部会長・副部会長の選出、横断連携・スクールの共有など]
 - ・令和5年度 6回開催 [補助会事務局の報告、横断連携イベントの共有など]



46

交通対策部会

（関係）	部会長：大阪府都市整備部長	副部会長：大阪市計画調整局長
	大 阪 府	大 阪 市
	都市整備部、スマートシティ戦略部、防災本部	計画調整局、都市交通局、建設局
	万博推進局、大阪府計画局、大阪府民局	

【万博期間中の取組み（現時点）】

（1）交通の円滑化にかかる取組みを推進

- ▶ 府市等が実施する規制を伴う道路工事にかかる調整や占用率調整が実施する工事抑制への協力呼びかけ
- ▶ シャトルバスの運行ルートや乗降者等の主要アクセスルートとなる阪神東横線道路を確保する協議など、TDMを呼びかける取組（10月～既済）
- ▶ 呼びかける期間（6月及び8月中旬から9月末）に、道路管理による交通規制を伴う工事については、夜間工事への厳格な実行と、占用率調整に際しても協力呼びかけ、工事抑制を実施

- ▶ 交通監視でのモニタリングの実施
- ▶ 万博会場周辺及び会場へのアクセスルート上等の交通要所での交通混雑利用（ITV）等を活用、リアルタイムな交通状況を把握し、開催期間中の交通モニタリングを実施

（2）一般交通へのTDMの働きかけを推進

- ▶ 管理施設を活用した一般交通へのTDMの働きかけを推進
- ▶ 管理施設でのサイン・ステッカー等を活用した啓発PRや開催期間中に適宜管理施設での歩道橋横断歩道等を活用したTDMへの協力呼びかけ、TDM実施状況に応じて道路情報板による道路情報提供の活用促進を実施

※TDM：交通とミラクルの利便性を最大化する目的で、移動手段、移動手段を促進する取組

47

【2024年度計画】 R6年度計画予算：7,195百万円



48

これまでの取組実績

（1）交通インフラに関する情報の共有

- ・道路や鉄道、交通結節点など、交通インフラ整備にかかる情報共有を実施

（2）交通の円滑化、環境配慮に資する取組み

- ・交通円滑化、環境配慮に資する、府市等の取組みを具体化
- ・シャトルバス等が生ずる万博会場へのアクセスルートの車両走行環境整備を実施（継続中）
- ・万博期間中の工事抑制について、大阪府、大阪市を含む4道路管理署で方向性（対象路線、時期、取組内容等）を協議

（3）一般交通へのTDMの働きかけ

- ・一般交通へのTDMの働きかけに資する府市等の取組みを具体化し、関係機関との事前調整を実施

49

（参考①）具体的な取組み：府市等が実施する規制を伴う道路工事にかかる調整や占用率調整が実施する工事抑制への協力呼びかけ



50

（参考②）事例：万博関連工事の進捗状況



51

（参考③）具体的な取組み：万博会場周辺の安全・円滑な移動に資するアクセスルートの整備



52

ユニバーサルデザイン部会

（関係）	部会長：大阪府福祉部長	副部会長：大阪市福祉局長
	大 阪 府	大 阪 市
	市民文化局、福祉部、都市整備部	区民部、都市交通局、計画調整局、福祉局、建設局

【万博期間中の取組み（現時点）】 ※部会が実施する取組の取組の主な内容と取組

（1）誰もが快適に利用できる施設やサービス、環境整備、飲食店の拡大

- ▶ 観光施設における心のバリアフリー指定施設の周知等による来場者利用の利便性向上や安全確保
- ▶ 観光施設に利用可能な心のバリアフリー指定施設の拡大（周知）
- ▶ ユニバーサルデザインに準拠した観光案内表示の整備（大阪市内全域）、音響設備の導入など多言語対応、
- ▶ 観光施設のユニバーサル化、災害・避難誘導等の多言語・視覚化対応、などによる来場者の利便性向上や安全確保

（2）誰もが円滑に移動できるような交通環境や道路等における環境整備の促進

- ▶ 来場者の方に向けたヘルプマークの周知・配布及び障がい者等が利用しやすい環境を整えるための周知・整備
- ▶ 障がい者を理由に移動や駐車を妨げる来場者や人が適切に指導などを受けられるよう、宿泊施設等を通じたヘルプマークの周知・配布
- ▶ 「おしゃべり車庫」や障がい者専用車庫など、障がい者や高齢者の移動環境の整備

- ▶ トイレなど子ども連れの方が移動しやすい社会づくり及び交通機関等のバリアフリー化による安全・安心な移動環境の確保
- ▶ ベビーカーや乳幼児の抱っこ、公共交通機関を安心・快適に利用できるように移動環境を整える、移動・外出しやすい社会の実現
- ▶ 観光施設や会場周辺の主要な歩道や歩道橋に設置する視覚的・聴覚的・触覚的バリアフリー化の促進
- ▶ 視覚的・聴覚的・触覚的バリアフリー化の促進

53

[illegible]

(3) 大塚の魅力発信に向けたオール大塚による協働参画

▶万博会場内で、府内43市町村・大阪市域24区が一体となって、地域の魅力を発信する「(仮称)大阪ウィーク」を開催
・2025年「春」5月8日(木)～18日(日)、「夏」7月24日(火)～8月3日(日)、「秋」9月5日(金)～17日(水)の3期にわたり、「祭」をキーワード

阪ゆかりの音楽フェスティバルを開催。その他の催事場においても、府市の各部署や各区、府内市町村が地域の特色を生かしたイベントを実施

- ④ 障がい者や高齢者などの参加参加
- ▶ (政府) 大規模ウィークでは、障がい者や高齢者などが参加する芸術文化や現代アート展覧会を開催
・(自治体)大規模ウィークの開催中、万葉集全国EXPOポスター大会や WEST 21 において、障がい者や人権、プロダクトデザインのテーマなど、参加者による展示の機会を設ける。障がい者のアーティストの作品による展覧会や展示の機会を設けて、芸術文化活動、地域活性化活動の推進を図ることを目指すことを目指す
- ⑤ 万葉を契機とした国際交流
- ▶ 万葉集参加国・市内各都市を各自治体・市町村が主催する国際交流イベントを開催
・海外の他国の万葉集研究家や地元の方々と交流。万葉集研究会の設立や勉強会、学生が参加する万葉集研究交流海外研修会などを実施する
・大規模のウィーク、全国、県、市町村、学校、民間、企業、市民、外国人、子供、外国人等
・大規模ウィーク・全国、市町村、学校、民間、企業、市民、外国人、子供、外国人等
- ⑥ 修学旅行と全国からの観望促進
- ▶ 全国から多数の修学旅行生が参加する見学会、大規模な国内各地を巡る見学会
・修学旅行等を通じて修学旅行の認知促進を図り、大規模な国内各地を巡る見学会や修学旅行プログラムの取組等を通じて、修学旅行生が国内各地を観光。

Downloaded from <http://www.jstor.org/stable/2346127> on Tue, 20 Jun 2016 12:02:05 UTC

(これでの取組実施)

- 1) ボランティア活動を通じた万障への奉助
・ ボランティア団体や大学の市内ボランティアに関する意見交換や、活動場所確保に向けた交通事業者等との協議を実施
・ 2024年1月26日(土)を期として、博覧会協会と共同で「ボランピア博覧会」(2024年1月26日～1月30日)を実施
- 2) 万障への子ども万障への奉助
・ 博覧会協会と共同で万障への奉助の支援を、市が主催する博覧会の子供体験発表会、その他、市内の小・中学校等や高等学校単位で実施
・ 万障への奉助の支援として「万障への奉助」を推進し、市内のボランティア団体やボランティアの活動の支援を行う
・ 市内の市町村と意見交換を重ねて、市町村の取組にも活用できるように、万障への奉助チームを推進支援
・ 大原市では、市内の子供たちにも万障へ入付できるようにの準備を支援
- 3) 万障の万障を通じた万障への奉助
・ 市内の市町村と協議、区別して、市内の市町村の万障への奉助を推進し、市内の小・中学校等や高等学校単位で実施
・ 市内の市町村と協議、区別して、市内の市町村の万障への奉助を推進し、市内の小・中学校等や高等学校単位で実施
・ 2024年2月、1(仮)市内の万障への奉助を推進し、市内の小・中学校等や高等学校単位で実施
・ 2024年2月、1(仮)市内の万障への奉助を推進し、市内の小・中学校等や高等学校単位で実施
- 4) 万障への奉助を通じた万障への奉助
・ 市内の市町村と協議、区別して、市内の市町村の万障への奉助を推進し、市内の小・中学校等や高等学校単位で実施
・ 市内の市町村と協議、区別して、市内の市町村の万障への奉助を推進し、市内の小・中学校等や高等学校単位で実施
- 5) 万障への奉助を通じた万障への奉助
・ 市内の市町村と協議、区別して、市内の市町村の万障への奉助を推進し、市内の小・中学校等や高等学校単位で実施
・ 市内の市町村と協議、区別して、市内の市町村の万障への奉助を推進し、市内の小・中学校等や高等学校単位で実施
- 6) 万障への奉助を通じた万障への奉助
・ 市内の市町村と協議、区別して、市内の市町村の万障への奉助を推進し、市内の小・中学校等や高等学校単位で実施
・ 市内の市町村と協議、区別して、市内の市町村の万障への奉助を推進し、市内の小・中学校等や高等学校単位で実施

(2) ゼロエミッションモビリティ

Figure 2. The effect of the concentration of the polymer on the polymerization of α -methylstyrene. The polymerization was carried out at 60°C for 24 h. The concentration of the monomer was 1.0 mol/L, and the concentration of the initiator was 0.01 mol/L.

- ▶ **オール大阪で南側の情報発信の活性化を図ると、海洋プラスチックごみ削減を促進**
 ・「おどろきアスファルト」の推進プロジェクトチームを事務局とし、人工芝等の普及に向け、同様に短期間でもマシナーストの普及を図る。
 ・新大阪バネポートの建設・利用状況のモニタリング調査（大阪府より555名、2024・4月現在）など、プラスチックごみゼロに向けた対策を実施。
 ・バイオマスプラスチックの普及を推進し、リサイクルの徹底を図る。
 ・街・川・海へごみが増えることを大に懸念するとともに、「OSAKAみどりプロジェクト」を立ち上げ、企業・市町村等と連携して大規模団地・公園を緑化するなど、オール大阪で緑の活動の活性化を図る。
 ・マシナーストの普及率向上を推進する観点として、バイオプラスチックの普及に賛同を促す。

62

※「脱炭素エンジン365」
企業の従業員、社長一人1分間の行動変容による
CO₂排出削減に取組むプロジェクト

- （これまでの経緯状況）
- ・ 令和4年9月20日 第1回協議会を開催（副会長・副報告長を決定、今後の取組の方向性を確認）
 - ・ 令和4年10月～ 博覧会館協会のキックオフ、RITへのコンプライアンスに参加（125席）
万博におけるカーボンニュートラルの実現に向けて取組みについて情報交換、意見交換
 - ・ 令和5年3月16日 第2回協議会を開催（万博に向けた西宮の商賈的役割、要請について情報共有、意見交換）
 - ・ 令和5年9月4日 第3回協議会を開催（令和5年度の博覧会館の役割及び令和5年度事業の概況共有、意見交換）

Elyria, OH 44025
 440.325.2200
 www.elyriaohio.org

(1) ヘルスクエア

- 64

10

- 66

【万博期間中の取組み（現時点）】

1) 国内外からの被害に対する適切な対応の実施

- | | 项目 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 小计 | 备注 |
|----|----|------|------|------|------|------|------|--------|--------|----|------|--------|
| 产量 | 温州 | 7件 | 24件 | 24件 | 21件 | 45件 | 42件 | 35件 | 21件 | | 489件 | |
| | 湖州 | 12件 | 47件 | 33件 | 40件 | 40件 | 40件 | 59件 | 271件 | | | |
| 人数 | 温州 | 93人 | 192人 | 266人 | 234人 | 364人 | 269人 | 442人 | 1,710人 | | | |
| | 湖州 | 137人 | 735人 | 381人 | 733人 | 419人 | 472人 | 1,002人 | 3,789人 | | | 5,589人 |

68

- 【2024年度の取組み】 R6年度当初予算：1億21百万円

68

【案号】

〈これまでの取り組み〉

- ・埋立処分地での取り組み

大阪広域圏局施設組合が押立処分事業を行っている郡洲1区の処分場では、発生するメタンガス等について、ガス抜き施設を設置し、埋立地内にガスが滞留しないよう処理されている。

- ・GW工区の施設整備における設計上の配慮について

GW工区の施設整備に当たっては、建物内へのガス侵入等の対策を行う計画となっている。

○は隠下に防湿シートを敷設。

○床下配管ピットがある建築物には自然換気用の配管設置。

- ・GW工区の施設整備における施工者の型立ガス対策について

事故前の施工者の取組みは次のことを行ってきた。

○上記1で設置されている屋外の埋立ガス抜き管周りでガス濃度測定を行う。

○配管ポート内の作業時は、労働安全衛生法に基づき作業前に当該場所内のガス濃度測定を行う。なお、測定基準は労働安全衛生規則に30%LEL以下を採用している。

(機械染気の参考写真)



第1区・第2区・第3区エリア図



2025年度電気調達について

2025年度日本国際博覧会会場にて使用する非化石電気を一般競争入札にて供給事業者を募集することについて、理事会の承認を求める。

項目	要件
案件名称	2025年日本国際博覧会会場使用する非化石電気調達業務（2025年度）
案件概要	協会が指定する調達要件に沿って、博覧会会場にて電気を供給する事業者を募集する。
契約期間	2025年4月1日～2026年3月31日
公募種別	一般競争入札
調達する電気の要件	① 電力構成 以下のA、B、CまたはDの電力（混合による電力も可）とする。 A 非化石証書を付けたFIT電力 B 再生可能エネルギー由来（非FIT）の電力 C 原子力発電由来の電力 D ゼロエミッション火力発電（水素・アンモニア）由来の電力 ② 環境価値 それぞれの電源種別に対応した非化石証書またはクレジットが付いていること。

2025年日本国際博覧会 ペット同伴来場実施について

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）における「ペット同伴来場実施」の件について理事会の承認を求める。

■案件名：「大阪・関西万博におけるペット同伴来場」実施の件

■案件概要：

2025年大阪・関西万博のテーマである、「いのち輝く未来社会のデザイン」として全ての『いのち』を大切に共生社会の実現場として、初めての試みとなる『会場へのペット同伴』の可能性について検討を実施した結果を踏まえて、ペット同伴来場を実施する。

■ペット同伴来場実施の目的：

ペット同伴来場については、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を踏まえて、「いのち」を大切に未来の新しい社会のカタチを創造するための「未来社会の実現場」として位置づけているところである。

具体的には、近年、ペットが家族同然の存在として生活を一緒にする機会の増加やペットツーリズムなども全国各地において進展しつつあることを踏まえ、このようなペット同伴活動を、人とペットの双方にとって、より適切なものとするための第一歩とし、「適正なペット同伴活動の普及・進展のための実証の場」とすることを目的とする。

2025年日本国際博覧会 ペット同伴来場実施について

■検討委員会について

- 有識者で構成する検討委員会を設置し
 - ・会場運営面等における各種課題と対応策
 - ・来場者や関係者の理解促進に向けた方策
 などの課題について検討

○令和3年3月～10月にかけて、合計5回実施

○議論の結果、「動物の愛護及び管理に関する法律を踏まえた、動物の福祉の遵守や迷惑防止等に関する各種の措置の徹底が保証される体制が適切に導入され、確実に運用される場合においてのみ、限定的にペットの同伴来場も可能である」との結論となった

⇒検討委員からの意見を踏まえて、BIEや公式参加者等関係者と調整しながら、実施概要案（次ページ以降）を作成

2025年日本国際博覧会 ペット同伴来場実施について

<全体概要> ※検討委員会等の意見を踏まえた案

■同伴来場可能期間

○5月12日（月）～16日（金）、26日（月）～30日（金）の合計10日間
⇒暑い時期、混雑する時期を避けた上で、「ペットアレルギー、ペットが苦手の人」を考慮し、「平日のみ」及び「1週間の間隔を空けた」設定としている。

■同伴来場可能ペット種

○公共交通機関持ち込み可能（サイズ）の「犬」
→・3辺の最大の和が120センチメートル以内のケージに入ることが可能
・ケージ等と動物を合わせた重さが10キログラム以内（参考：JRのペット持ち込みルール）

■受入上限

○100匹/日（18歳以上の大人1名・1匹のみ同伴可）

■会場内来場可能エリア

○来場可能エリアは基本的に「会場内全域」の屋外エリア
○来場不可エリア
・飲食施設等屋内施設やアリーナ、団体休憩所等
・各パビリオン（来場可能と各パビリオンの管理者が判断した施設を除く）

■必要経費

○約8,300万円

2025年日本国際博覧会 ペット同伴来場実施について

<ルール詳細案>

■入場料金

○来場者の入場券料金のみとし、ペットに関する入場料金は徴収しない。

■事前確認事項について

○性格及び健康状態などは遵守事項（下記例）を自己申告とし、事前予約時に提出を必須とする
<遵守事項例>
・ワクチン接種が済んでいること、不妊手術措置を行っていること、健康であること、
・幼齢でないこと（生後1年以上）、高齢でないこと（四肢や視覚等の状態が著しく衰えていない）
<提出書類例>
同意書、ワクチン接種証明書、保険加入証明書、マイクロチップ装着証明書

■同伴来場者（ペットの飼い主）の適性

○飼い主自らが、動物の愛護及び管理の重要性と必要性について理解をしたうえで、適正な取り扱い行動をすることが重要であることから、ペット同伴来場を行うことができる 飼い主については、一定の選択判断や学習の機会を設ける。
⇒事前予約時に必要なマナー・モラルに関する動画の視聴及びテスト受験を必須とする。

■会場内移動

○移動時にバギーの義務化（会場での無料レンタル）
※バギー内において、リードもしくはハーネス着用を必須とする（逸走防止のため）
○ペット用おむつ、マナーベルト着用の義務付け（会場入り口で無料配布）

2025年日本国際博覧会 ペット同伴来場実施について

■同伴来場方法

- 来場方法（移動手段）
 - ・公共交通機関（電車、バス）、ケージ・リュック型カバン等を用いることとする。
- 事前予約（「入場券の購入」を前提条件とする）
 - ・ペット同伴来場を行うために、事前予約を必須とする。
 - ・事前予約時に遵守事項等のチェックや必要書類の提出を行う。
 - ・具体的な事前予約方法については検討中。

■会場内施設（具体的な場所は今後検討）

- ペット休憩所、会場内ペット預かり所、獣医師常駐所
- ・トレーラーハウスを活用、バギーから降りることのできる（※）エリアとする。
- （※）逃走防止のため、リードもしくはハーネス着用を必須とする。

■救急医療体制

- 獣医師の確保、簡易な対応ができる設備、
- 緊急時における会場外動物病院との連携体制の確保。

25

議6-5

議案番号7

舞洲会場外（パーク＆ライド）駐車場シャトルバス運行業務委託の変更の件

26

舞洲会場外（パーク＆ライド）駐車場シャトルバス運行業務委託の変更について

- 舞洲・尼崎・堺のパーク＆ライド駐車場シャトルバス運行業務委託にともなう支出については、舞洲・尼崎・堺の3駐車場の収入で賄う（収支相償）。
- 舞洲会場外（パーク＆ライド）駐車場シャトルバス運行業務委託の変更契約について、財務に関する事項として理事会の承認を得る。

項目	内容
案件名称	2025年日本国際博覧会 舞洲会場外（パーク＆ライド）駐車場シャトルバス運行業務委託の変更
案件概要	本案件は既契約であるが、バス運行費用について、運行距離の変更、自家用車の受入パターンの変更、バス運転士の拘束時間の変更、貸切バス公示運賃の改定等に伴い契約金額変更する。
契約期間	2023年11月13日（契約締結日）から2025年10月末まで（変更なし）
契約方法	随意契約（大阪市高速電気軌道株式会社）
スケジュール（予定）	理事会承認後、2024年7月までに変更契約締結。

27

議7-1

議案番号8

会場整備にかかる工事等の変更の件

28

会場整備にかかる工事等の変更

2023年9月29日の臨時理事会にて決議し、変更契約した以下の事業に係る契約変更について、理事会の承認を求める。

建築工事（業務委託・工事請負）

（単位：億円・税込）

No	案件名称	発注形態	発注者 （契約の相手方）	契約締結 見込額 （23年9月29日 時点）	契約締結 見込額 （24年7月中 契約予定）	設計見込 額の倍率	発注者 （主たるもの）	地籍 の 図 号
1	舞洲会場外（PW北東工区） 大規模（リング）、P/Rライン B-C、グランド、ランドスケープ 22棟 延べ面積 49,899㎡ 東海設計・建築工事・工事監理、 建設工事 各一式	大規模・大規模 設計・設計 T.Y.A.共同 設計・株式会社 設計・株式会社 事務所	302.3	●●●●	●●●●	・バックヤードの確保や工 事用ゲートの拡張による 施工環境の改善 ・工事進捗に伴う変更 （コンクリート工事 等）	SS	

PW：パーク＆ライド

※規模の目安は、S：350坪～300坪、S・300坪～250坪、A：250坪～200坪、B：200坪～150坪、C：150坪～100坪、D：100坪～50坪、E：50坪～20坪、F：20坪未満とします。

いづれも既存の会場建設費で対応するものであり、新たな増額となるものではありません。

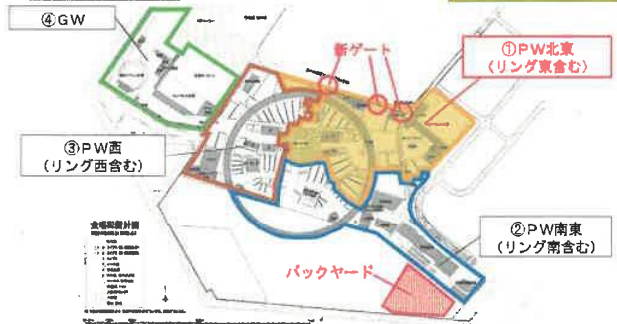
29

議8-1

会場整備にかかる工事等の変更

施設設備事業 工区割図

補足資料



30

議8-2

施工環境の改善

建設工事の円滑化について（バックヤードの確保）

補足資料

- ・大阪港海局保有用地（南東部エリアの約6ha敷地）を活用し、会場建設の円滑化、促進を図るため、**事務所用地、駐車場、資材置場を確保するためのバックヤードを確保・整備**する
- ・敷地測量のほか、**電気・給排水・仮設トイレ等の設備や、入場管理システムの整備は、北東工区JV**が行う。（舗装は東東工区JV、車両搬出入の動線整備は西工区JVが行う）



31

議8-3

施工環境の改善

建設工事の円滑化について（工事用ゲートの拡充）

補足資料

- ・工事時間中の円滑な現場へのアクセスを確保するため、**工事東西等の出入口を拡充**
- ・北東工区では**3カ所開設**
- ・2024年11月までに全8カ所の出入口を開設予定。（既存4カ所、新設5カ所、撤去1カ所）



32

議8-4

チケット販売促進策 既に実施予定のもの

- (1) 電子チケット購入に係るシステム改善 (8月～) <参考 1>
Webシステムでチケット購入する前提としての、万博IDによるログインにあつての本人確認の仕組みを簡素化
現行の多要素認証 (スマホ機器を特定するもの) から、ネットユーザーになじみのある電子メールでの二段階認証
(ワンタイムパスワードの送付・入力) 方式も選択可能に。
- (2) 営業企画
① 前売りチケットのくじ抽選実施 (6月、8月、10月) <参考 2>
② 会期内イベント主催者や会期中日本で開催されるMICE団体へのチケット購入働きかけ
③ 集客力のある施設や大規模イベントなどのチケットとの連携 (先方でのセット販売等) の検討。
④ 福利厚生サービス提供企業を活用した官公庁職員等へのチケット販売の促進。
- (3) 広報・プロモーション
○ 機運醸成行動計画ver2 (4月4日機運醸成委員会で決定) の貫徹 <参考 3>

紙チケットの具体的設計 (案)

【決議事項】

○紙チケット/引換券の種類 (案)

	紙チケット/引換券	販売箇所	紙サイズ	条件
(1)	来場日時指定がある QRコード付チケット <金券型>	旅行会社、その他 販売業者	A4	○そのまま入場可能 ※Webで万博ID登録をすれば、パビリオン・イベント・駐車 場予約、来場日時変更も可能。
(2)	来場日時指定がある 引換券 <通期一日券>	コンビニエンスストア (※万博ID登録業者 サイト経由)	コンビニチケット (短冊)	○当日ゲート前でQRコード付入場券と引換えが必要。 ※Webで万博ID登録をすれば、パビリオン・イベント・駐車 場予約、来場日時変更も可能。
(3)	予約可能引換券 (Web予約と自由来 場のハイブリッド形式) <通期一日券>	①旅行会社、 その他販売業者 ②コンビニエンスストア (※万博ID登録業者 サイト経由)	A4 コンビニチケット (短冊)	○購入後、Webで万博ID登録をして、来場日時予約をす ることを推奨 (パビリオン・イベント・駐車場予約、来場日 時変更が可能) →スマホQRコード又は画面コピーで入場 ○予約なしでも、除外日時 (交通機関・ゲート前が混みあ う朝の時間帯や多くの来場が見込まれる日・時期; 詳細を後 述) 以外は入場可能。当日ゲート前でQRコード付入場券 と引換えが必要 (予約が相当額を超えれば引換えできない 場合あり)。

※上記チケットを直前購入してもらうことで、会場での当日券販売は現時点では想定せず。

紙チケットの具体的設計 (案)

【決議事項】

○追加コスト (想定)

- ① インシヤルコスト: 11.6億円
(内訳) 二重使用防止のためのシステム改造: 4億円
引換窓口増: 1億円
ゲート前誘導要員増: 1.6億円
桜島パスターミナルでの誘導要員増: 1億円
その他不測の事態に備えての誘導・警備員費: 4億円
- ② コンビニ販売での販売手数料の増加: 10.0億円※
→ 紙チケット販売が増加すると支払手数料が増加する。
※紙チケット販売枚数: 200万枚と想定。実際にはコンビニ販売の枚数により増減。

○運営費予算について

今回新たに紙チケットを導入することになるが、運営費予算の収支を保守的に管理する観点から、運営費予算は
変更しない (入場券売上収入: 96.9億円 運営費支出総額: 11.6億円は変更しない)。
上記追加コストは、これまでの入札減等を活用するほか、今後の執行予定予算に節約をかけることにより捻出する。

さらなるチケット販売促進策 (案)

【決議事項】

【前 提】

電子チケット・来場日時予約の原則
電子チケットは、交通制約や行列の解消の観点から、Web (博覧会協会の公式サイト) にて万博
ID登録をして購入する電子チケットとし、来場日時予約をマストとした仕組み。
※本年10月13日以降、来場希望日の6ヶ月前から順次来場予約が可能。

【さらなる販売促進策】

1. 紙チケットの販売

- スマホに備わらない層、気候にチケットを購入したい層、チケットを誰かにプレゼントしたい層を呼び起こす観点
から、原則10月13日以降 (次頁 (3) ①は準備出来次第)、紙チケット/引換券を販売する。
○販売チャネルは、旅行会社店頭、その他販売業者、コンビニエンスストアを想定。
購入者は、各販売事業者所定の発券等の手数料 (数百円程度) を負担。

2. チケット販売・予約に係るサポートの充実

○来場者 (高齢者を含む) が特に多いと想定される地元大阪において、大阪府市との連携を前提に、旅行会社
以外の利便の良い場所での店頭での紙チケット販売拠点の拡大、Webでの予約を支援するサポート隊 (次頁
の予約可能引換券での予約を含む) の導入を検討。

紙チケットの具体的設計 (案)

【決議事項】

○予約可能引換券 (= 予約なしでの入場も可) 導入にあつての考え方

(1) 基本的考え方

- 買いやすさやプレゼントしやすいといった利点はあるものの、
1) 個々の来場者のパビリオン・イベント予約などの利便や引換えの列に並ぶ必要があるとの観点
2) 全体として行列を可能な限りなくし、整然・安全な会場運営を実現する観点
から引き続きWebでの来場日時予約を推奨。
○会場裏や周辺住居の安全・利便のため、交通制約・ゲート前の場所制約の観点を踏まえ、予約なしでの入場は、
交通機関・ゲート前が混みあう朝の時間帯や多くの来場が見込まれる日・時期は不可とすることが必要 (予約が
相当額を超えれば入場できない場合もあり)。下記協議会 (7月19日) までに関係者で詳細検討。

(2) 導入に必要な要素

- 会場の予約・混雑状況、交通機関の混雑状況などの予報や当日情報を周知する方法についての検討 (博覧
会協会、大阪府市、各交通機関)。
○それでも起こりうる不測の事態に備え、各交通機関において、乗り換え駅での経路対策・誘導、駅改札閉鎖時
の対応などについて検討。
○学識経験者、行政機関、関係団体などで構成される来場者輸送対策協議会 (7月19日) で、方針を説明・
了解いただくことが必要。

(参考1) 万博IDの簡易なログイン方法追加について

公式販売サイトで入場券を購入する際に必要となる万博IDについて、本人認証の手続きが難
しいという意見や万博ID取得後に本人確認設定をしていない方も存在する状況があることか
ら、より多くの方に万博に会場にだけけるようにするため、新たに、事前の端末設定が不要
な簡易な本人確認方法を追加する。

具体的には、ID・PWと組み合わせる認証方式に、メールによるワンタイムパスワード
(OTP) 認証を追加し、ユーザーが現行方式か新たな方式かを選択できるようにする。
(8月導入予定)

	現行方式	追加する方式
方法 概要	ID・PWと、①端末に設定した生体/パスワードによる 認証または②アプリによるOTP認証の組み合わせ	ID・PWと、メールによるOTP認証の組み合わせ
事前 準備	①生体認証Xはパスワードを設定した端末 または ②端末へのOTPアプリのインストール	メールアドレスができれば利用可能 (メールアドレスは万博ID取得時に登録してもらう ことになっている)
利用 手順	①認証ログイン時に 端末に設定した本人確認情報 を登録し、以降その端末でログインする または ②地場ログイン時に 端末にインストールしたOTP アプリを登録し、以降、ログインの画面、アプリに 送られてくるOTPを入力する	初回ログイン時にメールOTP利用を選択し、以後、 ログインの都度、メールで送られてくるOTPを入力

(参考2)前売チケット購入者へのプレゼントキャンペーン

「ミyakumakuばん！」

▼対象

万博IDを登録し、対象購入期間（2023年11月30日から2024年10月6日まで）に入場チケットを保持しおられる全の方

▼抽選スケジュール

2024年10月6日までに3回に分けて抽選を行い、当選者を決定します。

- 第1回：2024年 6月17日（月）までに入場チケットを購入した方
- 第2回：2024年 8月 6日（火）までに入場チケットを購入した方
- 第3回：2024年10月 6日（日）までに入場チケットを購入した方

▼景品の内容 ※購入した入場チケットの年齢区分で景品の内容が変わります。

◆「大人」の入場チケットで当選された計4,200名様

電子マネー「ミyakuban！」（3万円分、2万円分、1万円分）とNFT「ミyakuban！」をプレゼントします。

・3万円分：計 900名様（各回 300名様）

・2万円分：計1,500名様（各回 500名様）

・1万円分：計1,800名様（各回 600名様）

◆「中人」「小人」の入場チケットで当選された計800名様

「ミyakumakuばん！」限定グッズ詰め合わせ（すべて非売品）をプレゼントします。

・「ミyakumakuばん！」限定デザイングッズ詰め合わせ：計800名様

（第1回250名様、第2回250名様、第3回300名様）



41

議10-7

(参考3)機運醸成行動計画Ver.2(4月4日策定) から抜粋

2. 今後の広報・プロモーションの方針 ①

1) 目的

・世界中から多くの方に来場いただく

・専断される万博の実現をめざす

2) 3つのPR重点期間

①2023年10～12月（開幕500日前）・11月30日の入場チケット発売開始

※2024年4月開幕1年記念イベント、観覧券先行販売の抽選、新機軸発表や

※2024年 9～11月（開幕半年前）

・先着予約、パビリオン及展示場の開場準備

※2025年 3～5月（開幕直前・直後期）

3) 取組みの方針：開幕を見据えて戦略的かつ効率的な広報・プロモーションを実施する。

1 万博の意義・魅力、具体的内容をより明確にし、ターゲット層を意識したメッセージでの広報発信コンテンツの制作と各種ツール・媒体の組み合わせによる効果的な発信を行う。

2 SNSを含むデジタルメディアの積極的な活用により幅広くスピーディーに訴求する。

3 全国から来場を誘引するため、「TEAM EXPO 2025」プログラム等の会期前から万博に関わる活動への参加、観光イベントなどを通じ、各地域での盛り上げを働きかける。

4 海外からの来場者増や海外の公式参加者（国・地域・国際機関）からの発信等により、国内外向けにポジティブな雰囲気醸成を図る。

42

議10-8

(参考3)機運醸成行動計画Ver.2(4月4日策定) から抜粋

2. 今後の広報・プロモーションの方針 ②

4) 推進体制

①入場券販売推進本部の設置（2024年1月）

・入場チケット販売目標を達成するため、集客を意識した内容づくり、見せ方、プロモーション方策等について、協会各部署の仕事を有機的に連携させて計画的に実行する入場券販売推進本部を設置。本部の下に企画・執行の実務を行うタスクフォースを設置。

②メディアリレーションコーディネーターの配置（2024年1月）

・在阪及び在東京のテレビ局等と連携し、積極広報を行うために外部専門人材2名を配置。

③SNS発信体制の構築

・若年層やインバウンド層等に向けて、SNSによる幅広い情報発信がスピーディーに展開できるように体制を構築する。（7月からの本格稼働をめざす）

43

議10-9

(参考3)機運醸成行動計画Ver.2(4月4日策定) から抜粋

3. 主要な取組み ① ターゲット層と重要性

子ども・若者層 (ファミリーを含む)	●未来を担う子ども・若者層に「見て」、「体験して」、「感じてもらう」ことが重要。 ●子ども・若者層をターゲットにすることは、ファミリー層へのアプローチにつながる。
シニア層 (特に銀髪族)	●70万博への想いもあり、もう一度万博を体験したいという意欲を有する。 ●シニア層は日本人の約3割を占め、重要なターゲット層。 ●大阪・関西圏在住であれば、リピーターとして継続的な来場が見込める。
地方 (観光客含む)	●全国津々浦々で万博の機運を醸成し、日本全体の来場意欲を高めることが重要。 ●万博を契機に、地域の魅力を発信することで、地域の活性化につながる。
インバウンド層	●海外来場者目標を350万人に設定しているが、円安による訪日旅行者の増加も期待できる。 ●特に、日本に地理的に近い東アジアの国・地域などは、積極的に訪日しうる重要なターゲット層。 ●海外からのポジティブな発信は、万博の魅力を国内外に伝える上で重要。
ファン・マニア層	●様々なジャンルにファン・マニアが存在し万博における新たな体験・情報は本質が期待されるもの。 ●本層のSNS発信や口コミは、多様なプロモーション効果が見込める。

44

議10-10

(参考3)機運醸成行動計画Ver.2(4月4日策定) から抜粋

3. 主要な取組み ① ターゲット層と訴求内容

ターゲット層	訴求内容
子ども・若者層 (ファミリーを含む)	●未来を担う子ども・若者層に「見て」、「体験して」、「感じてもらう」ことが重要。 ●子ども・若者層をターゲットにすることは、ファミリー層へのアプローチにつながる。
シニア層 (特に銀髪族)	●70万博への想いもあり、もう一度万博を体験したいという意欲を有する。 ●シニア層は日本人の約3割を占め、重要なターゲット層。 ●大阪・関西圏在住であれば、リピーターとして継続的な来場が見込める。
地方 (観光客含む)	●全国津々浦々で万博の機運を醸成し、日本全体の来場意欲を高めることが重要。 ●万博を契機に、地域の魅力を発信することで、地域の活性化につながる。
インバウンド層	●海外来場者目標を350万人に設定しているが、円安による訪日旅行者の増加も期待できる。 ●特に、日本に地理的に近い東アジアの国・地域などは、積極的に訪日しうる重要なターゲット層。 ●海外からのポジティブな発信は、万博の魅力を国内外に伝える上で重要。
ファン・マニア層	●様々なジャンルにファン・マニアが存在し万博における新たな体験・情報は本質が期待されるもの。 ●本層のSNS発信や口コミは、多様なプロモーション効果が見込める。

45

議10-11

運営費の執行状況について

47

報1-1

運営費の執行状況について（2024年4月末）

項目	2024年4月末実績	2024年4月末計画	2024年4月末実績	2024年4月末計画	2024年4月末実績	2024年4月末計画
総計	45.85	52.73	589	52.73	589	52.73
人件費	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2
経費	34.65	41.53	477	41.53	477	41.53
雑費	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
その他	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
総計	45.85	52.73	589	52.73	589	52.73

報1-2

10億円以上の新規契約案件一覧（2024年4月末）

案件名	契約金額	契約日	契約相手（法人名）
該当なし			

49

報1-3

博覧会協会における執行管理について（局別管理の運用）

○本年3月より、予算執行時の確認に加え、各局との間で執行状況及び今後の執行予定について確認する打合せを定期的に実施している。

①局内予算執行管理責任者

- ・各局において、局内の予算執行内容を把握する「局内予算執行管理責任者」を任命。
- ・局内予算執行管理責任者は、局長と連携し局全体の予算執行の管理を行う。

②各局との定期打合せ

- ・月に1回程度、運営費の配賦を受けている局の局長および責任者から、財務部・調達部及び経営企画室へ事業別の予算の執行状況・課題等について報告してもらう打合せを実施。
- ・打合せにおいては、各局に配賦した予算の執行状況を確認。加えて、直近3か月の執行予定事業と予定金額、将来の支出予定額について確認し、急な上振れによる上限超過が起こらないことを確認。
- ・内容については、CFO・統括部門において定期的に情報共有・対処方針を協議を実施。

③緊急時対応

- ・もし予見できない資金需要や想定を超える物価高騰等上振れが発生した場合は、月次定例を待たず局内予算執行管理責任者が即座に管理部門へ報告を行い対策を協議することとしている。

50

報1-4

運営費執行管理会議資料 （2024年5月9日開催済み）

51

報1-5

【開催報告】運営費執行管理会議第2回について

●日時：令和6年5月9日（木） 第1回10:00～11:00、第2回11:00～12:00（同内容を2回開催）

●場所：Teamsオンライン

●議事：

- ・運営費の執行状況について、2024年3月末までの契約実績額及び今後の予定として直近の発注予定額（4～6月分）を報告した。【資料2、3】
- ・入場券の販売状況について報告を行った。【資料4】
- ・2024年4月22日付で協会会計規定を改正し、CFO（最高財務責任者）を設置したことを報告した。【資料5】
- ・委員からの主なご意見は以下のとおり。
 - ＊全体の収入に対してどれだけ執行されているか、予算対比で状況を示してほしい。
 - ＊入場券販売は、WEBサイトでのチケット購入の簡素化など一般向け販売の早期テコ入れが必要ではないか。
 - ＊今あるコンテンツをストーリーとして魅力あるものに魅せ、機運醸成にしっかり取り組んでほしい。

52

報1-6

運営費の執行状況について（2024年3月末）

資料2

科目	予算	実績	残高	進捗率
人件費	1,234,567	1,234,567	0	100%
経費	1,234,567	1,234,567	0	100%
その他	1,234,567	1,234,567	0	100%
合計	3,703,704	3,703,704	0	100%

報1-7

10億円以上の新規契約案件一覧（2024年3月末）

資料3

（単位：円）

案件名	契約金額	契約日	契約相手（法人名）
2025年日本国際博覧会 会場建設に係る交通機関等整備工事	1,055,470,215	2024/7/5	会場に隣接して整備する夢の園1・第2公道ターミナル等において、各交通モードに対応した効率的な交通手段に連携・連携等の交通機関の整備、整備等を行うことにより、安全かつ円滑な交通を実現を図る
2025年日本国際博覧会 会場建設に係る交通機関等整備工事	2,182,400,000	2024/2/26	大会・開会式博覧会会場建設工事の計画・立派な交通手段として位置づけられた駅周辺ターミナル等において、会場等が安全かつ適正に集客を円滑に実現する図る

54

報1-8

現時点での入場券販売実績

資料4
一部改

入場チケットの販売状況について

2023年11月30日から発売した入場チケットの販売状況（発券実績ベース、累計販売枚数）について、お知らせします。

2024年5月1日現在（販売状況/発券実績ベース、累計販売枚数）

開幕券	27,413 枚
前期券	39,807 枚
超早期一日券	1,063,454 枚
特別割引券	4,508 枚
通期パス	4,755 枚
夏パス	18,962 枚
合計	1,758,899 枚

55

報1-9

CFO（最高財務責任者）の設置について（報告）

資料5

●2024年3月13日開催の理事会にて協会内にCFO（最高財務責任者）を設置することが承認されたことを受け、24年4月22日付けで公益社団法人2025年日本国際博覧会協会会計規程を改正

●会計規程（抜粋）

- （目的）
- 第1条 この規程は、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会（以下、「当協会」という。）における会計処理に関する基本を定めたものであり、財務及び会計のすべての状況を正確かつ迅速に把握し、当協会の事業活動の計数的統制とその能率的運営を図ることを目的とする。
- （最高財務責任者）
- 第2条 前条規定の目的を達成するため、収支のバランスと予算の最適配分を目指し、博覧会において必要な協会全体の予算管理を行い、執行方針を立てる最高財務責任者（以下、「CFO」という。）を当協会に置く。
- 2 CFOは、理事会等において予算管理をはじめその他財務に関する事項を説明する。
- 3 CFOは、予算の適正な管理を期するための会議を定期的に開催し、関係局長等に対して収支に関する報告を求め、予算の編成や執行状況等を把握するとともに、必要に応じて関係局長等に助言又は勧告することができる。
- 4 CFOは、第2項及び第3項の規定に鑑み、副事務総長の中から代表理事が指名する。

56

報1-10

会場建設費の執行状況について

57

報1-11

会場建設費の執行状況について (2024年5月末)

区分	科目	計画額	実績額	進捗率	残高	備注
会場建設費	土地取得費	1,000	1,000	100%	0	
	建築費	1,000	1,000	100%	0	
	設備費	1,000	1,000	100%	0	
	その他	1,000	1,000	100%	0	
	合計	4,000	4,000	100%	0	

58

報1-12

(参考) 前回からの進捗内容

- 前回(2024年2月末)からの執行状況(216億円)について
1. 工事工程に合わせた変更契約: 約119億円
 2. 計画通り進捗を遂行したため、予定建設費の執行状況は概ね計画通り進捗を遂行した。

1. 工事工程に合わせた変更契約: 約119億円

区分	科目	計画額	実績額	進捗率	残高
会場建設費	土地取得費	1,000	1,000	100%	0
	建築費	1,000	1,000	100%	0
会場建設費	設備費	1,000	1,000	100%	0
	その他	1,000	1,000	100%	0
合計		4,000	4,000	100%	0

※ 会場建設費の執行状況は、会場建設費の執行状況に合わせた変更契約により、概ね計画通り進捗を遂行した。

報1-13

(参考) 前回からの進捗内容

(1-2) 大工区 (P.W.南東区) 【約2.4億円】

区分	科目	計画額	実績額	進捗率	残高
大工区	大工区	2,400	2,400	100%	0
	その他	2,400	2,400	100%	0
合計		4,800	4,800	100%	0

(1-3) 大工区 (西工区) 【約3.6億円】

区分	科目	計画額	実績額	進捗率	残高
大工区	大工区	3,600	3,600	100%	0
	その他	3,600	3,600	100%	0
合計		7,200	7,200	100%	0

(1-4) 大工区 (G.W.工区) 【約5.0億円】

区分	科目	計画額	実績額	進捗率	残高
大工区	大工区	5,000	5,000	100%	0
	その他	5,000	5,000	100%	0
合計		10,000	10,000	100%	0

※ 会場建設費の執行状況は、会場建設費の執行状況に合わせた変更契約により、概ね計画通り進捗を遂行した。

報1-14

(参考) 前回からの進捗内容

区分	科目	計画額	実績額	進捗率	残高
会場建設費	土地取得費	1,000	1,000	100%	0
	建築費	1,000	1,000	100%	0
会場建設費	設備費	1,000	1,000	100%	0
	その他	1,000	1,000	100%	0
合計		4,000	4,000	100%	0

報1-15

(参考) 前回からの進捗内容

2. 計画通り新規発注を行った工事等の契約締結: 約9.1億円

(1) 大工区 (修繕工事等) 【約4.0億円】

区分	科目	計画額	実績額	進捗率	残高
大工区	大工区	4,000	4,000	100%	0
	その他	4,000	4,000	100%	0
合計		8,000	8,000	100%	0

(2) 主要施設 (若手建築家施設) 【約1.2億円】

区分	科目	計画額	実績額	進捗率	残高
主要施設	主要施設	1,200	1,200	100%	0
	その他	1,200	1,200	100%	0
合計		2,400	2,400	100%	0

62

報1-16

(参考) 前回からの進捗内容

区分	科目	計画額	実績額	進捗率	残高
会場建設費	土地取得費	1,000	1,000	100%	0
	建築費	1,000	1,000	100%	0
会場建設費	設備費	1,000	1,000	100%	0
	その他	1,000	1,000	100%	0
合計		4,000	4,000	100%	0

報1-17

(参考) 前回からの進捗内容

(3) 土木区 【約2.0億円】

区分	科目	計画額	実績額	進捗率	残高
土木区	土木区	2,000	2,000	100%	0
	その他	2,000	2,000	100%	0
合計		4,000	4,000	100%	0

(4) インフラ設備 【約1.9億円】

区分	科目	計画額	実績額	進捗率	残高
インフラ設備	インフラ設備	1,900	1,900	100%	0
	その他	1,900	1,900	100%	0
合計		3,800	3,800	100%	0

64

報1-18

(参考) 前回からの進捗内容

(5) 交通施設 【約4.8億円】

品名・工事	契約内容	契約日	契約額
バス専用待合施設等整備その1	バス専用待合施設等整備、乗降スペース、乗降スペース	2023/3/1	316,770,496
近隣万有引線用地買収費	近隣万有引線用地買収費	2024/3/27	296,729,425
万有引線アクセスルートとして活用する敷地の2(川左岸線(2期)区間の整備に関する事業費)	会場への専用アクセスルートを整備する事業費	2024/4/1	2,803,436,800
万有引線アクセスルートとして活用する敷地の2(川左岸線(2期)区間の整備に関する事業費)	万有引線アクセスルート、駐車場等、万有引線システム、万有引線システム	2024/4/1	508,763,800
新川2号引線用地(4)の土地取得費	新川2号引線用地に係る土地取得費	2024/4/1	233,717,379
新川2号引線用地(4)の土地取得費	新川2号引線用地に係る土地取得費	2024/4/1	74,762,897
新川2号引線用地(4)の土地取得費	新川2号引線用地に係る土地取得費	2024/4/1	21,416,100
新川2号引線用地(4)の土地取得費	新川2号引線用地に係る土地取得費	2024/4/30	136,519,859
バス専用待合施設等整備その2	バス専用待合施設等整備、乗降スペース、乗降スペース	2024/5/10	388,000,000
合 計			4,842,791,951

(6) 委託関係 【約6億円】

案件名称	契約内容	契約日	契約額
会場周辺ランドスケープ等整備事業(基本計画)	ランドスケープ等整備事業について、会場となる敷地の設計業務や会場となる敷地の設計業務等	2024/4/9	154,435,000
プロジェクトマネジメント業務(その5)	会場周辺に設置するスクリーン等の設置に係る設計業務や会場となる敷地の設計業務等	2024/4/10	428,110,000
合 計			593,510,000

協会発注施設の工事進捗状況

○大工区の進捗状況

R6.5末現在

名 称	進捗率
大工区 (PW 3 工区及びGW 工区)	64%
PW北東工区(大屋根650m、Bパビリオン2棟、Cパビリオン1棟ほか)	56%
PW南東工区(大屋根740m、Bパビリオン1棟ほか)	72%
PW西工区(大屋根730m、Bパビリオン2棟、Cパビリオン3棟ほか)	68%
GW工区 (屋外イベント広場、西ゲートほか)	57%
※大屋根リング	97%

※進捗率は、「工事費用(出来高)」/「総工事費用」で算出。
ただし、大屋根リングは、「建(方)工費/リング長」で算出。

66

報1-20

(参考) 協会発注施設の工事進捗状況

○個別の施設の進捗状況

※石黒館、中島館は現物価値

R6.5末現在

施設名称	進捗状況	工事着手時期
大催事場	鉄骨建方工事中	R5.12
小催事場	本体：鉄骨建方前の支保工組立、プレハブ棟：土間打設	R5.10
迎賓館	鉄骨建方完了、防水工事中、水廻り工事中	R6.1
宮田館	鉄骨建方工事中	R5.12
※石黒館	屋根工事中、防水工事中、外構工事着手	R5.9
※中島館	屋根トラス下・軒内部 木取付、内部LGS・ボード他	R5.10
落合館	展示棟：鉄骨建方完了 プレハブ棟：基礎工事中	R6.1
福岡館	展示棟：鉄骨建方完了、管理棟：内装間仕切り壁	R5.11
河森館	鉄骨建方工事了、防水工事中、内装工事中	R6.1
河瀬館	基礎工事了、1F配筋・外周型枠工事中	R6.1
小山館	基礎工事了、建方工事中	R6.1
電気供給施設	高圧地中配線工事中	R5.6
熱供給施設	熱源設備据付工事中	R5.3
基盤整備	基盤整備工事について概ね完了	R4.10
解体2の森	解体予定本数1,500本のうち約700本植樹済	R5.10

67

報1-21

(参考) 現場状況 1年半前

会場全体 (南西から市内中心方向)

撮影日 2022/10/4



68

報1-22

(参考) 現場状況 現在

会場全体 (南西から市内中心方向)

撮影日 2024/5/24



69

報1-23

(参考) 現場状況 現在

会場全体 (南東工区 東→西)



70

報1-24

(参考) 宮田館、石黒館、中島館、落合館



(参考) 福岡館、河森館、小山館、河瀬館



開幕1年前イベント（大阪：府市主催、協会共催）について3 参考9

○開幕1年前『いくぞ！万博』フェスティバル

- ・目的：開幕1年前の盛り上げ、さらなる機運醸成
- ・開催日時：2024年4月17日（水）18:00～20:00（大阪）
- ・場所：フェスティバルホール
- ・実施内容：オープニング
実演自由学園 チアリーダー部によるオープニングパフォーマンス
トークセッション
大阪府知事、大阪市長、千葉県知事、福岡市長によるトークセッション
大阪ヘルスケアバビリオンの魅力紹介
キャッチコピーが「カラダはひとつ。ミライはむげん。」に決定
：スペシャルトーク＆ライブ（FM802ラジオ公開収録）



89

報4-10

報告事項5

「公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 人権方針」策定の件

80

人権方針の策定について

1. 策定の背景



- ・国際社会において、「環境」と「人権」は、いずれも同等に重要な課題として扱われつつある。
→欧州委員会：CSDDD(企業持続可能性デューデリジェンス指令)が採択され、
環境と人権のDD(デュー・デリジェンス)が一定規模以上の組織において「義務化」の流れ
- ・国連の人権理事会は、昨年7月に当協会にもヒアリングを実施。日本においても急速に人権意識が高まり、
国際社会からも高い関心が寄せられている。

91

報5-1

人権方針の策定について

2. 博覧会協会「人権方針」＜2024年4月制定＞

国連「ビジネスと人権に関する指導原則」に基づき、国の行動計画等も参考にしつつ、8つの柱から構成。

- 1 前文 2 人権の尊重
実施主体、責任の所在、適用範囲及び尊重する国際規範
- 3 人権デュー・デリジェンスの実施
人権DD（デュー・デリジェンス）の実施（「人権への負の影響」の特定、是正、外部への開示）
- 4 ステークホルダーとの対話
ステークホルダーからの要請や考え方を把握するための対話の実施
- 5 参加者やサプライヤーとの共有
公式参加者等に本方針への支持の期待と「持続可能性に配慮した調達コード」の遵守を求める
- 6 救済
関係者からの苦情に適切に対応するための枠組、負の影響への対応と救済
- 7 教育・訓練
協会幹部、職員、プロデューサー、ボランティアスタッフなどへの継続的な啓発活動
- 8 情報開示および評価
博覧会協会公式ウェブサイトや年次報告書などを通じて、情報開示による透明性確保

92

報5-2

人権方針の策定について

3. 期待効果

1. 協会職員および公式参加者などへの周知により、人権侵害リスクを低減を図る
2. 有識者による「人権ワーキンググループ※」討議などを通じて、実効性の高いDDに繋げる
※本年度より発足。座長は山田美和氏（JETROアジア経済研究所新領域センター長）
3. 万博史上初となる試みであり、レガシーの一つとして後世へ引き継ぐ

＜協会としての具体的取組＞

- 人権方針を確立し、あらゆる機会を通じて、関係者に周知・徹底を図る。
- 人権への「負の影響」を特定・評価し、研修や体制整備などを通じて、リスクの軽減・防止に努める。
- 仮に、人権侵害につながる事象が起きた際には、通報者を保護するなど、救済へのアクセスを担保し、
実効性ある解決策を専門家とも討議の上示し、その内容を外部とも共有する。

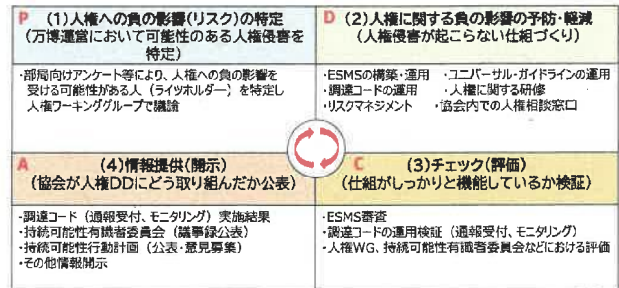
93

報5-3

人権方針の策定について

（参考）人権DD（デュー・デリジェンス）とは？

事業運営を行うなかで、人権侵害リスクの有無を特定し、予防や軽減の策を講じ、
結果を検証し、公表するまでの一連のプロセスのこと



94

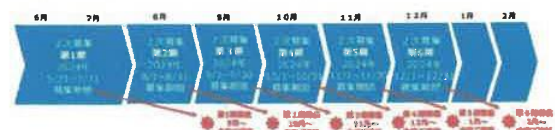
報5-4

イベントの現況について

報告事項① 一般参加催事の第2次募集開始

1. 募集期間

2024年5月31日（金）～7月31日（水）【第1期】
第2次募集は第1期以降、1か月毎に募集を順次切り、順次審査・内定を行います。
第1期から順次内定を出していくため、申し込み時期が早いほどイベントを実施できる可能性が高まります。
※抽選の空き状況がなくなり次第募集は終了となります。



2. 対象団体

企業・団体・行政・NPO・アーティスト・一般市民など（第1次募集と同じ）

3. 対象施設

- ①ポップアップステージ（東外、東内、西、北、南）
- ②EXPOアリーナ「Matsuri」
- ③新たなイベントスペース

96

報6-1

報告事項6
イベントの現況の件

イベントの現況について

報告事項② 催事の内在状況（一般参加催事）

1. 募集期間・応募総数

2023年9月15日（金）～2023年12月31日（日）・応募総数 514件（うち海外からの申込29件）

種別	形式	催事
「参加型」	ワークショップ、アート・芸術	伝統芸能、アート、ロボット、ゲーム、料理、外国の文化体験、Eスポーツ、盆踊り など
「発表型」	ライブ、コンサート、ショー（パフォーマンス・ダンス、お祭り・盆踊り）	音楽、ロボットパフォーマンス、お祭り、ダンス、伝統行列、合奏、海外の伝統音楽、和歌、大道芸 など
「展示型」	展覧会、展示会	伝統文化・芸術、アート展示、写真、工芸品 など

2. 審査経過・結果 【2024年6月12日時点】

①申込案件等の確認（重複不備・重複企画・低クオリティ等による除外）

②選考委員による審査（2024年3月19日）

催事検討会による同意（4月9日）

③申込者への内定 ⇒ 147件

（4月30日通知：138件 5月31日追加通知：10件 6月11日自治体参加催事へ1件移動）

（ご参考）要知事のEXPO参加催事（一般参加催事に相当）件数
・260件の応募（今回抽選により147件に相当）
・選考を経て、122件の自治体参加催事として決定（今回抽選により、上記「147件」に相当）
・日程調整等による辞退等を経て、82件のプログラムを実施

87

報6-2

イベントの現況について

報告事項② 催事の内在状況（その他）

1. 内定について

- ・昨年から公式参加者をはじめ、省庁、自治体などと、催事参加について調整を進め、催事を実施する場所、時期、期間を決める第二次催事カレンダー編成を実施（2024年4月9日）。
- ・当該編成で決めた案件については、公式参加者からのナショナルデー/スペシャルデーの申し込みを万博開催の半年前まで受け付けていることなどから、時期や期間などについて変更の可能性はあるため、仮決定のものとして、各催事実施者へ内定を通知。
- ・催事の内容については、各催事実施者から許諾を得た上、適宜発表。

2. 公式参加者（公式参加の国と地域、国際機関）の内定状況 【2024年6月12日時点】

（1）ND/SD（ナショナルデー/スペシャルデー）

●公式参加者（161か国・地域、9国際機関）のうち、156国に内定発出。

（2）公式参加者自主催事

●301件に内定発出（追加で173件決定中）。

3. 公式参加者以外の内定状況 【2024年6月12日時点】

（1）シグネチャーイベント

●8名全員から様々な催事企画のご提案を頂いており、17件に内定。

（2）省庁連携催事

●内閣官房、内閣府、復興庁、総務省、財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省の11府省庁からテーマウィークに分類されるものも含め、41件の申し込み、38件に内定。
（内容）産業や文化、伝統工芸品の展示・披露等伝統文化・伝統芸術を盛り込む企画や、障がい者の方々行う舞台芸術や作品展示、最先端のロボット技術の実演や体験できる企画など。

88

報6-3

イベントの現況について

報告事項② 催事の内在状況（その他）

（3）自治体参加催事

●様々な自治体からテーマウィークに分類されるものも含めて、44件の申し込み。

●一般参加催事に応募のあった1件を自治体参加催事に追加し、合計45件の内定。

（内容）独自のブースやステージで観光資源や特産品、伝統行事などを紹介。地元に息づくまつり、伝統的な芸能や習俗、また独自の技術やSDGsの取り組みやVRなどの最新技術や、地域の魅力に触れる様々な企画。また、地元大阪からは、大阪府・大阪市を中心に府内すべての市町村が連携し、世界に向けて大阪の魅力や特色を発信する「（仮称）大阪ウィーク」を開催予定。

（4）出展者参加催事（パビリオンデー）

●民間（パビリオン出展者の多くが実施予定で、10件に内定）。

（5）協会協力催事

●在京、在阪のメディアから44件（調整中も含む）の提案、17件に内定。

（内容）関西メディアに加え、関東のテレビ、ラジオメディアからも提案あり。

●会前所から機運醸成に携わっていた様々な事業者、各種団体から29件の提案があり、19件に内定。

（内容）万博のテーマにあった催事に加え、通常実施されているイベントを万博開催に向けグレードアップしている催事が多数。

●コンテンツホルダーは、開催会のテーマに合致し、来場者に共感いただけ、訴求力のあるコンテンツを導入、実施時期を含め検討、9月の予約開始時には、一部公表を目指し調整中。

89

報6-4

イベントの現況について

報告事項③ 実施予定のイベント（一例）

●海外の多様な文化に触れ、交流ができるイベント【ND/SD】

・「ノース・アフリカ・デー」【フランス共和国】（7月14日・EXPOアリーナ）

・「シンパズ・ビジネスフォーラム」【シンパズ共和国】（7月16日・EXPOナショナルデーホール）

世界中からの参加者に、シンパズ共和国の観光、貿易と投資機会について紹介し、産業界の専門家や政府代表者が、観光、投資と貿易の促進について説明し、経済発展やイノベーションについても情報交換を促す。

・「ホラ・フラッシュ・ショー」【モルディブ共和国】（8月31日・ポップアップステージ北・東内・西）

才能あふれるモルディブのダンサーが生き生きとしたホラダンスを披露し、周りの人々にその魅力を伝えよう。

●多様な多様なイベント【省庁・自治体】

・「（仮）ANIME/MANGA × JAPAN CULTURE」【内閣府】（4月30日～5月4日・EXPOメッセ）

アニメ・マンガを起点とし、世界からクールと捉えられる日本の様々な魅力（自然、伝統、文化、食など）を発信。

・「多様な文化を繋ぐ輪 産品の芸術家たち」【徳島県】（5月2日～3日・EXPOアリーナ）

今や日本を代表する産品となった「徳島おどり」、万博会場に設置されるリング（大編組）が象徴するように、世界中から集まる多様な人々を一つに繋げる「輪」をコンセプトとして、会場全体を巻き込んだ形で披露おどりを披露し、産品の芸術家と一体感を醸成。

・「RELAY THE FOOD ～未来につなぐ食と農土～」【農林水産省】（6月7日～15日・EXPOメッセ）

多様な地域の食、伝統文化や地域の風土、最先端技術を発表する展示イベント。

※6月7、8、14、15日にポップアップステージ西でもイベントを開催予定。

・「未来につなぐ、世界の未来」【公益社団法人音楽協会】（7月13日、14日・EXPOホール）

約700名超、世界と繋いできた音楽の世界に一步踏み出すことで、もっと日本を知り、もっと日本が好きになる企画、「鬼」をテーマに、実演とプロジェクションマッピングの融合。

（参考）「大阪・関西万博イベント情報（第1期）」（2024年4月9日プレスリリース）、「ナショナルデー開催日公表」（2024年4月9日プレスリリース）

100

報6-5

イベントの現況について

報告事項③ 実施予定のイベント

（参考）公式行事・催事の概要

分類	実施主体	内容
開会式、閉会式	2025年日本国際博覧会協会	博覧会の開幕や閉幕を祝う式典。
ナショナルデー（ND） スペシャルデー（SD） B/Eデー	公式参加者 （公式参加の国・地域、国際機関） 博覧会国際事務局（BIE）	公式参加者の参加を称える日。 公式参加者が国内外の賓客を迎えに行う式典。 開会前日にBIEが行う式典。
協会企画催事	2025年日本国際博覧会協会 （庶務企画プロデューサー）	博覧会催事の中枢として、博覧会テーマを体現する催事。
シグネチャーイベント	2025年日本国際博覧会協会 （テーマ事業プロデューサー）	8名のテーマ事業プロデューサーが行う催事。
分類	内容	
一般参加催事	一般に公募して行う催事。	
公式参加者自主催事	公式参加者が自主的に行う催事。	
省庁連携催事	省庁が中心となって実施する催事。	
自治体参加催事	都道府県などが中心となって実施する催事。	
出展者参加催事 （パビリオンデー）	民間パビリオン出展者が実施する催事。	
協会協力催事	博覧会に必要な催事を実施するため、協会より協力要請を受けた外部団体等が行う催事。	

101

報6-6

イベントの現況について

報告事項④ 主要催事施設の要約決定

1. 募集期間・応募総数

2023年11月29日（水）～2023年12月28日（木）・4施設計：1,596件

2. 選考委員（敬称略・五十音順）

- ・アマナディース（バンコクTV Bonsolr TV）
- ・橋 ケンヂ（株式会社LDH JAPAN）
- ・永山 祐子（有限会社永山祐子建築設計）
- ・真鍋 英樹（経済産業省 商務情報政策局 商務・サービスグループ 審議官（商務・サービス担当））
- ・渡部 頌（独立行政法人国際観光振興機構 市場振興プロモーション部 市場振興グループ 次長）

3. 要約・コンセプト【2024年4月11日発表】

正式名称「施設」	要約コンセプト
EXPOホール「シャイニングハット」 （英：EXPO Hall "Shining Hat"）	「黄金に輝く円形の太陽」から、外観を黄金色でshine（シャイン）・hat（ハット）と命名。形造りが一目見て施設とその他を区別させることを意識した。
EXPOナショナルデーホール「レイガーデン」 （英：EXPO National Day Hall "Ray Garden"）	空中デッキやガラス造りの建築、象徴的な造形のホールには古代から現代、未来までをつなぐ「光」が差し込んでいる「庭」をイメージする要約
EXPOアリーナ「Naburi」 （英：EXPO Arena "Naburi"）	日本の伝統的な祭、そして政治的な面を「祭（まつりごと）」というゆるい「公衆一体」となる会場のネーミングにピッタリだと思い、この要約を付けた。
EXPOメッセ「WASSE」 （英：EXPO Exhibition Center "WASSE"）	「メッセ」の賑わいを感じる「わいわい」や祭りの掛け「わっしょい」、また世界（World）のイメージも兼ねた名称。

102

報6-7

イベントの現況について

報告事項④ 主要催事施設の要約決定

（参考）催事施設の場所



103

報6-8

会場内交通について(来場者)

大阪・関西万博はコンパクトな会場のため、来場者には来場者エリア(園路)を歩いて移動していただくことを基本としておりますが、来場者に体験していただくスマートモビリティを2種類用意する予定です

開場時間
9:00~22:00

会場内外引入れ(仮設)

EV(電気)バスが数分に
会場内外周回を走行
します。
一部のバスには、走行中
給電や自動運転を支援し
て体験いただきます。
バスの停留所は外周道路
上に6か所あります(①~⑥)。
※赤色の外周道路に歩道は
ないため、歩けません。



※園路には、リング下に4箇所、「つなぐりの海」沿いのバリエーション群へ車両が出入するために、踏切を設置
※リングの上は歩けません。

International Participating Society 2025

報7-1

会場内交通について(関係者)

1. 基本的考え方

- (1) 会場が大阪市臨海部の人工島である「夢洲」であるためアクセスルートが限られており、来場者による万博交通と通勤や物流等の一般交通が集中する時間帯については、混雑や渋滞の発生が想定されるため、会場内への車両入場を必要最小限に絞り込む必要がある。
- (2) 来場者が歩行するエリア(園路)と車両が通行するエリア(外周道路・管理道路)を区分し、来場者及び関係者の安全に配慮する。来場者の有無により、時間帯で、業務車両の通行形態を変更する。

2. 会場内交通の前提

- (1) 車両検査ゲートの処理能力に照らし、出入庫制限(時間帯別の予約制等)をする予定
- (2) 外周道路は片側3.5mの2車線(片側通行帯300~400台/日程度利用可能)、管理道路は幅員4~6m(片側通行帯400~500台/日程度利用可能)となるため、渋滞等を起こさないよう関係者の協力が必要
- (3) 車両と歩行者を分けているものの、曇りやむくむく物質等を運ぶことを想定し踏切を設置。会場内の踏切は30分に1回3分(交互通行、片側線10~15台/日程度利用可能)の開放を予定しており、混雑を避けるよう関係者の協力が必要

3. 主な会場内交通ルール

- 業務での利用者に会場内の利用可能状況を理解してもらうとともに、安全な交通と利用可能時間の設定など円滑な運営環境を提供するためガイドラインを策定する。
- (1) 貨物の搬入・搬出イベント準備等の車両は原則夜間搬入とする。
- (2) 業務で来場する場合のみ車両での入場を認め、会場の駐留場所を確保した車両について、車両出入駐留許可証を交付し、会場内への入場を許可する。車両出入駐留許可証の申請については、関係者ポータルを通じて行う。車両での入場には、車両出入駐留許可証と人は関係者入場証(AD証)が必要である。
- (3) 外周道路を走行するバスに合わせ、制限速度20km/hとする。
- (4) 会場内には定められた駐留場所があり、関係者が認めた駐留場所を除き原則駐留禁止とし、他の車両通行の妨げとならないようにする。
- (5) 関係者は、外周道路は歩行禁止とし、管理道路は車両に気を付けて歩行することとする。

108

報7-2

会場内交通について(関係者)

車両が通れる動線について

周辺道路の混雑回避のため、車両が集中する時間帯は、会場内への入場を必要最小で設定



赤線: 万博定義トレーラー・大型車通行可 黄線: 万博定義大型車通行可 青線: 万博定義小型車以下通行可

107

報7-3

会場内交通について(関係者)

車両が通れる動線について(通行車両の区分)

会場内の車両区分については、日本国において公道で走行できる車両で通行できる会場内車両動線の形状や幅員構成、通行容量等をもとに以下のように定めます。

車両区分	規格	主な例
万博定義トレーラー	牽引車と被牽引車(2車軸以上)で構成された牽引自動車もしくは、大型車が牽引する牽引自動車	路上コンテナトレーラー
万博定義大型車	総重量 7.5t以上、最大積載量 4.0t以上、6.5t未満または全長7m以上、乗車定員30人以上	大型バス、10tトラック、4tトラック
万博定義小型車	総重量 3.5t以上 7.5t未満、最大積載量 2.0t以上 4.0t未満かつ全長7m未満、乗車定員11人以上29人以下	小型バス、3tトラック、2tトラック
万博定義普通車	他のいずれにも該当しない自動車	乗用車、ワンボックス
万博定義二輪車	特定小型原動機付自転車以外の、自動車二輪車及び原動機付自転車	バイク
万博定義自転車等	特定小型原動機付自転車、自転車	電動キックボード、自転車

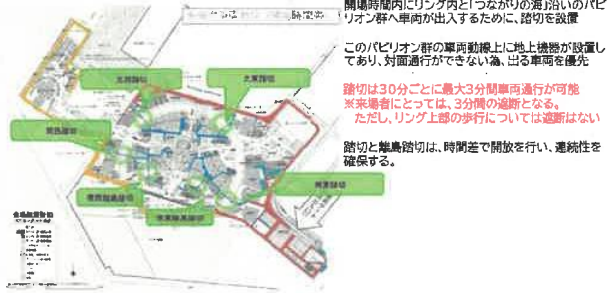
※ 車高4.1m、車幅2.5m、全長16.5mを超える車両は会場に入場できません。

108

報7-4

会場内交通について(来場者・関係者)

踏切の運用について



開場時間内にリング内と「つなぐりの海」沿いのバリエーション群へ車両が出入するために、踏切を設置

このバリエーション群の車両動線上に地上横断が設置されており、対面通行ができないため、出る車両を優先

踏切は30分ごとに最大3分間車両通行が可能
※来場者にとっては、3分間の遮断となる。
ただし、リング上部の歩行については遮断はない

踏切と準踏切は、時間帯で開放を行い、連続性を確保する。

109

報7-5

会場内交通について(関係者)

右折禁止場所について



昼の通行時間
8:00~22:30
夜の通行時間
22:30~8:00

8:00~22:30禁止

右折禁止

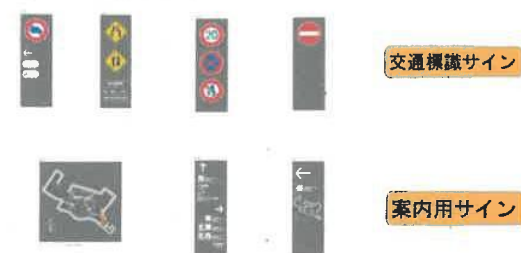
外周道路は、右折のため路上停止をする
と後続車両(自動運転バス)の妨げ
になるため、右折レーンが設置されてい
ない場所は、右折禁止とする。
ただし、管理道路から外周道路へ出る
際の右折は可能とする。

110

報7-6

会場内交通について(関係者)

【参考】会場内標識(サイン)



111

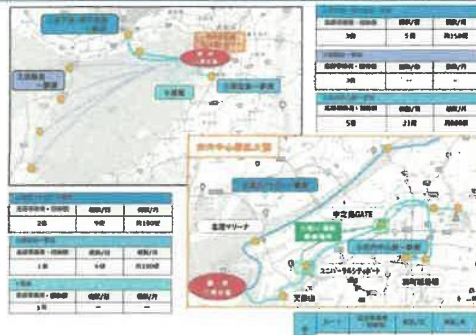
報7-7

報告事項8
災害対策の検討状況の件

112

夢洲乗り入れ希望の船舶事業者の状況

●現状の夢洲へ乗り入れ希望の船舶事業者等は、6ルート、13番、51便/日、約1,300便/月

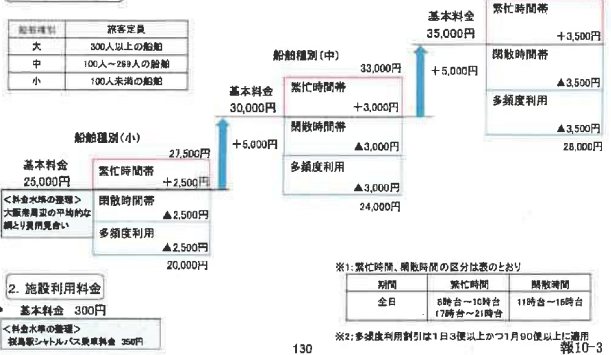


129

報10-2

夢洲北岸浮桟橋の利用料金の考え方

1. 浮桟橋管理料金



130

報10-3

夢洲北岸浮桟橋の利用料金表

※夢洲北岸浮桟橋利用料金については7月の定例市議会に報告

1. 浮桟橋管理料金

船舶種別	利用料金	基本料金	繁忙時間帯	多頻度利用
大	28,000 ~ 38,500	35,000	3,500	▲3,500
中	24,000 ~ 33,000	30,000	3,000	▲3,000
小	20,000 ~ 27,500	25,000	2,500	▲2,500

※浮桟橋管理料金は基本料金+繁忙時間帯(乗客数別)+多頻度利用割引

2. 施設利用料金(船シャトルバス・待合所等)

利用料金	基本料金	繁忙時間帯	多頻度利用
270 ~ 330	300	30	▲30

※施設利用料金は基本料金+繁忙時間帯(乗客数別)

※浮桟橋管理料金及び施設利用料金については、船泊運送事業者から合わせて徴収

131

報10-4

褒賞制度に関する特別規則第14号制定の件

■概況

本年6月18日に開催された博覧会国際事務局(BIE)の総会において、第14号(褒賞制度)の特別規則が承認された。本規則承認をもって、大阪・関西万博に係る14本の特別規則は全て施行済みとなった。

■大阪・関西万博における褒賞制度の概要

- 大阪・関西万博の褒賞審査委員会、BIEによって設置され、9名の委員により構成される。
- 公式参加者の出展タイプ・規模別に、①建築・景観、②展示デザイン、③テーマ解釈の3部門で審査される。詳細は下記のとおり(合計で45の褒賞を実施)。
- 褒賞審査委員会は、公式参加者の受賞者の分類、賞の部門や額面等について調整を行うことができる。

受賞者の分類	部門	賞の種類		
		建築・景観	展示デザイン	テーマ解釈
受賞者の分類	特設展示タイプ(A)	金賞・銀賞・銅賞	金賞・銀賞・銅賞	金賞・銀賞・銅賞
	特設展示タイプ(B)	金賞・銀賞・銅賞	金賞・銀賞・銅賞	金賞・銀賞・銅賞
	特設展示タイプ(C)	金賞・銀賞・銅賞	金賞・銀賞・銅賞	金賞・銀賞・銅賞
	特設展示タイプ(D)	金賞・銀賞・銅賞	金賞・銀賞・銅賞	金賞・銀賞・銅賞
	特設展示タイプ(E)	金賞・銀賞・銅賞	金賞・銀賞・銅賞	金賞・銀賞・銅賞
	特設展示タイプ(F)	金賞・銀賞・銅賞	金賞・銀賞・銅賞	金賞・銀賞・銅賞

132

報11-1

海外ハビリオン状況について

基本情報	参加状況
参加表明国・地域・国際機関	151か国・地域、9国際機関
うち、公式参加契約締結数	104か国・国際機関
以下、()内は前回の報告の3月7日現在の数字	
タイプA	52か国
うち、施工業者が決まった国	39か国(36)
うち、協会に第一回提出書類(基本設計書)を提出した国	47か国(41)(うち、45か国(35)が承認)
うち、大阪市内に仮設許可申請手続で基本計画を提出した国	46か国(40)(うち、44か国(33)が申請し43か国(24)が許可通知書交付、35か国(12)が確認済証交付)
敷地を引き渡した国	42か国(22)
着工済みの国	31か国(8)
タイプXを表明した国	3か国
タイプB、Cの区画数	B・Cで10.6か国

(参考) 過去最大の海外ハビリオンの参加・出展状況
ドバイ：参加国151か国、サウジアラビア(タイプA) 55か国、モジール：参加国(タイプB) 29か国、(タイプC) 104か国
ミラノ：参加国135か国、参加国(タイプA) 39か国、タイプB) 13か国、共同出展83か国

133

報12-1

海外ハビリオン状況について(続き)

◇主な起工式・地鎮祭

《2023年》	2/5 オマーン	4/16 オーストリア	5/10 タイ
12/19 イタリア	2/28 韓国	4/17 米国	5/15 チェコ
《2024年》	3/5 オランダ※地鎮祭	4/23 フランス	6/6 アゼルバイジャン
1/16 ベルギー	3/7 クウェート	4/23 カタール	
1/22 アイルランド	3/19 スイス		
1/25 ルクセンブルク	3/22 カナダ		
1/31 サウジアラビア	3/25 ウズベキスタン		
2/2 中国	4/10 ドイツ		

◇主なPV発表会の開催状況

《2023年》	5/9 スペイン
11/15 サウジアラビア	5/15 ヌエボ
《2024年》	
2/28 インドネシア	
3/8 イギリス	
3/27 トルコメニスタン	
4/15 シンガポール	
4/24 インド	



◆ワンストップショップ(OSS)について

公式参加者からの各分野の相談や申請を一元的に受け付ける役目を持つワンストップショップ(OSS)が、6月24日(月)から咲洲庁舎47階にオープン。

136

報12-2

大屋根リングのリユースの実施について

2 大屋根リングのリユース等提案募集の結果報告について 前回理事会にて報告済

■ 主な提案

- ① 建物を構築するための骨組みになる構造物としての再活用にかかる提案
 - ・庁舎の門衛所
 - ・建て替え予定の学生会館
 - ・高津通利金所ゲート
 - ・公園と駅をつなぐ歩行者デッキ
 - ・集材材を接合部で切断して再度張り合わせて柱として利用
 - ※構造物への活用には法的課題の解決が必要となる。
- ② 構造物以外の活用の提案
 - ・庁舎の外装
 - ・家具、什器備品
 - ・ブース
 - ・ベンチ
 - ・自然公園の木道
 - ・東日本震災復興を支援する駅周辺施設
 - ・音楽堂
 - ・観望所
 - ・パレットの貯蔵、りん木
 - ・ボラダリング壁
 - 等
- ③ 大屋根リングの全部または一部の会場内への設置による活用
 - ・展望台として部分的に残し、各ブロック間はリングの外形を想起させるランドスケープを施す
 - (法的措置の確保、耐久性および費用面での課題解決は多い)
 - 等

大屋根リングのリユースの実施について

4 リングリユース ヒアリング結果を受けた対応

- ・昨年12月の理事会で「政府の基本方針である3R+Renewableを踏まえ、リサイクルよりもリユースを推進していくことを「EXPO 2025グリーンビジョン」において基本的な考え方として示している」とご報告申し上げた。また、大屋根リングのリユースについては、関係各々からの関心も高い。サウンディングの結果によると、程度の高い需要は6,000㎡程度であり、リング全体の27,000㎡から見ると十分とは言えないが、これらの需要を確保するものとしていくべき。
- ・一方、リングを含めた会場全体の施設等の解体工事に係る解体計画を策定する時期が来ている。このため、万博リユース実現のため、サウンディングにおいて程度が高いとされた約6,000㎡のリユースを前提とした、解体の実施設計を行う。
- ・なお、リングについては、リユースを前提にしない機械解体の契約としているが、リユースするためには、人手による丁寧な解体が必要であり、職人の手配や必要経費について追加経費が発生する。しかし、リウディング結果によると、ほぼ無料でない引き取れないという声も多く、リユースを推進するためには、協会の解体費用の負担が必要となる可能性があるため、その場合の費用については、別添理事会にお諮りしたい。
- ・また、リングを解体せずにその場に置きながらについては、土地所有者である大阪市がまちづくり計画の中で判断されるもの、全部残すことについては土地利用やコスト・法規制などの観点から実現性は難しいと思われるが、今後、存置主体、存置形態等も含め、活用の方策を検討される。

会期中の安全対策（メタンガス等）について 資料 3

・グリーンワールド工区（一般廃棄物・下水道汚泥等の埋立地）の建物の地下ピット内でメタンガスを検知したのは、東トイレ、西トイレのみ。東トイレは基準値超の濃度（※1）を計測（別紙1参照）
・バビリオンワールド工区（浚渫土砂・建設発生土等の埋立地）でのメタンガス検知は5箇所のみ
・測定結果を踏まえ、メタンガス等（※2）の発生に対し、以下の会期中の安全対策を実施します
※1労働安全衛生規則による坑内労働者の退避、火気使用禁止等の基準濃度（1.5vol%（30%LEL））
※2メタンガス、一酸化炭素、硫化水素、二酸化炭素、アモニア

1. グリーンワールド工区の新たなハード対策

- ①東トイレ、西トイレにおいて以下の対策を実施（別紙2参照）
 - ・便器や配管周囲にシール等を設置し、隙間を埋め、地下ピットからのガス侵入を防ぐ
 - ・地下ピット、天井内に侵入したガスについて、機械換気設備を設置し、強制換気
 - ・地下ピット、室内、天井内にガスの滞留状況を計測するためのガス検知器を設置
- ※その他の建物についても、上記を基本に、今後の濃度測定結果に応じて、換気設備能力や検知器の設置場所・数量等の対策内容を決定

②屋外の地下埋設構造物での対策

- ・雨水排水、電気設備等マンホール等の蓋の孔有化等を行い、滞留するガスを排出
- ※バビリオンワールド工区は、低濃度ガスが検知された地下鉄工事上部エリア、グリーンワールド工区近接エリアで、ガス濃度測定を重点的に実施し、その結果を踏まえて同様の対策を実施

2. グリーンワールド工区、バビリオンワールド工区のソフト対策

- ・博覧会協会がガス濃度測定を継続的に実施し、ガスが検知された箇所での換気を実施
- ・博覧会協会HPにて、測定値を毎日お知らせすることを検討。来場者等がわかりやすい公表内容もあわせて検討（工事期間中も、測定結果を定期的に公表）

大屋根リングのリユースの実施について

1 大屋根リングのリユース等提案募集の結果報告について 前回理事会にて報告済

■ 提案募集の目的

- ・大屋根・関西万博の取り組みを一過性のイベントで終わらせることなく、後世に引き継ぐレガシーとして残していけるよう、また持続可能な資源利用の実現のため、大屋根リングのリユース等有効活用の可能性を検討している
- ・民間事業者や公的団体等から幅広く提案を募集し、今後の検討に活用する

■ 概要

- ・大阪・関西万博閉会後の大屋根リングの有効活用について、民間事業者や公的団体等から幅広く提案を募集
- ① 建物を構築するための骨組みになる構造物としての再活用
- ② 構造物以外としての活用
- ③ 大屋根リングの全部または一部の会場内への設置による活用
- ・2月14日から20日まで提案書を受付付けた
- ・提案書提出数：20件（自治体、一般社団法人、学校法人、設計事務所、建設会社、木材加工メーカー、家具メーカーなど）
- ・①～③の提案には重複があるが、③設置については13件の提案をいただいた。
- ・これら3つの提案の精選を中心に検討を進め、来年初めからの公募入札の準備を進める予定

大屋根リングのリユースの実施について

3 有力と考えられる需要家候補からのヒアリング結果

マーケットサウンディングの結果を受けて、実現可能性のあると思われる13社に、①入札種類の目安、②実現性の確度、③入札の量についてヒアリングを行った。
価格については、ほぼ無料でない引き取れないという声も多い。確度については、△としたものは、自治体で購入の確約などの条件が付く場合が多く、現段階で需要量として見ても△とは困難。これにより、現在見込める需要（◎と△の合計）は約6,000㎡（5,000㎡+780㎡+△）程度と考えられる。

候補者	入札額の目安	自治体等からの需要の必要性	確度	入札の量	入札の量	A+B+合計
A	ほぼ無料	要	◎	-	-	A+Bをわず
B	ほぼ無料	不要	◎	-	-	5,000㎡
C	コメントなし	不要	○	750㎡	30㎡	780㎡
D	コメントなし	不要	○	-	-	-
E	新築以下	要	○	-	-	-
F	ほぼ無料	要	△	-	-	-
G	コメントなし	要	△	3,200㎡	6,200㎡	9,400㎡
・	・	・	・	・	・	・
M	コメントなし	不要	△	-	-	-

※数字は概数

資料 2

令和6年7月8日 万博推進局

府議会と連携した万博機運の更なる盛り上げについて（案）

大阪・関西万博の成功に向け、万博機運の更なる盛り上げを図るため、万博開港に向けた節目である開港7日前（9月13日 金曜日）に、府議会と連携し、万博PRとチケット販売促進のイベントを実施する。

取組内容：万博PRパネル展示を行うとともに、通行人に万博PRチラシ、チケット販売チラシの一斉配布を実施

日 時：令和6年9月13日（金）11:00～12:00

11:00 集合・開演
11:10 デラシ配布（40分程度）
11:50 記念撮影
12:00 終了

場 所：JR大阪駅 大阪ステーションシティ1階 旗立ちの広場

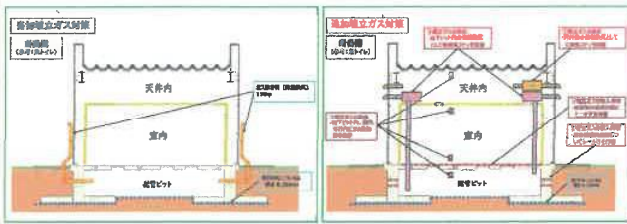
参加者：大阪府議会2025年大阪・関西万博推進特別委員会委員など
大阪府・市町推進局職員

その他：参加人数によっては、日時・場所変更の可能性あり

<別紙1：メタンガス測定結果>



<別紙2：会期中のグリーンワールド工区（東・西トイレ）のガス対策>



※その他の建物についても、上記を基本に、今後の濃度測定結果に応じて、換気設備能力や検知器の設置場所・数量等の対策を実施

万博期間中の「自家用車活用事業」について
(2025年大阪・関西万博推進特別委員会説明資料)

令和6年7月8日
大阪府

目次

大阪における「自家用車活用事業」の参入状況と課題	
○ 道路運送法第78条第3号に基づく「自家用車活用事業」について	…3
○ タクシー事業者側から見た参入にあたっての課題	…4
○ アプリデータに基づく不足車両数把握の課題	…5
○ 先行実施都府県の現状	…6
○ 現行制度に関する課題（まとめ）	…7
万博開催中の必要な移動需要の見込みと課題	
○ 万博開催時及び開催後の開始予測（その1）	…9
○ 万博開催時及び開催後の開始予測（その2）	…10
○ 万博開催中の需要増による影響	…11
万博開催中の移動需要への対応について	…12
【参考資料】	…13

大阪における「自家用車活用事業」の参入状況と課題

◆道路運送法第78条第3号に基づく「自家用車活用事業」について

■制度概要
【実施主体】
タクシー事業者限定

【運行区域等】
アプリ等のデータに基づき、国交省が地域、時期及び時間帯並びに不足車両数を指定
※マチュラ集が90%未満の地域、時間帯が対象
※使用可能な自家用車数は、営業所の営業所自動車数2台以内

【雇用形態】
具体的な規定なし（先行地域は雇用契約方式）

【選定】
タクシー事業者（事前確定型・キャパシテス）

＜現在認められている地域＞
4月以降：特別区・武蔵、東京、名古屋、京都市域
5月以降：札幌、仙台市、奥羽中央、千葉、大阪府域、神戸市域、広島、福岡

＜大阪府域交通の不足車両数＞ ※大阪府交通局発表

路線区間	平日及び土曜日の不足車両数	不足車両数
12.181台	12.181台	240台

許可事業者数（大阪府域交通局）
21事業者（6/28時点）

◆タクシー事業者側から見た参入にあたっての課題（R6.4.30～5.8調査）

■ライドシェア事業の採算性・採算性について

- ・場所や時間帯を制限すれば、ドライバー教育や登録体制、占時やアプリ開発などの設備に合わせた乗り上げが容易である。
- ・乗客やドライバーの両方にメリットがあり、ライドシェア事業として採算が取れないと見られる。
- ・ドライバーの人数増大を考えると、この段階では採算がとれないと見られる。
- ・安全確保も課題に、DXを推進することで1人の運行管理が従来より40%以上削減。
- ・タクシードライバーの労務や時間と異なる環境での運行は運転者の負担が増える。
- ・運賃・占時の確保がなく、持ち込まれる自家用車の車両管理も必要で、ライドシェア事業への参入はハードルが高い。
- ・自社の責任において乗客の安全確保やドライバーの教育や、自家用車運転者の確保の観点などを行う体制整備が必要である。

■ライドシェア事業の参入・ドライバー確保について

- ・ドライバー希望者は、現状の運行時間では採算がとれないと見られると見られる。
- ・土曜日の0時～3時にドライバーを確保しても難しい。
- ・ドライバーを確保すれば、待機時間も最低賃金が必要。
- ・運行時間や時間、乗客数などは会社経営の検討部分なので、タクシー会社は採算が合わない。

■タクシー事業者への影響

- ・タクシー事業の現状維持が先決。新たな参入には投資が必要だが、現状では余力がない。
- ・運行管理の費用などの余裕がなく、運行体制でも手一杯。
- ・タクシードライバーの中には従来のライドシェアドライバーの方が採算の悪いと、タクシー事業の参入を懸念。
- ・乗客がかわらなかろうと参入しているリスクがあり、時間差で参入。

◆アプリデータに基づく不足車両数把握の課題

●タクシー利用者のうち、配車アプリを最もよく利用するのは全体の3割程度

●タクシー利用者の約6割が、タクシーのつかまりにくさを実感

●平日午前午後夜間及び、荒天・イベント時にタクシー不足を実感

⇒配車アプリデータだけでは、利用者のニーズを正確に捉えているか不明

【タクシー利用に対するアンケート調査】
(大阪府実施)
・2024/4/17～19 ネットアンケート
・1,000サンプル（大阪府民500人、大阪府民以外500人）

＜最もよく利用するタクシーの乗車方法は？＞

＜タクシーが捕まりにくいと感じるか＞

＜タクシーが捕まりにくいと感じる時間帯＞

◆先行実施都府県の現状（※15府県調査結果を掲載 地域別乗客数W/G（5/21調査） 乗客1人）

●事業開始から約1ヶ月経過後も、要限に運行をしている事業者は少ない（未乗客率は32%～43%）

●酒の最大延べ乗客数でも、1日あたりの不足車両数を大きく下回る

【東京（特別区・武蔵）】

【神奈川（京浜）】

【愛知（名古屋）】

【京都（京都市域）】

※1：事業開始から5/12までの状況 ※2：分母は調査可能な乗客数と推定された乗客数

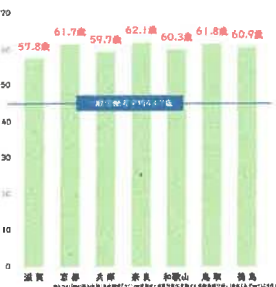
◆各府県におけるタクシー不足の状況

- 各都道府県においてもタクシードライバー数は減少しており、関西広域連合構成府県で約15～35%の減
- 同時に高齢化も進んでおり、大半の府県で平均年齢が60歳を超えている

【運転者証交付数(人)の推移】

府県	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
大阪府	1,498	1,485	1,410	1,340	1,274	1,186	1,108	1,026	948	874	804	738	676	618	564	514	468	426	388	354	324
京都府	9,251	9,047	8,748	8,362	7,901	7,466	7,054	6,664	6,294	5,944	5,614	5,304	5,014	4,734	4,464	4,214	3,984	3,764	3,554	3,354	3,164
兵庫県	23,474	22,769	22,271	21,470	20,709	19,909	19,165	18,463	17,803	17,183	16,603	16,063	15,563	15,103	14,683	14,293	13,943	13,623	13,333	13,073	12,843
奈良県	10,753	10,504	10,281	10,074	9,881	9,691	9,514	9,341	9,171	9,004	8,841	8,681	8,524	8,371	8,221	8,074	7,931	7,791	7,654	7,521	7,391
和歌山県	1,581	1,560	1,493	1,447	1,341	1,255	1,170	1,086	1,004	924	844	764	684	604	524	444	364	284	204	124	44
鳥取県	1,506	1,490	1,472	1,442	1,320	1,236	1,167	1,107	1,047	987	927	867	807	747	687	627	567	507	447	387	327
徳島県	980	927	880	830	745	675	629	584	539	494	449	404	359	314	269	224	179	134	89	44	-11
高知県	1,322	1,317	1,293	1,269	1,189	1,146	1,124	1,104	1,084	1,064	1,044	1,024	1,004	984	964	944	924	904	884	864	844

【ドライバーの平均年齢】

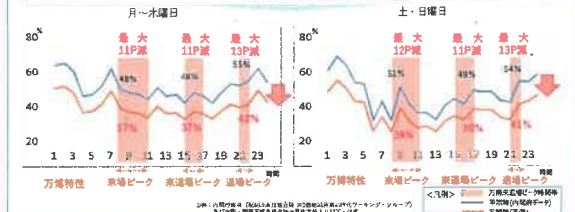


◆規制改革推進会議WG資料に基づく試算

- 規制改革推進会議WG資料に基づき、万博開催時のシミュレーションを行ったところ、万博の来場者、夜間の飲食や遊興の時間帯（ピーク時）には3人に2人が希望どおりにタクシーをつかまえることができないおそれ

【万博時の配車マッチング車の予測（イメージ）】※規制改革推進会議WG資料からシミュレーション

- ・大阪・関西万博来場者輸送具体方針の「万博来場者時間分布」に基づき、時間別乗客予測を設定
- 【来場者のピーク】8～11時：約32%、15～17時：約21%、21～22時：約14%・・・計約67%
- ・配車マッチング車データに、時間別乗客予測を配分
- （配車マッチング車データは、24.01.01～02.28の実績から作成）



◆ライドシェア導入にかかるこれまでの検討経過

国の動き	府・市の動き
10月	○関西空港本線延伸（15日） ・ライドシェア導入に向けての検討・議論開始
11月	○第一回大阪府・大田市ライドシェア有識者会議開催（5日） ・ライドシェア導入に関し、様々な立場からの意見を聴取
12月	○第二回大阪府・大田市ライドシェア有識者会議開催（11日） ・目途するライドシェアの姿等について議論 ○第三回大阪府・大田市ライドシェア有識者会議開催（14日） ・「水曜日の夜間ライドシェア（第1）」を決定
1月	○第四回大阪府・大田市ライドシェア有識者会議開催（18日） ・「水曜日の夜間ライドシェア（第2）」を決定
2月	○第五回大阪府・大田市ライドシェア有識者会議開催（19日） ・「水曜日の夜間ライドシェア（第3）」を決定
3月	○第六回大阪府・大田市ライドシェア有識者会議開催（19日） ・「水曜日の夜間ライドシェア（第4）」を決定
4月	○第七回大阪府・大田市ライドシェア有識者会議開催（19日） ・「水曜日の夜間ライドシェア（第5）」を決定
5月	○第八回大阪府・大田市ライドシェア有識者会議開催（19日） ・「水曜日の夜間ライドシェア（第6）」を決定

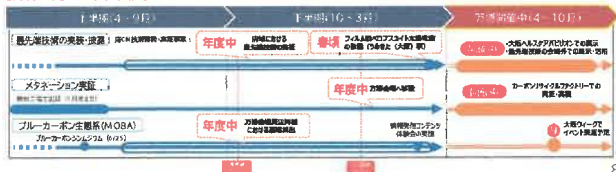
大阪・関西万博に要する府の費用における関連予算執行状況(令和6年10月1日時点)

カーボンニュートラル～最先端技術の開発・実用化～

【万博開催時に何が見られる？】

- ✓ カーボンニュートラル(CN)最先端技術の会場内外での実装・披露
- ✓ 万博会場内の生ごみ等を用いたメタネーションの実証
- ✓ 大阪湾におけるブルーカーボン生態系の再生・創出の推進

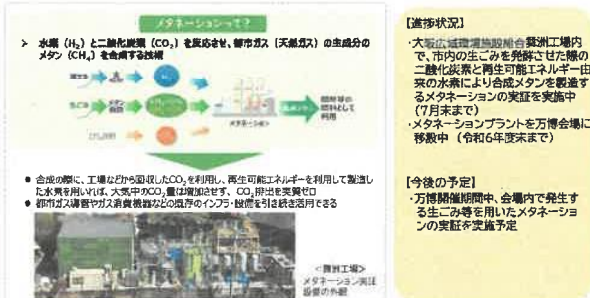
【万博に向けた取組状況】



カーボンニュートラル～メタネーション実証～

Q Topici

生ごみ等を用いたメタネーションの実証



カーボンニュートラル～最先端技術の実装・披露～

Q Topici

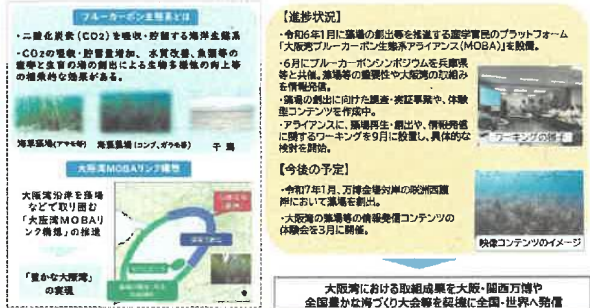
最先端技術の会場内外での実装・披露



カーボンニュートラル～ブルーカーボン生態(MOBA)～

Q Topici

大阪湾のMOBA(藻場)でCO₂を削減！

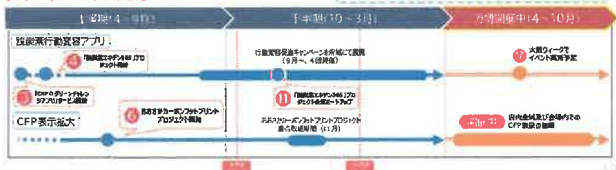


カーボンニュートラル～脱炭素行動の定着・浸透～

【万博開催時に何が見られる？】

- ✓ 脱炭素行動変容アプリによるCO₂排出量の見える化
- ✓ 大阪産野菜などのカーボンフットプリント(CFP)表示拡大

【万博に向けた取組状況】



カーボンニュートラル～脱炭素行動変容アプリ～

Q Topici

CO₂排出量の見える化(脱炭素行動変容アプリ)



カーボンニュートラル～CFP～

Q Topici

CO₂排出量の見える化(CFP)



大阪ブルー・オーシャン・ビジョン

【万博開催時に何が見られる？】

- ✓ マイボトルの普及、3R(※)キャンペーンによる普及
- ✓ 街・川・海に広がるきれいな大阪
- ✓ 多様な用途で活用が期待されるバイオプラスチック製品

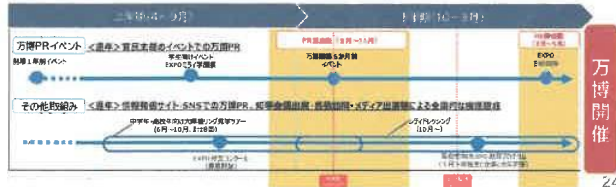


万博に向けた機運の醸成

【万博開催に向けてどんなことが行われる？】

- ✓ 博覧会協会等が実施する機運醸成イベントに加え、大阪府市においても様々なイベントの機会を活用し、万博をPR
- ✓ SNSやメディアを活用した情報発信や、街なかの万博装飾など、万博開幕に向けて更なる機運醸成を実施
- ✓ 市町村が主催するイベント等での万博PRを支援

【万博に向けた取組状況】



24

万博に向けた機運の醸成

Q Topic1

情報発信サイト・SNSでの万博PR

大阪・関西万博情報発信サイト
https://www.expo-osaka2025.com/



【進捗状況】

- ・各地で開催される万博PRイベントの情報や、パビリオンや会期中イベントなどの万博の最新情報について、万博推進局が運営する情報発信サイトやSNSを活用した情報発信を実施
- ・令和6年9月から運用を開始した、チケット購入や来場日時予約、パビリオン入場予約に伴う各種サポートを行う「万博来場サポートデスク」の設置場所についても両ツールを活用して周知

大阪府・大阪市万博推進局機運醸成部SNS
@exposuinkyoku



【今後の予定】

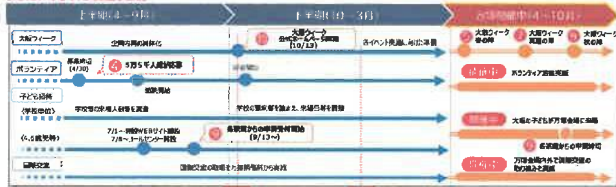
- ・万博開幕に向け、引き続き来場意欲向上につながる情報発信を実施

万博への参加促進

【万博開催時に何ができる？】

- ✓ 世界に向けて大阪の魅力を発信するイベント「大阪ウィーク」を開催
- ✓ 万博ボランティアが万博会場や大阪のまちなかで国内外の来場者をおもてなし
- ✓ 子ども招待の取組により、大阪の子どもたちが万博会場で未来社会を体験
- ✓ 万博参加国と府民・市民等が様々な国際交流を展開

【万博に向けた取組状況】



25

万博への参加促進～大阪ウィーク～

Q Topic1

大阪ウィークの公式ホームページを開設



【進捗状況】

- ・万博会場内の催事として、大阪府・大阪市を中心に府内全市町村が連携し、春・夏・秋の3期にわたって大阪の魅力や特色を国内外に発信する「大阪ウィーク」を開催
- ・4月以降、市町村等へのイベント別の説明会の開催や出展内容に関するヒアリングを実施。8月26日には第3回市町村博覧会参加委員会を開催し、調整状況や今後のスケジュール等を共有
- ・10月13日に大阪ウィークの公式ホームページや公式ロゴマーク、キャッチコピー、プロモーション動画を公開

【今後の予定】

- ・万博会期中における各イベントの実施に向けて、市町村等と調整を重ねながら準備を進める

万博への参加促進～ボランティア～

Q Topic1

募集締切 5万5千人超が応募



▲4月22日 ボランティアユニフォーム発表会の様子

【進捗状況】

- ・4月30日に大阪・関西万博ボランティアの募集を締め切り、計5万5千人超の方が応募

応募総数55,634人
うち会場ボランティア:34,190人
うち大阪まちボランティア:21,444人
※両方に応募した方20,204人を含む

- ・募集人数約2万人に対し、登録人数を3万人（会場ボランティア1.4万人、大阪まちボランティア1.6万人）に拡充
- ・6月から訓練を実施し、10月に基本研修を開始

【今後の予定】

- ・活動場所ごとの配置別研修を1月頃から開始するなど、ボランティア活動実施に向けた準備を進める

万博への参加促進～子ども招待～

Q Topic1

大阪の子どもたちを万博会場へ招待

府内の学校に通う児童・生徒

大阪府内の学校に通う児童・生徒が学校単位で万博に来場
【対象者】
大阪府内の小学校・中学校・高等学校・支援学校等
（国立・私立学校を含む）に在学するもの
※学校単位での参加を希望しない学校の児童・生徒については、前記入場券を配付

【進捗状況】

- ・来場意向調査を実施（4月19日～5月31日）
⇒対象校のうち約60%が来場を希望すると回答
⇒回答を踏まえ、各学校の来場日時・来場手段について調整中 ※貸切バスを希望の学校は調整終了
・市町村教委・学校向け説明会を実施（7月・10月）
・子ども列車の希望調整を実施（10月2日～18日）

【今後の予定】

- ・子ども列車の希望調整の回答も踏まえ、各学校の来場日時・来場手段を引き続き調整
・パビリオン・団体休憩所等の希望調整を実施

4、5 歳児や府外の学校に通う児童・生徒

大阪府内に居住する以下の対象者に入場券を配付
【対象者】令和7年4月1日時点で
①第4歳・第5歳の幼児
②府外の小・中・高等学校等に在学する児童・生徒
③高等専門学校に在学していない満15～17歳の若

【進捗状況】

- ・7月1日に概要等を掲載した特設webサイトを開設
・9月13日に登録受付開始
【申請期間】令和6年9月13日～令和7年9月30日
※大阪府内に居住する子ども（4～17歳）については、上記に加え、夏休み期間中に何日でも入場できる夏バスを配付するなど、府内市町村では各々の特徴で、様々な取組みを実施

【今後の予定】

- ・更なる申請促進のため、府内市町村と連携し、継続した広報活動を実施

多様な都市魅力の発信

【万博開催時に何を実現する？】

- ✓ 万博をきっかけに大阪へ来られる方々に、大阪の魅力をより一層発信するためのイベントや水の国園の新たなに変わっていく街の整備を実施
- ✓ 万博会場だけでなく、大阪府内での滞在や観光を楽しむだけでなく、府内各所でイベントやキャンペーン等を実施
- ✓ 大阪に安全・安心で快適に滞在できるよう、多言語対応の強化やWi-Fiスポットの整備等を充実

【万博に向けた取組状況】



26

多様な都市魅力の発信～魅力発信～

Q Topic1

大阪国際文化芸術プロジェクト
（文化芸術の活性化・魅力発信）



【進捗状況】

- ・令和5年度より、多彩で豊かな大阪の文化芸術の魅力発信を強化する「大阪国際文化芸術プロジェクト」を実施
・令和6年度は、府内の劇場やホール、公園等で上方伝統芸能や演劇、音楽、アートなど様々な文化芸術プログラムを開催
- OSAKA ART Showcase Leading To 2025 (9/21～23)
- 大阪国際文化芸術フェスティバル (10/12、13)
- EXPO ART & MUSIC WEEKEND (10/12～14、19)
- レビュ Road to 2025!! (11/21～24)
- 大正回 大阪国際 (11/24～30)
- 立憲政教特別公演 (2025/2/1～2/16 ※2/7休演) など

【今後の予定】

- ・引き続き、文化芸術プログラムを展開
・令和7年度は万博期間にあわせプログラムを展開
・「大阪ウィーク」で大阪の文化芸術を発信するイベントを実施

多様な都市魅力の発信～魅力発信～

Q Topical

御堂筋を活用した大阪の魅力発信
御堂筋ランウェイ/大阪・光の饗宴



【進捗状況】

- 御堂筋ランウェイ2024(11/3)
- ・2025年大阪・関西万博のプロモーションを行うとともに、周年よりも実施期間を延長するなど内容を充実して実施
- 大阪・光の饗宴2024(11/3～)
- ・大阪のシンボルストリート・御堂筋で実施する「御堂筋イルミネーション」と中之島で繰り広げられる「OSAKA 光のルネサンス」の2つのコアプログラムをはじめとした光の一大イベントを開催
- 御堂筋イルミネーション(11/3～12/31)
- OSAKA光のルネサンス(12/14～12/25)

【今後の予定】

- ・令和7年度は、万博の開幕にあわせ4月から「御堂筋イルミネーション」と大阪市内各所周辺のイルミネーションを点灯

多様な都市魅力の発信～誘客・周遊～

Q Topical

大阪デスティネーションキャンペーン
(全国からの誘客促進)



【進捗状況】

- ・全国から大阪府域への誘客・商誘促進と万博の機運醸成を図るため、「大阪デスティネーションキャンペーン(DC)」を令和7年に開催
- ・令和6年4月から6月までは大阪DC プレキャンペーンとして、JR西日本管内でプロモーション等を実施
- ・令和6年7月に全国の観光関連事業者に向けた「全国観光交流促進会議」や「エクスカーション(体験型観光旅行)」を開催

【今後の予定】

- ・令和7年3月に全国でのDCの開催に先立ち、オープニングイベントを開催予定
- ・令和7年4月から6月までJR 6社や観光関連事業者等と協力し全国でのDCを開催

多様な都市魅力の発信～誘客・周遊～

Q Topical



大阪来てな！キャンペーン
(大阪の観光資源の強みを活かした集客・誘客促進)



【進捗状況】

- ・令和6年10月以降、府内各地で、歴史文化・食など、大阪の魅力を体験できるコンテンツや周遊企画等を実施
- 推し屋(タワースタイル)(10/12～14)
- 中之島RIVER LIVE(10/13)
- 秋の週末 わいわいワイン(11/16～24)
- 北摂・河内・泉州の魅力発見!!周遊バスツアーの展開(11月以降随時開催)

- ・大阪来てな大使に片岡愛之助さん・アンミカさんが就任し、首都圏や中京圏等を中心に、大阪の魅力を広くアピール

【今後の予定】

- ・引き続き、集客イベントや周遊企画を展開し、機運を醸成
- ・令和7年度は万博開幕にあわせ、4月からキャンペーンをスタート
- ・「大阪ウィーク」では、大阪の魅力を届けるイベントを実施

交通の円滑化～会場アクセスなど移動の利便性向上～

【万博開催時に何が実現する?】

- ✓ 下記取組により、会場アクセス等、大阪での移動がスムーズに!

- ・夢洲内の道路整備・地下鉄の延伸、輸送力増強
- ・一般交通の抑制や分散、平準化 (TDMの働きかけ)
- ・EV・FCバスやUDタクシーの導入、船での会場アクセス実現など



【万博に向けた取組状況】

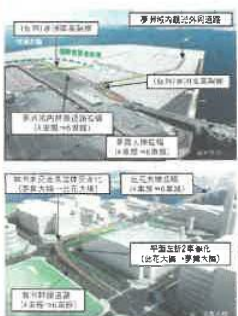


35

交通の円滑化～インフラ工事・輸送力増強～

Q Topical

インフラ工事の状況(道路工事)



【進捗状況 及び 今後の予定】

- 2024年12月末までに夢洲地区及び周辺地区において新たな道路整備や既存道路改良の完成をめざす
- ・夢洲域内環状外周道路整備(2024年12月末完成予定)
- 【(仮称)夢洲域内環状外周道路】2024年8月より工事車両のみ通行可能
- 【(仮称)夢洲域内環状外周道路】2024年12月より工事車両のみ通行可能
- ・夢洲大橋拡張(4車線⇒6車線)(2022年8月完成)
- ・夢洲域内幹線道路拡張(4車線⇒6車線)(2024年12月末完成予定)
- ・此花大橋拡張(4車線⇒6車線)(2022年10月完成)
- ・舞洲東交差点改良(南側環状交差点立体交差化、平面交差点2車線化)(立体交差:2024年12月末完成予定、平面交差点2車線:2022年7月完成)
- ・舞洲幹線道路(4車線⇒6車線)(2022年7月完成)

交通の円滑化～インフラ工事・輸送力増強～

Q Topical

インフラ工事の状況(鉄道工事)



【進捗状況 及び 今後の予定】

- 地下鉄の延伸(Osaka Metro中央線/コスモスクエア駅～夢洲駅)について、2025年1月19日開業予定
- 駅舎及びシールドトンネルの工事は完成
- ・現在は万博会場へアクセスする夢洲駅南東出入口の整備工事を実施中



交通の円滑化～ゼロエミッションモビリティ～

Q Topical

万博開催に向けてEVバス・FCバスが府内を走行!



【進捗状況】

- ・EV・FCバスを導入するバス事業者への補助を実施し、2021年度にFCバス2台、2022・2023年度にEVバス57台が導入。2024年度はEVバス32台・FCバス1台が導入される見込み。
- ・バス事業者は、導入したEV・FCバスを駅次路線バス等として市内を走行させ、EV・FCバスや万博のPRを実施。

【今後の予定】

- ・EV・FCバスは万博会場への会場客輸送等に活用

バス事業者により導入されたEV・FCバス

交通の円滑化～UDタクシー～

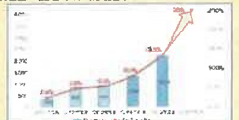
Q Topical

万博に向けて、UDタクシーが増えています!



【進捗状況】

- ・誰もが安全・安心で快適に移動できる環境の実現に向け、UDタクシーの府内導入率25%の達成をめざす。
- ・大阪府では令和4年度からUDタクシー普及促進事業補助金を創設。国・大府市等の補助と協賛しながら、普及促進の働きかけを実施中



【今後の予定】

- ・府内導入率25%を目指し、タクシー事業者等関係機関への働きかけを継続

交通の円滑化～ゼロエミッションモビリティ～

Q Topical 万博会場への海上アクセスとして、水素燃料電池船「まほろば」が運航！



水素燃料電池船「まほろば」
出典：豊田高研プレスリリースより



運航予定ルート（予定）

【運航状況】

・2024年5月、万博で運航を予定している水素燃料電池船「まほろば」の運水式を実施。
・その後、内装工事や海上試運転を経て、同年10月18日に大阪・中之島ゲートに到着。

【今後の予定】

・今後、船舶検査証を取得後、実証運航を行い、最適なエネルギーマネジメントシステムの構築をめざす。
・2025年4月には大阪・関西万博の海上輸送として運航を開始予定。

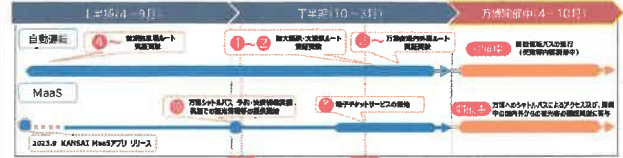
交通の円滑化～自動運転、MaaS～

【万博開催時に何が見られる？】

- ✓ 自動運転EVバスによる万博会場へのアクセスや会場内の移動を実現
- ✓ KANSAI MaaSアプリを利用した万博来場や関西一円への観光の利便性向上



【万博に向けた取組状況】



交通の円滑化～自動運転～

Q Topical 自動運転バスの運行ルートで実証実験を進めます！

4月より、②の万博時の走行ルート（工事中の区間を除く）で実証実験を実施中。
1月～2月には①の万博時と同じルートで、2月には③の万博会場内の外周道路（工事中の区間を除く）で実証実験を行う予定です。

① 新大阪駅～大塚駅ルート



①各ルートの自動運転経路については、図中の赤色実線区間となる

② 賢治駐車場ルート



賢治駐車場（仮）

③ 万博会場内外周ルート

交通の円滑化～自動運転～

Q Topical 各社の自動運転EVバス（車両イメージ）



京阪バス（新大阪駅～大塚駅ルート）



阪急バス（賢治駐車場～平野）



Osaka Metro（賢治駐車場～大塚駅ルート）



Osaka Metro（万博会場内外周ルート）

交通の円滑化～MaaS～

Q Topical 「KANSAI MaaSアプリ」とは？



万博シャトルバス（新大阪～万博会場）
乗車券購入方法（KANSAI MaaSアプリ）

MaaSとは？

MaaS（Mobility as a Serviceの略）とは、利用者の多様なニーズに合わせて、交通手段、事業者の垣根なく、最適な交通手段、経路、魅力情報等が検索、予約、決済できる一元的なサービスのこと

KANSAI MaaSアプリとは？

関西MaaSは、関西に主要路線を持つ鉄道会社7社（※）を主体とする関西MaaS協議会がリリースしたスマートフォンアプリ。乗車券、電子チケット、観光関連のおすすめの情報などのサービスを提供する

万博に向けた取組
万博会場～近隣の主要駅間で運行されるバス（万博シャトルバス）の乗車券を予約・決済できる機能の実装と、KANSAI MaaS webサイトにのける海外観光客向けの英語による観光情報の提供を10月に開始した
今後、関西一円の交通事業者等で利用可能となるQRコードを活用したデジタル乗車券サービスを提供予定

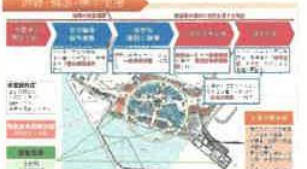
※鉄道会社7社：JR東海・JR西日本・JR九州・JR四国・JR北海道・JR上野東京ライン・JR東日本
※バス事業者：京阪バス・阪急バス・近畿バス・近畿バス・近畿バス・近畿バス・近畿バス

安全・安心な万博開催に向けた取組

【安全・安心な万博開催に向けた危機管理体制の構築】

- ✓ 大規模災害に備え、防災実施計画を令和6年9月2日に公表
会場内・周辺の避難場所や避難経路の確保、帰宅支援等を実施
- ✓ 会場内の警備・消防防災体制の整備
会場内に防犯カメラを設置し、急病者に対応、警察機関との協力体制構築による円滑な緊急搬送の実施
（災害発生時には、災害拠点病院（救急）と連携し、傷病者を搬送）
- ✓ 関係機関と連携した感染症の強化サービスの実施

- 安全・安心な万博開催に向けた危機管理体制の構築
- 円滑な緊急搬送のための万博協力病院を位置づけ
- 大規模・大人数の万博開催に備え、関係機関との連携強化

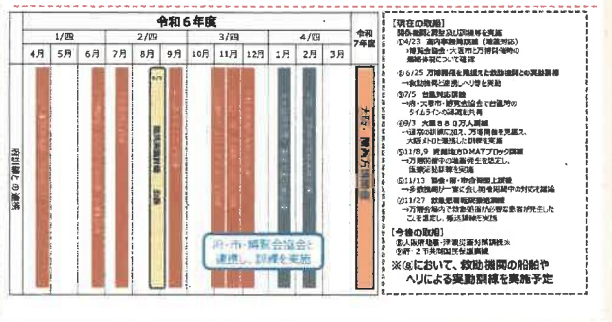


【2024年度の取組】



安全・安心な万博開催に向けた取組

Q Topical 安全・安心な万博開催に向けた各種訓練の実施



- [illegible]

- [illegible]

- [illegible]

- [illegible]

- [illegible]

- [illegible]

[illegible]

- [illegible]

大阪・関西万博安全確保事業の変更について

経済産業省からの受託契約「令和5年度補正大阪・関西万博安全確保事業（現契約額は約199億円）」について、約55億円の変更増契約をしようとするものであり、これを理事会に諮問するもの。

項目	内容		
契約案件名	「令和5年度補正大阪・関西万博安全確保事業」の一部変更について		
案件概要	会場内の安全確保については引き継ぎ高い水準が求められている中で、イベントに伴うVIP来訪や関係車両の増加、公式参加者の出席形態の変更に伴う協会管理施設の増加が判明したことから、改めて必要な対策として今回変更を行うもの。		
契約相手方	経済産業省	事業実施期間	契約締結日（2024年1月） ～2026年1月
現契約額	約199億円	変更増金額	約55億円
スケジュール	理事会承認後、速やかに契約締結予定		

議3-2₃₇

大阪・関西万博安全確保事業の変更について

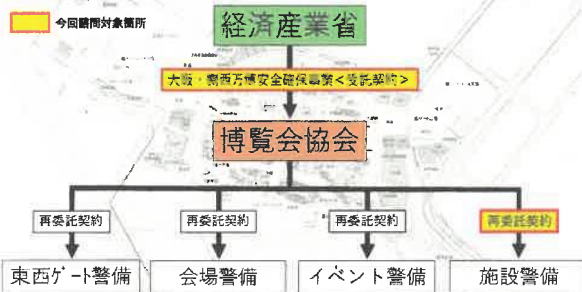
実際の警備業務にあたっては民間警備会社に再委託して実施するところ、今般再委託契約のうち「施設警備実施業務（現契約額は約43億円）」について変更増契約をしようとするものであり、これを理事会に諮問するもの。

項目	内容		
契約案件名	「2025年日本国際博覧会 施設警備実施業務」に関する再委託契約の一部変更について		
案件概要	万博会場南東部に新たに車両ゲート・関係者ゲートを増設すること等から、これに必要な警備体制を構築するべく所要の変更を行うもの。		
契約相手方	総合警備保障株式会社	事業実施期間	契約締結日（2024年2月） ～2025年11月
現契約額	約43億円（2024年度予算額）	変更増金額	（非公表）
スケジュール	2025年1月に変更契約締結予定		

議3-3₃₃

大阪・関西万博安全確保事業の変更について

○契約体系図



議3-4₃₄

途上国出展支援事業の受託契約（経産省）及び共同館（タイプC）展示・運営業務の発注について

① 途上国出展支援事業の受託契約（経産省）

2025年度に実施する途上国支援にかかる経済産業省と協会との受託契約の締結について、理事会の承認を求める。

■概要

◆事業内容：

特別規則12号第14条（※）に基づき、途上国支援対象国約90か国に対して、パビリオン及び展示スペースの展示内装（保守・撤去）とそのパビリオンの運営業務、什器や通信設備の貸与、公共料金や保険料の支払い、展示物の輸送（復航）、各国スタッフの宿舍の提供及びフライトの手配を実施する。

◆契約時期：

令和6年度補正予算成立日以降
～2026年3月31日（※）
※経済産業省と調整中

◆契約方法：

経済産業省との特命随意契約

※特別規則12号 第14条 途上国支援
当協会は、国、国際機関、途上国支援
高層者は、国、国際機関、途上国支援
の特別規則第2号に基づき、特定の明細書上図に対し、支
援の手法並びに適用の手続及び基準を詳述した支援プログラ
ムに従った財政的支援を提供する。

議4-1₃₈

途上国出展支援事業の受託契約（経産省）及び共同館（タイプC）展示・運営業務の発注について

② 共同館（タイプC）展示・運営業務の発注

途上国支援の中で実施する「共同館（タイプC）の展示・運営」にかかる業務の発注について、理事会の承認を求める。

項目	内容
案件名称	途上国支援共同館（タイプC）の展示・運営にかかる業務の発注について
案件概要	共同館（タイプC）3館の展示・運営業務
業務内容	会期中の運営（来場者対応、警備・清掃、危機管理・緊急時対応等）及び展示造作物の保守及び会期後の撤去
事業者選定の方式 及び スケジュール	2024年度にプロポーザル方式（公募型企画提案方式）で選定された共同館展示・運営準備業務の受託事業者との特命随意契約 理事会承認後、経産省との受託契約締結後に契約締結予定
契約期間	経産省との受託契約締結後～2026年3月末

議4-2₃₇

現在のチケット販売状況

- 現在のチケット販売（売上げ）は、総計約744万枚（12月18日時点）。
- 第2期PR重点期間であった9月以降、主要イベントの発表、超早期一日券の駆け込み需要、超早期特別抽選などにより、チケット販売に手ごたえが感じられた状況。
- 大口企業向けを中心とした直接販売は順調に積み上がってきたが10月中旬以降は落ちつき、販売の中心は公式Web販売と旅行会社等委託販売のチャネルに徐々にシフト。旅行会社ではバック商品の販売も開始。
- 一般のチケット購入はまだ限定的。現時点では、大阪を始めとした関西圏、年齢層比較的高め、万博への期待値が高い層の購買が中心。

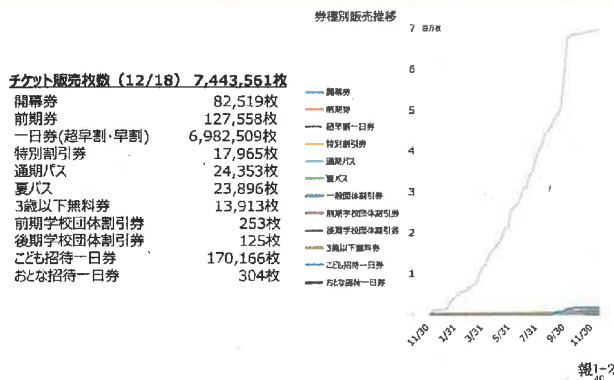
販売チャネル	販売目標（予定総額）	現状（12/18）
総数	2300万枚（1400万枚）	約744万枚
直接販売		約613万枚
公式Web販売		約47万枚
旅行会社等委託販売		約84万枚

※コンビニ等での引換券の販売は、現段階では総計5千枚程度。ネットが得意ではない方やプレゼント需要といったWeb販売の補完との位置付けであり、予約なしでの来場用途が主流であれば、前売りよりも来場直前から需要が高まるものと想定される。

報1-1₃₈

報告事項1
チケットの販売状況と整理運成についての件

(参考) 券種ごとのチケット販売状況



第2期PR重点期間(9~11月)の主な取組

<広報・プロモーション>

- 開幕日をはじめとした主要イベントやイベントカレンダーの公表
- 新ポスター・サイネージ・テレビCMやパンフレットでの発信
- SNS等での積極発信
- 開幕半年前となる10/13にあわせて各地でのイベント実施
- 11月から各地でキャラバン開始

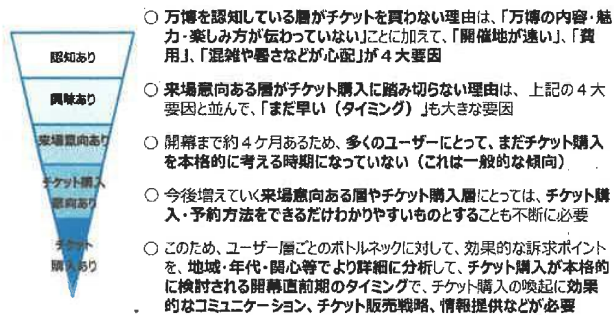
<チケット営業等>

- 「超早期一日券」の10/6販売終了と超早期特別抽選
- 大阪府がチケット購入・来場日時予約等の支援を行うサポートデスク設置
- 10/13旅行代理店でのチケット・引換券、旅行商品販売開始
- 10/13コンビニでの引換券販売開始
- 10/13来場日時予約の開始
- インバウンド向け販売チャネル整備(海外販売事業者増加、中国Wechatアプリ開発)
- 旅行会社の商品造成担当者向けの説明会実施 など

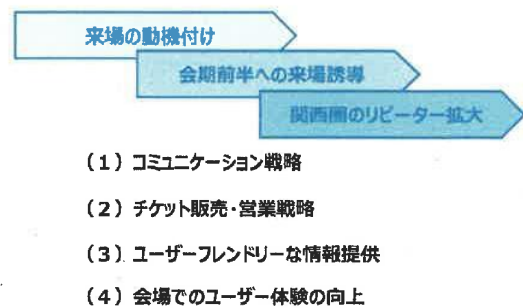


報1-3 41

機運醸成とチケット販売の課題



今後の対応方針と取組み



対応方針の考え方

1. 来場の動機付け

- 来場1月13日からはパビリオン・イベントの予約抽選申込(2月13日抽選)が始まり、価格の安い前売券の販売期限が迫る中で、開幕への機運の高まりに合わせて、チケット販売を拡大していく。
- 開幕直前から本格化するチケット購入期に向けて、ユーザーのボトルネックを解消しつつ、興味関心や来場意向を高めるための情報発信の量と質を、第三者からの拡散も含めて強化することで来場を促す。

2. 会期前半への来場誘導

- 夢洲の会場キャパ、万博共通の会期後半の混雑を踏まえ、来場者数の平準化が重要。
- 混雑が少なく、気候も快適な前期(特に4・5月)のユーザー獲得に注力。
- ユーザー満足度を向上させることで、早期来場者による高評価を全国に速やかに波及させて、更なる新規ユーザーやリピーターを呼び込む好循環を生み出す。

3. 関西圏のリピーター拡大

- 大阪・関西では万博の露出が多く、他地域に比べて関心も高い状況。また、近場のため交通アクセス・宿泊への懸念も小さく、早期・平日・複数回の来場が比較容易。
 - 大阪・関西のユーザーの早期来場とリピートを拡大させ、ヘビーユーザー層を形成。
- 報1-6 44

具体的な取組み¹⁾

(1) コミュニケーション戦略

<年末年始、100日前(1月3日)>

- ・万博の意義が伝わっていない層に、なぜ万博を開催するのかを改めて訴求する「スタートメント」を発信
- ・正月のメディア特番での会場露出、100日前に合わせたインターネット広告や第三者からのSNS発信など、「万博イヤー」を契機とした興味喚起

<2月後半～開幕時>

- ・新たなテレビCMや交通機関・街中のサイネージ等により認知・興味喚起の基軸づくり
 - ・協会からの一方的な発信だけではなく、対話形式での第三者の声を通じた発信などで、「幅広い膨大なコンテンツで多くの人が楽しめる」、「世界各国の旅行を疑似体験できる」といった来場意向の転換に効果的なメッセージを訴求
 - ・年齢別・地域別だけでなく、関心事項などでターゲットを細分化した上で、コンテンツ情報・体験価値、チケット購入方法などを、マス向けテレビCM、きめ細かく発信可能なインターネット・SNSなどメディアの特性を踏まえた最適な媒体で発信
 - ・公式Web・SNSといったオウンドメディアだけでなく、TV番組や雑誌等での取り上げ、インフルエンサーからの発信など、効果的な情報の拡散も狙う など
- 報1-7 45

具体的な取組み²⁾

(2) チケット販売・営業戦略

- 全般
 - ・混雑が少なく、気候も快適な開幕前期に利用できる安価な開幕券・前期券の積極訴求
 - ・USJ等と連携したプロモーションにより、万博への関心が薄い層や万博単体ではコストが感じられる遠距離層などの新規顧客を開拓
 - ・早期来場者限定で通期バス購入のインセンティブを付与することにより、まず早期に来てもらい、良ければリピーターになってもらうキャンペーンを実施
 - 旅行会社
 - ・会期前期への遊客へのインセンティブ設計
 - ・教育旅行のうち校外学習のバス乗降場利用の優先期間を4・5・7月に設定
 - 直接販売
 - ・大口チケット購入企業等に対して早期来場を働きかけ
 - ・出展団体やイベント実施団体などへの働きかけ
 - コンビニ「引換券」
 - ・店内POSレジやレジ上のデジタルサイネージを含め、店内PRの実施を引き続き依頼中
 - インバウンド向け販売
 - ・日本国外でのチケット販売事業者との契約増加(12/23時点公表22社)
 - ・Web販売が難しい中国ではWechatミニプログラムを整備して11/27販売チャネル確保^{報1-8}
- 報1-8 46

具体的な取組み³⁾

(3) ユーザーフレンドリーな情報提供

- 公式Web・チケットサイト・Visitorsアプリ等での、パビリオン・イベント情報や楽しみ方に関する情報の充実、チケット購入や来場日時予約のユーザー導線の見せ方の改善
- 来場者向け基礎情報(パビリオン・イベントの展示形式や予約の必要性の有無など)、予約(空きあり・満員)状況などの発信 など

(4) 会場でのユーザー体験の向上

- 会場内の混雑状況や、パビリオン・イベント予約の空き情報などのタイムリーな発信
 - アンケート等を通じたユーザー体験の改善 など
- 報1-9 47

報2-7

Figure 1. Schematic representation of the experimental design. The first part of the experiment consisted of a 10-min baseline period, followed by a 10-min training period, and a 10-min test period. The second part of the experiment consisted of a 10-min baseline period, followed by a 10-min training period, and a 10-min test period. The third part of the experiment consisted of a 10-min baseline period, followed by a 10-min training period, and a 10-min test period.

59

100

_____ 60

報2-13

1997-1998 1998-1999 1999-2000

博覧会協会における会場建設費の執行額の精査結果について

- 2023年11月、会場建設費（工事費2,220億円、予備費130億円）総額2,350億円が必要と算定。
- 今般、2,350億円のうち、現時点で見えなかった事業への対応として「約25億円」が新たに算出された。一方、執行にあたっては、物価上昇緩和、コスト削減、現地再精査等の変更を考慮すると、「約62億円」が追加される。
- なお、総額2,350億円に算入はされ、予備費130億円に範囲内で対応するもの。

（2023年10月時点）
（予算）最大2,350億円

【工事費】2,220億円
・大工区
・主会場
・土木工区
・インフラ整備
・交通施設
・委託関係 など

① 当時見えてなかった事業への対応 **+87億円**
・公式参加国出展形態変更への対応 +57億円
・メタガス対策（ハード面の安全対策） +30億円
約87億円

② 現時点の範囲 **+25億円**
・物価上昇の緩和 **▲65億円**
・コスト縮小削減 **▲51億円**
・現地再精査・各種進捗等変更 **+91億円**
いずれも11月末時点の見込みであり、今後の執行によって変動する

（2023年11月時点）
（予算）最大2,350億円

予備費執行と見られるのは「約87億円」
除却が約25億円のため「約62億円」が見込まれる
今後の執行によって変動する

報2-15
64

1 当時見えてなかった事業への対応 1 （約 8.7 億円執行）

- 公式参加国出展形態変更への対応 **約 5.7 億円**
- タイプX9 様の有効活用 **約32億円** 【24.9理事承認済】
- 空地・空区画における休憩所等々の整備 **約25億円** 【今回、必要額を精査】

※【24.9理事承認済】

公式参加国の参加形態に応じて新たに生じた区画については、人工芝舗装の工費を削減し、工場の敷地や水田等を撤去するなど、そのほか、既存の遊歩道に追加した休憩所等（樹木等）や交通用サイン・表示施設の整備を進めていく。整備の全体費は未確定であるものの、整備費としては約20～30億円（概算）を考慮しており、これを会場建設費で負担する。



区画	面積	整備内容
区画1	約900㎡	休憩所（人工芝舗装、ベンチ、テラス、トイレ等）
区画2	約900㎡	休憩所（人工芝舗装、ベンチ、テラス、トイレ等）
区画3	約3500㎡	休憩所（人工芝舗装、ベンチ、テラス、トイレ等）
区画4	約900㎡	休憩所（人工芝舗装、ベンチ、テラス、トイレ等）
区画5	約400㎡	休憩所（人工芝舗装、ベンチ、テラス、トイレ等）

報2-16
65

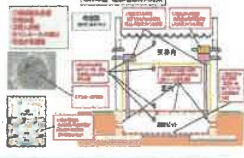
1 当時見えてなかった事業への対応 2 （約 8.7 億円執行）

- メタガス対策（ハード面の安全対策等） **約 3.0 億円**

GW工区は約24億円、PW工区は約6億円の合計 **約30億円** 【今回、必要額を精査】

※【24.9理事承認済】

- GW工区の施設は、2024年6月24日に公表した「会期中の安全対策」に基づき、①機械・設備、②検知器、③侵入抑制、④マンホールバレー、⑤透水性舗装、を基本として、施設特性に応じた対策を実施。
- PW工区は、低濃度ガスが検知された地下鉄工事上部エリア、グリーンフォード工区近接エリアで、ガス濃度測定を重点的に実施し、その結果を踏まえて必要な対策を実施。
- 所要費用 会場建設費（主に設備対応） **約 3.2 億円**



報2-17
66

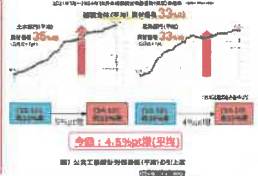
2 物価上昇の緩和について（▲ 6.5 億円）

11月10日時点（予備費精査時）

日本建設連合会の資料（資料：21.1～23.2 上昇推移・労務単価：2年の上昇推移）により、資材費「13.4%/年」、労務費「4.8%/年」が、当初1,850円（20.12）から繰越することを前提に増額分を算出したもの。

※24年10月時点（執行精査時）

高資料が523.10～24.10の上昇推移比較をみると、資材費は「4.5%/年」増となり上昇傾向にある。また、労務費は23.10時点に比べて上昇率は拡大している。上記を踏まえ、資材費は「4.5%/年」、労務費「5.9%/年」として将来の物価影響額を計算するもの。24.10以降の工事費を補正算出したもの。
（※23.10～24.10については、入札執行段階で反映している（※））



3 補正結果
この結果、①527億円に対し②462億円となり、
差額「▲65億円」の補正額を算定。

報2-18
67

2 コスト縮小・削減 及び 現地再精査・各種進捗等変更まとめ（▲ 2.5 億円）

物価上昇緩和（※） ▲65.0億円	現地再精査等による費用の変動 -40.4億円
大工等執行費（23年10月～24年9月） ▲14.6億円	大工区・主会場 ・壁面・屋根等の改修 ・壁面・屋根等の改修 ・壁面・屋根等の改修
発注等の見直し（協賛含む） ▲24.7億円	交通施設 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修
セキユリ・資材等の見直し ▲16.4億円	交通施設 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修
会場内設備・メカ等の見直し ▲5.1億円	交通施設 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修
資材調達価格の見直し ▲1.6億円	交通施設 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修
労務単価の見直し ▲1.4億円	交通施設 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修
施工費の見直し ▲11.8億円	交通施設 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修
交通・土木・大工等工事・材料等見直し ▲4.9億円	交通施設 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修
GW工区施設の改修・改修等の仕入れ見直し ▲3.4億円	交通施設 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修
延滞等の見直し ▲1.6億円	交通施設 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修
労務単価の見直し ▲1.2億円	交通施設 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修
現地再精査・各種進捗等変更 ▲2.5億円	交通施設 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修 ・道路・橋梁等の改修

報2-19
68

今後の予備費について（残予算：6.8億円）

- 予備費については、「全工事費2,220億円×予備費率6%＝130億円」で計上。
- 130億円のうち62億円を使った場合、残予算「68億円」での対応の可否を検討。

検証内容

- 予備費については、会場建設における予備せぬ事項（風水害等自然災害時の対応や想定を大幅に超えた価格上昇など）が発生した場合にも、即時対応できるような財源を確保したもので、
- 足元の万博会場のハード整備状況については、全体の工事進捗率は約7割を超えており、会場建設費の契約率も約9割となっていることから、ピークアウトしている状況である。
- 会場建設費増額時（2023.11）には、整備事業終了までを見据えて予備費130億円を計上していたところ、以後1年が経過していることもあり、建設事業としての不確定要素（リスク）は一定低減していると考えられる。
- 以上のことから、今後の不測事態への対応として予備費68億円とするのは、専門事業者の意見を踏まえて必要十分と考えており、会場建設費2,350億円の範囲内で対応していく。

報2-20
69

会場建設費の執行状況について（2024年10月末時点）

執行区画	金額	執行内容	執行率
大工区	1,142	大工区	86%
主会場	1,142	主会場	86%
土木工区	1,142	土木工区	86%
インフラ整備	1,142	インフラ整備	86%
交通施設	1,142	交通施設	86%
委託関係	1,142	委託関係	86%
その他	1,142	その他	86%

報2-21
70

協会発注施設の工事進捗状況

〇大工区の進捗状況

R6.11末現在

名称	進捗率
大工区（PW3工区及びGW工区）	86%
PW北東工区（大屋根650m、B/パビリオン2棟、C/パビリオン1棟ほか）	92%
PW南東工区（大屋根740m、B/パビリオン1棟ほか）	83%
PW西工区（大屋根730m、B/パビリオン2棟、C/パビリオン3棟ほか）	95%
GW工区（屋外イベント広場、西ゲートほか）	75%
※大屋根リング（木造建築部分が完成/8/21）	100%

※進捗率は、「工事費用（出来高）」／「総工事費用」で算出。
ただし、大屋根リングは、「建て方施工長（リング長）」で算出。

報2-22
71

(参考) 協会発注施設の工事進捗状況

〇個別の施設の進捗状況

R6.11未現在

施設名称	進捗状況	工事着手
大催事場	鉄骨建方完了、内外装工事中、外構工事中	R5.12
小催事場	本体：屋根根・内装工事、フレハバ工：内装工事、外構工事中	R5.10
迎賓館	本体工事：竣工→12/20引渡(予定)	R6.1
宮田館	本体工事：竣工引渡済、展示工事中	R5.12
淡石黒館	10/17引渡完了	R5.9
※中島館	本体工事：竣工→12/13引渡(予定)、付属工事：外構工事中	R5.10
落合館	建設工事：廣工事中、外構工事中、8工事・展示工事中	R6.1
福智館	建築本体ほぼ完成、外構残、展示工事・内部造作工事中	R5.11
河津館	12/20引渡(予定)、展示工事もほぼ終了済み	R6.1
河津館	エントランス棟：外部木板張り及び内部天井地下地組立、対話シアター棟：内部床工事中、森の集会所：屋根の母屋・垂木・野地板工事中	R6.1
小山館	本体工事：茅葺工事中、展示工事着工	R6.1
電気供給施設	高圧地中幹線完了、各施設へ順次送電工事中	R5.6
熱供給施設	熱源設備据付、配管・電気工事完了、試運転実施中	R5.3
基盤整備	基盤整備工事が完了(R6.10)	R4.10
静けさの森	植樹予定本数1,500本のうち約1,300本植樹済(1月完了予定)	R5.10

※石黒館、中島館は現物協賛 報3-23

報告事項3
イベントの現況の件

イベントの現況について

報告事項① 実施予定のイベント

1. 現在の状況について

- ・催事を実施する場所、時期、期間を決める第二次催事カレンダー編成を実施し、2024年4月9日にイベント情報(第1弾)として102か篇・地域、4機関協賛のナショナルデー、スペシャルデー開催日を公表した。その後、6月20日(第2弾)に31か篇のナショナルデーを、9月3日(第3弾)には14か篇のナショナルデーを追加公表した。
- ・催事の内容については公式アプリ「EXPO 2025 Visitors」で適宜公表
- ・内定を通知した各催事実施者から申込を受付中(8/28〜)。

2. 公式参加者(161か国・地域、9国協賛機関)の状況(2024年12月10日時点)

- (1) ND/SD(ナショナルデー/スペシャルデー) 168者
- (2) 公式参加者自主催事 522件
- 3. 公式参加者以外の状況(2024年12月10日時点。申込単位)
- (1) シグネチャーイベント(テーマ事業プロデューサーが行う催事) 15件
- (2) 密着連携催事(密着が中心となって実施する催事) 38件
- (3) 自治体参加催事(都道府県などが中心となって実施する催事) 45件
- (4) 出展者参加催事(民間団体・個人・企業などが実施する催事) 11件
- (5) 協賛協力催事(協会より協力要請を受けた外部団体等が行う催事)
- 在京、在阪のメディア 25件
- 会期前から推進継続に携わっていた様々な事業者、各種団体 23件
- コンテンツホルダーは、博覧会のテーマに合致し、来場者に共感し、誘客力のあるコンテンツを人道 6件
- (6) 一般参加催事(一般に公募して行う催事)
- 応募総数 790件(うち海外からの申込70件)→内定206件



報3-1
74

イベントの現況について

(参考) 現在のイベントカレンダー状況

- ・現在、主要なイベント施設に関しては、平均96%の利用率。(EXPOアリーナに少し空きあり)
- ・EXPOアリーナに関しては、公式参加者・一般参加催事からの受付を継続するとともに、協会協力催事などお声がけ
- ・現状、施設利用に余裕があるのは、ポップアップステージとフェスティバル・ステーションの2施設で利用率はどちらも約51%。
- ・「ポップアップステージ」(5箇所×4回転×184日間 3680枠の内、残り約1700枠)
- ・新しく10月より募集を開始した「フェスティバル・ステーション」に関しては、今後募集の案内を進めていく

・主要イベント施設の状況

EXPOホール「シャインハット」	131日間	46日間	7日間	96.2%
EXPOナショナルデーホール「レイガーデン」	177日間	2日間	5日間	97.3%
EXPOアリーナ「Matsuri」	112日間	46日間	26日間	85.8%
EXPOメッセ「WASSE」	123日間	55.5日間	5.5日間	97.0%
ギャラリー-WEST	143日間	41日間	0日間	100%
ギャラリー-EAST	149日間	35日間	0日間	100%
ポップアップステージ（5箇所）	※約1900種のイベントに内定を発売。			51.4%
フェスティバル・ステーション	92日間	2日間	90日間	51.1%

報3-2
75

イベントの現況について

報告事項② イベント情報(公式主催イベント)

- ◆One World, One Planet. -世界中の願いを一つに、ひとつに。-
- ・会場の全体を背景として、プロジェクションマッピングなどの技術を用いた大規模なショー、未来への願いをARのシンボルに投稿することで、参加することもできます。(会期中の日没後、毎日実施予定)
- ◆Physical Twin Symphony - 異次元の人とテクノロジーの未来 -
- ・万博の開催を記念するオープニングプログラムとして、また誰も見たことのないライブパフォーマンスの未来を観客と出演者が共に体験できる世界初となるライブエンターテインメント(4月13〜20日・EXPOホール)事前予約要
- ※従来 THE HUMAN ORCHESTRA(実験と研究のイベントです、)
- ◆万葉サウナ「太陽のつぼみ」
- ・大浴場や流石の温泉を眺め、人々、人と地球の在り方を共感体験〜
- ・太陽のエネルギーが、草木、風の空気をまとって「太陽のつぼみ」に降り注ぐ。繊細で力強い音が響き出す空間に、自然のエネルギーが満ちていく、新しい未来をサウナ(1日5回予定・入替入れ制・事前予約要)
- ◆プロジェクションマッピング
- ・EXPOホール「シャインハット」の裏面を舞台にプロジェクションマッピングを開催(会期中の日没後、毎日実施予定)



太陽のつぼみARシンボルアート

報3-3
76

イベントの現況について

報告事項② イベント情報(参加催事)

- ◆公式参加者が行う国際色豊かなイベント
- 【インド】国慶コガの日(5月21日・EXPOアリーナ)
- 【モナコ】(1)大仏統騎兵中隊オケストラ
- (2)モナコ王立グレースバレエ学校
- (6月28日・NDホール)
- 【韓国】大韓民国ナショナルダンススペシャルコンサート
- (5月13日・EXPOアリーナ)
- ◆各イベントの主催者が行うイベント
- ・1万人の集い EXPO2025
- (4月13日・ウォータープラザおよび大産業リング上(南側))
- ・超人間コンテスト -知る 見る 触れる 人々飛行機の世界-
- (7月23〜25日・EXPOメッセNorth)
- ・恐竜王座争奪戦DAY(仮)【福井県】
- (7月16日・EXPOホール)
- ・ごごも未来フェス(仮称)
- (8月7日・EXPOアリーナ)
- ・阿山子ども未来ミュージカル、「ハロルド!」
- (8月12〜13日・EXPOホール)



報3-4
77

イベントの現況について

(参考) 催事施設の場所



報3-5
78

報告事項4
施設・設備等の件

施設・設備等のリユースについて

- ▶ 大屋根リングを含めた施設・設備等のリユースについては、専用サイト「ミヤク市！」で事前相談を受け付けている（現在協会資産のみ26施設を登録）。
- ▶ 「ミヤク市！」の運用状況からは、シグネチャーパビリオンのうち1～3棟、若手建築家設計によるトイレ1～2棟のリユースが見込まれている（参加者パビリオン等のリユースの方向性については調査中）。
- ▶ 大屋根リングリユースについては、2024年2月のマーケットサウンディングでは、6,000m³の需要が見込まれていたものの、その後の市場環境変化等も踏まえ、引き続き需要掘り起こしに努めているところである。
- ▶ リユースのための解体工事は、部材を極力損傷させないよう丁寧に解体する必要があることから通常の解体に比べ費用と時間がかかる見込みである。これを踏まえたつても、今後のリユース促進をするためには、参加者に対する「ミヤク市！」への早期の登録の積極的な働きかけ、早期の需要の掘り起こし・各方面への働きかけが必要だと考えている。

報4-1
80

施設・設備等のリユースについて

参考



報4-2
81

施設・設備等のリユースについて

参考



報4-3
82

博覧会会場における大型荷物の取り扱いについて

3. 博覧会会場での大型荷物の預かり対応

場所：東西ゲート（会場外） 個数：100個限定（各ゲート）

金額：10,000円/個

※個数以上の個数を持つための特別の整理、人件費、保険料等の必要経費から算定予定



報5-2
85

博覧会会場における大型荷物の取り扱いについて

＜前提＞：博覧会協会では、公共交通機関の混雑緩和並びに博覧会会場における秩序維持及び安全対策・保安上の観点から「スーツケースやキャリーケース、物品を運ぶようなカート等」の持込みを禁止しております。

＜対応方針＞：会場内には大型荷物を持ち込めないことと併せて、大阪メトロ中央線等での交通混雑を避けるため、ゲート前で大型荷物を預からないことの案内周知を徹底して行う。併せて、現場スタッフの対応を想定したうえ、緊急時の対応についても定め公表する。

1. 来場者への案内

大型荷物をお持ちの方は、事前に宿泊ホテルや出発地付近の駅・空港のロッカー等にお預けのうえ、ご来場ください。

博覧会協会では、会場外（弁天町駅・桜島駅）に大型荷物等一時預かり所（1,000円/個）を設けております。そちらでは、宿泊先等への配送サービス（料金検討中）も実施していますので、是非ご利用ください。

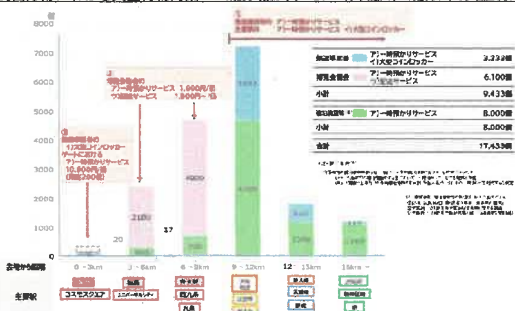
2. 大型荷物を会場まで持参された場合の対応

博覧会会場まで大型荷物をご持参された方は、お手数ですが、弁天町駅・桜島駅の一時的預かり所まで移動し、大型荷物を預けてから再来場をお願いいたします。
なお、博覧会会場での大型荷物の預かり対応は、東西ゲート各々100個限定として、有償（10,000円/個）で実施いたします。スペースの制約で預かり数には限りがあり、お預かりすることができない場合がございますので、ご来場前のお預けを推奨いたします。

報5-1
84

博覧会会場における大型荷物の取り扱いについて

大阪・関西万博における大型荷物対策 ＜A) 一時預かりサービス B) 大型コインロッカー C) 配達サービス＞



報5-3
86

博覧会会場における大型荷物持込みについて（来場者向け案内）

はじめに

万博会場では、秩序維持および安全対策・保安上の観点から、「スーツケースやキャリーケース、物品を運ぶようなカート等」の持込みを禁止しております。また、大きな荷物も持込めません。なお、**大きさ（サイズ）に関わらず、キャスター付きの荷物の持込みは禁止**しております。

会場へ持込める荷物のサイズ

W600mm×D900mm×H400mmに収まるサイズ（3辺全てが上記以下であること）の場合、会場への持込みが可能です。
X線検査装置で検査可能なサイズを上限とし、サイズを定めました。

※万博会場には、小さなコインロッカー（W330mm×D500mm×H240mm程度）のみご用意しております。東西ゲートへそれぞれ300個程度設置いたしますので、お手回り品のお預けにご利用ください。

報5-4
87

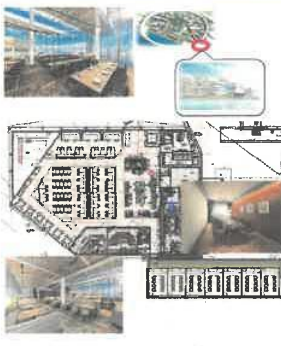
会場内営業施設について（ラウンジ＆ダイニングの概要）

【ラウンジ＆ダイニングの考え方】

- 博覧会の独特の趣向から離れた静かな環境の中、世界各国から訪れる来賓の接待、会食に利用できるグレードと一般来場者にも楽しんでいただける飲食施設。
- 博覧会における日本・世界の食文化の代表的なシーンを、快適でエレガントな空間の中で演出。ハイレベルなサービスとともに提供する「特別な空間」。

＜概要＞

- ・場所：EXPOナショナルホール2F
- ・面積：約1,000㎡ 会議室、バックヤード、共用部、専用トイレなど含む
- ・客席数：約280席
- ・内：レセプションルーム7室（各室8席）
- ・利用者：一般来場者、協賛企業のトップ、海外賓客、国内来賓、博覧会協会・公式参加・企業参加の関係者及び控室等
- ・予約：ビュッフェエリア/予約なしでもご利用可能
- ・その他：エリノア/事前予約制
- ※但し、レセプションルームは、協会管理の優先予約対応
- ・食事：ビュッフェ形式、コース料理（寿司・焼肉・焼魚）
- ・価格：ビュッフェ8,800円～、コース料理30,000円～（税別）は税込み
- ・運営事業者：コカ・コーラボトラーズジャパングループ



報6-2
90

会場内営業施設について

①全体概要：

博覧会にふさわしい多様な営業施設を企画・運営していただける営業参加事業者を募り、来場者に食事・お土産で楽しんでいただける営業施設を展開し、参加者はSDGs達成に向けて積極的に取り組みます。その他、公式参加者等においても、パビリオン内にレストラン運営、販売も展開します。

②飲食店舗概要（約60店舗）：

多くの来場者の食事需要への対応を念頭に、多様なニーズを満たす、フードコート、ファストフード、カフェ、高級レストラン（予約のできる個室含む）、フードトラック（キッチンカー）等を展開します。

③物販店舗概要（約20店舗）：

ミヤギマキなどの公式ライセンス商品を揃えたオフィシャルストアや大阪・関西万博にふさわしい商品を展開する各種ショップ、コンビニエンスストア、ドラッグストアなどを設置します。

④サービス店舗概要：

会場内に必要な郵便局、宅配・手荷物預かり、Wi-Fi貸出などのサービス機能を確保します。

⑤その他の取組：

会場内で働くスタッフの食事需要を満たすために、従業員食堂を会場内2ヶ所に設置します。その他にも、クリーニング（取次所）の設置も予定しています。

報6-1
89

万博会場への交通アクセス及びサービスの案内状況

●記載のとおり、万博会場への交通アクセス及びサービスの案内状況について理事会に報告する。

項目	内容
案件名称	万博会場への交通アクセス及びサービスの案内状況について 2024年10月13日の来場日時予約開始にあわせて、交通アクセス及びサービスの案内情報について提供を開始
案件概要	1. 万博パンフレット等における案内 ○電車・バスなどの公共交通機関や自家用車を利用する場合の主なアクセス方法を解説。 2. EXPO2025 Visitorsにおける案内及びサービス ○EXPO2025 Visitorsから接続するWEBに、交通インフォメーションを設け、交通アクセス手段及びサービスに関する情報を紹介。 ○交通インフォメーションから、駅シャトルバス、万博P&R駐車場の予約システムに接続。※ 10/13時点では、桜島駅シャトルバスのみ。 3. 道の駅、高速道路SA・PAや鉄道駅における案内 ○全国の道の駅や高速道路SA・PAにおいて、P&R（パークアンドライド）駐車場の利用方法及び鉄道や駅シャトルバスの乗場ルートに記載した、ポスターやサインを掲出するなど案内を実施。 ○鉄道や駅シャトルバスによる乗場ルートや方法を記載したリーフレットやポスターを作成し、駅構内のラックやサイン、バスの車内吊り広告を用いた案内を実施。

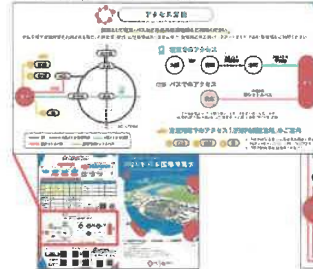
報7-1
82

万博会場への交通アクセス及びサービスの案内状況

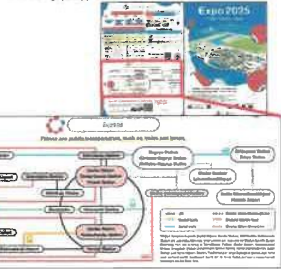
1. 万博パンフレット等における案内

- ・主な交通手段としては、①Osaka Metro 中央線、②駅シャトルバス（JR桜島線+桜島駅シャトルバス、ほか主要駅からの9ルート※）、③自家用車（舞洲・尼崎・堺からの万博P&R駐車場）がある。

＜大阪・関西万博パンフレット（日本語版）＞



＜大阪・関西万博パンフレット（英語版）＞



報7-2
83

万博会場への交通アクセス及びサービスの案内状況

2. EXPO2025 Visitorsにおける案内及びサービス

○交通アクセス情報の入手方法

- ・10月13日に会場へのアクセスに関する情報をまとめたWEBサイト（EXPO 2025 交通インフォメーション）をオープンし、交通アクセスの日時予約開始
- ・WEBサイトには各交通機関の運行ルート、便数、利用の手引き、駅シャトルバスのおすすめポイントを掲載

○交通インフォメーションへの入り方①<https://www.transport.expo2025.or.jp/ov/ta0>

①EXPO2025 Visitorsのアプリをダウンロードし、入手

②「EXPO 2025 交通インフォメーション」が

表示



報7-3
84

万博会場への交通アクセス及びサービスの案内状況

3. 道の駅、高速道路SA・PAや鉄道駅における案内

- ・道の駅（約1,200箇所）や高速道路SA・PA（約900箇所）のサインに「自家用車利用者及び鉄道や駅シャトルバス利用者対象とした案内ポスター」を掲示
- ・鉄道・バス事業者等関係50者において、鉄道の駅構内（約500箇所）のラックやサイン、バスの車内吊りによる案内リーフレットやポスターを掲示

＜道の駅＞



＜道の駅、高速道路SA・PAのポスター掲示予定場所＞



＜高速道路SA・PA＞



＜鉄道駅での掲載＞



＜鉄道駅の掲示予定場所＞



※2024年12月から掲示予定

※2025年明けから掲示予定

報7-4
85

IPM2025 の開催について（参考）

過去のIPM開催実績：全期までに全5回開催（4回実施済み）。うち参加招請も兼ねた「国際企画会議（International Planning Meeting）」を2回、参加表明済み（予定）の参加者を対象とした実務会合「国際参加者会議（International Participants Meeting）」を3回。

No.	会議名称	日程	参加者数	開催地	内容
1	IPM2022	2022年10月26日	100ヶ国以上から約230名	大阪市	大坂・関西万博に向けた初の企画会議
2	IPM2023春	2023年6月6日	86ヶ国・機関から約190名	大阪市	タイプA/Cでの参加検討の国・機関に向けた企画会議
3	IPM2023秋	2023年11月14日・15日	約150ヶ国・7機関から約500名	大阪市	初の参加者会議 ワンストップショップの会場併催 近隣自治体・団体と連携した関西広域の地域紹介
4	IPM2024夏	2024年6月25日・26日	約160ヶ国・機関から約600名	奈良市	初の大阪市外開催 本会にあわせ、ワンストップショップの欧州での常設稼働開始
5	IPM2025（予定）	2025年1月15日・16日	同上の規模を想定	姫路市	会期に向けた各種運営課題の最終調整・討議

報8-2
08

IPM2025 の開催について

- 開催日程** 2025年1月15日、16日、兵庫県姫路市にて開催予定
- 会議の性格と目的** 全公式参加者（国・地域・国際機関）を対象とした博覧会準備会合
- 会議内容**
 - ・2日間の本会議、出展タイプ等のトピック毎の分科会を通じ、会期に向けた各種運営課題の最終討議
 - ・公式参加者による博覧会参加コンテンツの情報発信機会の提供
- 参加者（予定）** 陳列区域代表（又はそれに準ずる者）および登録責任者等
約600名の参加を予定（1ヶ国5名まで、途上国支援対象国は2名の奨励を支援）
※ 来日機会を利用し、前後にワンストップショップ（於：欧州）に参加予定



前回IPM2024夏（2024年6月・奈良市）の様子



参加者代表集合写真（約160の国・機関から約600人が参加）
（2024年6月・奈良市）

報8-1
07

海外バビリオンの状況について

令和6年12月20日現在

基本情報	
参加表明国・地域・国際機関	161ヶ国・地域、9国際機関
単独館 67ヶ国、3国際機関	
タイプA	47ヶ国 ※全ての国が竣工済み
タイプX	5ヶ国
タイプB	15ヶ国、3国際機関
共同館（コモンズ、国際機関館）	
タイプC	94ヶ国・地域、6国際機関



7月以降、臨時館（タイプB）・共同館の建設完了、順次引き渡し実施中



7月：ヨルダンバビリオン引き渡し式



10月：テリバビリオン引き渡し式

（参考）過去開催の海外バビリオンの参加・出展状況
アバビ：参加国152ヶ国、ヤルワッド（タイプA）65ヶ国、モジュール館（タイプB）23ヶ国、（タイプC）104ヶ国
ミラノ：参加国135ヶ国、単独館（タイプA39ヶ国、タイプB13ヶ国）、共同館53ヶ国

報9-1
100

海外バビリオンの状況について（続き）

令和6年12月29日現在

◆ タイプA以外の公式参加者もバビリオンや展示内容を発表



国際横断：赤羽月運船（9/25発表）
（出典：https://expo2025.jp/en/02/）



チュニジア（9/22発表）
（出典：BIEウェブサイト）



アルジェリア（9/22発表）
（出典：BIEウェブサイト）

◆ 協会においても、開幕に向けた公式参加者との連携・調整や支援を加速

- ＜公式参加者との情報共有・意見交換＞
- ・IPM2025（来年1月15-16日@姫路市）
 - ・公式参加者による運営委員会（第1回 10月25日）
 - ・その他、オンラインでの公式参加者向け会議も月次ペースで開催

＜ワンストップショップ（OSS）による支援＞

- ・本年6月、公式参加者からの各分野の相談や申請を一元的に受け付けるOSSセンターを欧州庁舎47階に設置
- ・来月2月、万博会場（夢洲）に移転予定



報9-2
101

暑熱対策について

「夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン2020（環境省）」を参考に、来場者に対する暑熱対策の情報提供・自衛を徹底するとともに、会場内の日陰の創出・飲料水の提供等の環境を整備する。熱中症患者が発生した場合には、会場内の医療救護施設にて診療・応急手当を実施する。

- 情報提供・啓発**
活用ツール … 協会ホームページ、場内放送、デジタルサイネージ
情報・啓発 … 熱中症警戒アラート、帽子や日傘の推奨、水分補給
- 会場内の日陰創出等**
-会場内におけるテント、パラソル、バーゴラ等の設置
-ミスト、スプラットエアコン等による送風・冷風の整備
-遮熱性舗装、植栽による地表面の高温化防止、リング下部へのシェード取り付け
-予約制の導入等による待ち時間の短縮
- 給水環境の整備等**
-店舗での飲料水・暑熱対策用品等の販売
-自動販売機・ウォーターサーバー等の設置
- 医療救護対策**
会場内に診療所（3か所）、応急手当所（5か所）を設置
-診療所には、医師・看護師・救護隊が常駐
-応急手当所には、看護師・救護隊が常駐



参考：三井物産環境日誌

報10-1
103

